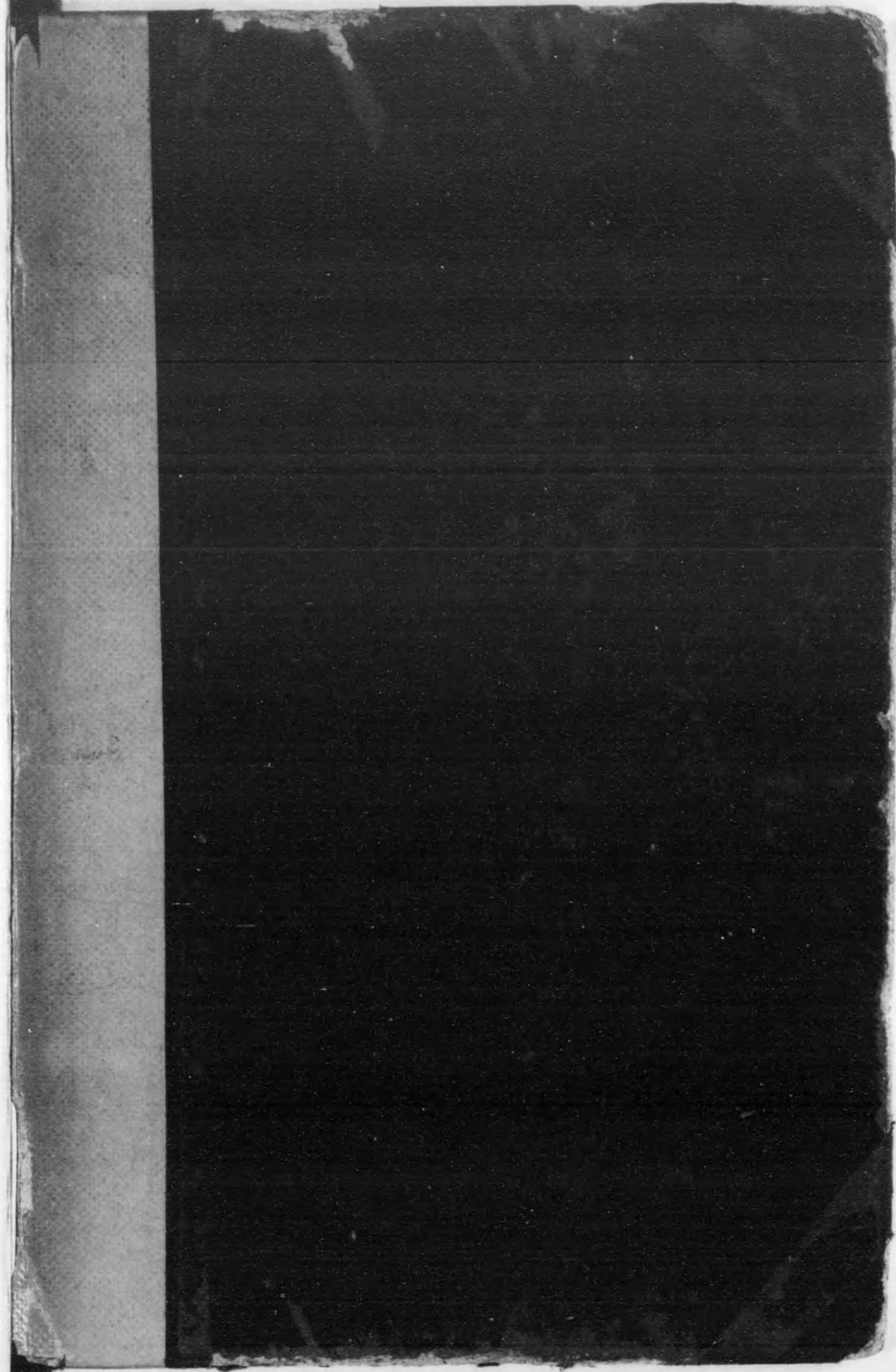


始



323
64

523-64



Für die Forscher
der
Deutschen Sprache
von
Prof. N. Nabeshima.

第五高等學校
文學士
教授
鍋島安美著

獨逸語ヲ研究スル人

大正
3. 9. 28
内交

東京 東海堂

凡 例。

1. 本書ハ、初メテ獨逸語ヲ學ブ者ニ對シ、教科書トシテ用フル目的ニテ編纂シタルモノナリ。サレバ、篇章ヲ細別シ、簡ヲ先ニシ、繁ヲ後ニシ、勉メテ、了得ノ便ヲ計レリ。
1. 術語ニハ、大抵、普通ノ譯語ヲ附シタルモ、名實相伴ハセテ、讀者ノ記憶ニ便ナラシムル爲ニハ、著者ノ意見ニヨリ、特別ノ譯語ヲ附シタルコトアリ。サレド、大抵、原語ト對照シ置キタレバ、比較研究ニ際シテ、迷惑スルコトナカルベシ。又、原語、簡ニシテ、記憶シ易ク、譯語、熟セズシテ、記憶シ難シト思惟シタル場合ニハ、原語ヲソノ儘用ヒ置キタリ。コレ語ヲ知ルノ一助タレバナリ。
1. 語詞ノ短縮、省略少ナカラザレドモ、再出ノ場合、又ハ、一目瞭然タル場合ニ行ヒタレバ、推測ヲ誤マルコトナカルベシ。
1. 文典ハ、主トシテ、語詞相互間ノ關係ヲ説クモノナレバ、一方ヲ説クニ際シテ、他ニ言及セザルベカラザル場合アリ。カハル場合ニハ、備考、注意テフ標題ノ下ニ説明シ置キタリ。又、必須缺クベカラザルモノニハアラザレドモ、記憶シ置ク方、便利ナリト思惟シタルモノハ、備考、又ハ、問題ノ所ニ述ベ置キタリ。
1. 説明ニハ、一切、口語體ヲ用ヒタリ。コレ、説明ニ便ニシテ、讀了ニ易ケレバナリ。サレド、語格ノ如キハ、勉メテ、文語ニ近ヅカシメタリ。コレ、口語ト文語トハ、次第ニ近ヅクベキモノナリトノ主旨ニ基ツク。

緒言。

列強ト伍シテ、一步ダモ、後レザラムコトヲ期セバ、各國ノ文物、制度、ソノ他、凡百ノ事物ヲ比較シ、研究シ、短ヲ捨テ、長ヲ取リ、以テ、文明進歩ノ歩武ヲ進メザルベカラズ。コヽニ於テカ、外國語研究ノ必要生ズ。必要ニ迫ラルレバ「何のその岩をも通す桑の弓」、事トシテ成ラザルコトナケム。然レドモ、ソノ方法ニシテ、當ヲ得ザラムカ、勞多クシテ、効少ナシ。

辭句ヲ暗誦シテ、自己藥籠中ノモノトナシ、讀書ニ、作文ニ、將タ、會話ニ、自由ニ、又、自在ニ、活用スルコトヲ得バ、文法ノ用何所ニカアル。サレド、コノ方法ヲ探ッテ堂ニ入ラムトスルニハ、幾多ノ日子ヲ費ヤサハルベカラズ。サレバ、比較的發達セル頭腦ヲ有スル吾人ガ、比較的短日月ノ間ニ於テ、外國語ニ通曉セムト欲セバ、文法ノ要諦ヲ記憶シ、以テ、堂屋ニ入ルノ指南車トナスニ如カズ。

著者ハ、コノ見地ヨリ、コノ書ヲ編メリ。サレバ、第一篇概論ニ於テ、獨逸語ニ關スル法則、殊ニ、品詞ノ定義、種類、變化ニ關スル事項ヲ説キ、第二編詳論ニ入ッテ、主トシテ、活用ニ關スル法則ヲ述べ、更ニ、用例、問題ヲ添エタリ。本書ハ、著者ガ、曩ニ、三瀆學士ト共ニ著ハシタル獨逸新文典ト異ナリ、教科書トスル目的ニテ編纂シタルモノナレバ、新文典ノ如ク詳細ナル説明ヲ加ヘザリキ。サレバ、彼レハ、菊版約六百頁ノ卷帙トナリシモ、此レハ、四六版二百餘頁ノ小冊子トナリヌ。サレド、ソノ内容ニ至ッテハ、彼レニ在ッテ、此レニ無キモノモ、ナキニシモアラザレド、説明ノ省略ト、活字ノ縮小トニヨリ、少ナカラザル餘白ヲ生ジ、幾多ノ重要事項ヲ加フルコトヲ得タリ。就中、語詞ノ構成、用例ノ集拾ニ關シテハ、此レニ意ヲ用ヒタル所多シ。彼此相俟タバ、全キニ近カラムカ。

本書ノ原稿ハ、本年マデ、第五高等學校初年級生ノ筆記ノ用ニ供シタルモノナリシモ、著者ノ不敏ヲ以テ、俄然出版ヲ思ヒ立チ、日ニ次グニテ、經纂増減シタレバ、重複脱漏、識者ノ叱責ヲ乞フベキ點亦少ベシ。幸ニ指教ヲ給ハマ、後日改版ニ際シテ改刪スル所

大正三年九月

銀杏城下ニテ

目次。

	頁
第一篇。概論。...	1—95.
第一章。獨逸語ノ系統ト發達。...	1—3.
第一節。印度日耳曼語、日耳曼語、豪曲語、獨逸語。...	1—2.
第二節。獨逸語。...	2.
第一條。低・高獨逸語。...	2.
第二條。古・中・新高獨逸語。...	2—3.
第二章。聲音論。...	3—16.
第一節。聲音ト文字トノ關係。...	3—4.
第二節。文字、字母ノ序列。...	4—6.
第三節。聲音。...	6—8.
第四節。發音。...	9—16.
第一條。韻字ノ發音。...	9—10.
第二條。音字ノ發音。...	10—12.
第三條。發音範例。...	12—13.
第四條。發音練習。...	13—16.
第三章。綴字、詞。...	17—31.
第一節。綴字。...	17—20.
第一條。單音・多音綴字。...	17.
第二條。讀法・語法綴字。...	17—18.

第三條。本・副綴字。 10—11.

第四條。前・後綴字。 11—12.

第五條。構成・轉成・示活綴字。 12—13.

第二節。詞。 21—31.

第一條。實・虛詞。 21.

第二條。十品詞。 21—24.

第三條。單綴・多綴詞。 25.

第四條。單成・合成詞。 25.

第五條。根・幹・枝・合成詞。 25—31.

第一款。根詞。 26—27.

第二款。幹詞。 27—28.

第三款。枝詞。 28—29.

第四款。合成詞。 29.

第一項。單純・複合・成詞。 29—30.

第二項。融合・結合・並列詞。 30—31.

第四章。品詞概說。 31—81.

第一節。冠詞。 31—33.

第二節。名詞。 34—36.

第三節。代名詞。 37—45.

第四節。動詞。 45—54.

第五節。形容詞。 55—63.

第六節。數詞。 63—72.

第七節。副詞。 72—73.

第八節。前置詞。 73—75.

第九節。接續詞。...	75—80.
第十節。間投詞。...	80—81.
第五章。文章論。...	81—95.
第一節。文章の成分。...	81—82.
第二節。文章ノ種類。...	82—85.
第一條。内容上カラ。...	82—83.
第二條。外形上カラ。...	83—85.
第三節。配語法(語次)。...	85—89.
第一條。單・本文章。...	85—88.
第二條。從屬文章。...	88—89.
第四節。法形。...	89.
第五節。文章ノ成分ハ如何ナルモノカラナルカ。...	89—93.
第六節。短縮・省略文章。...	94—95.
第二篇。詳論。...	96—214.
第一章。冠詞。...	96—102.
第一節。定義(31参照)。	
第二節。種類(32参照)。	
第三節。變化(32—33参照)。	
第四節。用法摘要。...	96—102.
第一條。概説。...	96—97.
第二條。冠詞ヲ名詞ノ前ニ用フル場合。...	97—100.
第一款。名詞ノ前ニ定冠詞ヲ用フル場合。...	97—99.
第二款。名詞ノ前ニ不定冠詞ヲ用フル場合。...	99—100.
第三條。冠詞ヲ名詞ノ前ニ用ヒヌ場合。...	100—102.

第二章。名詞。...	102—121.
第一節。定義(34 参照)。	
第二節。種類(34—35 参照)。	
第一條。内容上カラ。...	102—104.
第二條。構成上カラ。...	104—105.
第三節。變化(35—36 参照)。	105—117.
第一條。性=關スル變化。...	108.
第二條。數=關スル變化。...	108—110.
第三條。格=關スル變化(35—36 参照)。	110.
第四條。變化ノ種類。...	110—112.
第五條。固有名詞ノ變化。...	112—115.
第一款。人、動物等=對スル固有名詞。...	112—114.
第二款。地理學上ノ固有名詞。...	115.
第三款。外來語。...	116—117.
第四節。用法摘要。...	118—121.
第一條。第一格。...	118.
第二條。第二格。...	118—120.
第三條。第三格。...	120.
第四條。第四格。...	121.
第三章。代名詞。...	121—141.
第一節。定義(37 参照)。	
第二節。種類(37—39 参照)。	
第三節。變化(39—45 参照)。	
第四節。用法摘要。...	121—141

第一條。人代名詞。...	122—126.
第二條。物主代名詞。...	127—128.
第三條。指示代名詞。...	128—132.
第四條。疑問代名詞。...	132—135.
第五條。關係代名詞。...	135—138.
第六條。不定代名詞。...	139—141.
第四章。動詞。...	141—176.
第一節。定義(45 参照)。	
第二節。種類(45—48 参照)。	141—143.
第一條。獨立ノ有無ニヨリ(45—46 参照)。	
第二條。構成上カラ。...	141—142.
第三條。補足ヲ要スルカ否カニヨリ。...	143—145.
第四條。文主タルモノ、種類ノ上カラ。...	145—146.
第五條。變化ノ上カラ(46—48 参照)。	
第三節。變化(48—54 参照)、變化形ノ構成法。...	146—149.
第一條。名形々ノ構成法。...	146—149.
第一款。不定法形。...	146—148.
第二款。分詞形。...	148—149.
第二條。叙述形ノ構成法(48—54 参照)。	
第四節。用法摘要。...	149—176.
第一條。各形々。...	149—154.
第一款。不定法形。...	149.
第一項。純不定法形。...	150—151.
第二項。依憑不定法形。...	151—152.

第二款。分詞形。152—154.
第二條。叙述形。154—168.
第一款。時ニ對スル形。154—159.
第一項。連續現在形。154—155.
第二項。連續過去形。155—156.
第三項。完了現在形。156—157.
第四項。完了過去形。157.
第五項。連續未來形。158.
第六項。完了未來形。158—159.
第二款。態形。159—160.
第一項。能働態形。159.
第二項。受働態形。160.
第三款。法形。160—168.
第一項。直說法形。160—162.
第一領。獨立文章中ニ。161.
第二領。從屬文章中ニ。161—162.
第二項。接續法形。162—163.
第一領。獨立文章中ニ。163—164.
第二領。從屬文章中ニ。165—168.
第三項。命令法形。168.
第三條。本動詞ノ用法上ノ注意事項。168—172.
第一款。自動詞。168—170.
第一項。主的動詞。163—169.
第二項。第二格支配ノ自動詞。169.

第三項。第三格支配ノ自動詞。...	170.
第二款。他動詞。...	170—171.
第三款。再歸動詞。...	171.
第四款。相互動詞。...	171.
第五款。做製動詞。...	172.
第六款。非人稱動詞。...	172.
第四條。助動詞ノ用法上ノ注意事項。...	172—176.
第一款。時ノ助動詞。...	173—174.
第二款。法ノ助動詞。...	174—176.
第五章。形容詞。...	176—182.
第一節。定義(55 参照)。	
第二節。種類。...	176—179.
第一條。内容上カラ。...	177.
第二條。構成上カラ。...	177—178.
第三條。他ノ詞ニ對スル關係上カラ。...	178—178.
第三節。變化(55—63 参照)。	
第四節。用法摘要。...	179—182.
第六章。數詞。...	183—193.
第一節。定義(63 参照)。	
第二節。種類(63—67 参照)。	
第三節。變化(67—72 参照)。	
第四節。用法摘要。...	183—193.
第一條。定數詞。...	183—189.
第一款。基本數詞。...	183—186.

第二款。順序數詞。...	...187—188.
第三款。分·反復·倍·種類·配分數詞。...	...188—189.
第二條。不定數詞。...	...189—193.
第七章。副詞。...	...193—198.
第一節。定義(72參照)。	
第二節。稱類。...	...193—196.
第三節。變化(72—73參照)。	
第四節。用法摘要。...	...197—198.
第八章。前置詞。...	...198—212.
第一節。定義(73參照)。	
第二節。種類(73—75參照)。	
第三節。用法摘要。...	...198—212.
第九章。接續詞。...	...212—214.
第一節。定義(75參照)。	
第二節。種類(76—80參照)。	
第三節。用法摘要。...	...212—214.
第一條。並列接續詞。...	...212—214.
第二條。從屬接續詞。...	...214.
第十章。間投詞。...	...214.
第一節。定義(80參照)。	
第二節。種類(80—81參照)。	
第三節。用法摘要。...	...214.
問題集。...	...214.—237.

獨逸語ヲ研究スル人ニ。

第一篇。 概論。

第一章。 獨逸語ノ系統ト、發達。

第一節。 Indogermanische Sprache, Germanisch, Gotisch u. Deutsch (印度日耳曼語, 日耳曼語, 豪典語, 獨逸語)。

吾々ガ、今日、獨逸語トイッテキル言葉ハ、印度日耳曼語ノ一ツデアル。印度日耳曼語ヲ使ッテキル民族ハ、Indogermanen (印度日耳曼民族) デアル。コノ民族ハ、Arier (アーリア民族) カラ出タモノデアルガ、コノアーリア民族ヲ、Ost-u. Westarier (東・西アーリア民族)ニ分ツヲガ出來ル。東アーリア民族ニ屬スルモノハ、Perser (波斯人)ト、Inder (印度人)トデアッテ; 西アーリア民族ニ屬スルモノハ、南歐羅巴ノ Graeco-Italiker (希臘・伊太利人)ト、Kelten (ケルト民族)ト、北歐羅巴ノ Letto-Slaven (リボニア・スラボニア人)ト、Germanen (日耳曼人)トデアル。日耳曼人ノ使ッテキル言葉ヲ、Germanisch (日耳曼語)トイフ。日耳曼語ヲ Ost-u. Westgermanisch (東・西日耳曼語)ニ分ツヲガ出來ル。東日耳曼語ヲ、更ニ、Gotisch (Got. 豪典語)ト Nordisch (北方語)トニ、分ツヲガ出來ル。北方語ノ中ニハ、Isländisch, Norwegisch u. Dänisch (氷洲語, 諾威語, 丁抹語)ガアル。西日耳曼

語ノ中ニハ、Englisch (Engl.), Niederländisch u. Deutsch (英語, 低獨逸語, 獨逸語) ガアル。

第二節。獨逸語。

第一條。Nieder- u. hochdeutsche Mundart (Niederdeutsch, Hochdeutsch) (低・高獨逸方言 (低・高獨逸語))。

獨逸語ヲ、低・高獨逸語ニ大別スルコトガ出來ル。低獨逸語トハ、主ニ、獨逸國ノ平地々方、即チ、北部獨逸ニ行ハレテキルモノデアッテ、高獨逸語トハ、主ニ、獨逸國ノ高地々方、即チ、南部獨逸ニ行ハレテキルモノデアル。是等ノ、高、低、兩獨逸語ガ、次第ニ混和シ、變化シテ、今日ノ、獨逸人ノ Schriftsprache (文語) トナリ; 教育アル、上流人士ノ Umgangssprache (交際語) トナッテキル新高獨逸語、即チ、吾々が研究シヨウトシテキル獨逸語ガ出來タノデアル。

第二條。Alt-, Mittel- u. Neuhochdeutsch (Ahd., Mhd., Nhd., 古・中・新高獨逸語)。

A. 古高獨逸語 (700—1100)。コレハ、Franken (フランク民族) ト、他ノ日耳曼人トガ、耶蘇教徒ニナツタ爲ニ、又、Verdun ノ條約 (843) ニヨッテ、大フランク帝國ガ、分裂シテ、獨逸帝國ノ基礎ガ成ツタ爲ニ、發達シタノデアル。コノ時代ノ、文學的遺物ハ至ツテ少ナイ。

B. 中高獨逸語 (1100—1500)。Hohenstaufen 家ノ治世ニ、獨逸皇帝ト、羅馬法王ト、烈シイ權力ノ争ヲシテ、幾多ノ波瀾ガアッタノデ、獨逸民族ノ思想ト習慣トガ、急ニ、變化シタコト、獨逸國民ガ、西フランク民族カラ、自覺的ニ分離シタコト、當時ノ Minnesänger (叙情詩人) ガ、國內ヲ、盛シニ、歴遊シタコトガ、コノ中高獨逸語ノ發達ニ預ッテ力ガアッタノデアル。中世ノ叙情詩人ノ働ニヨッテ、獨逸語ハ、爾來、諧調アル、叙情詩ニ適スルモノトナツタノデアル。コノ時代ノ、文學的作物ニハ、見ルベキモノガ多イ。而シテ、是等ハ、近世獨逸文學ノ淵源トナッテキル。

C. 新高獨逸語 (1500—)。中古以來、獨逸國內ノ諸侯ガ、頻繁ニ交通往來スル様ニナッテ、ソノ間ニ、一種ノ常用語ガ出來テ、ソレガ、獨逸帝國議會ノ用語トモナッテキタ。又、獨逸皇帝ノ Kanzley (書記局) ノ用語ガ、一定シテ、Kanzleydeutsch (官房獨逸語) トイフ様ナモノガ出來テキタ。コノ時ニ當ッテ、語學界ノ天才デ、宗教界ノ巨人デ、且又、詩人デアル Martin Luther (1483—1546) ガ出テ、主ニ、官房獨逸語ヲ用ヒテ、有名ナ、聖書ノ翻譯ヲナシ、又、宗教上ノ詩歌ヲ作ツタ。コノ Luther ガ用ヒタ獨逸語ガ、今日ノ獨逸語ノ基礎トナッテキルノデアル。

第二章。Phonologie (Lautlehre, 聲音論)。

第一節。聲音ト文字トノ關係。

A. 思想ヲ、言語デ表ハシタモノナ、Rede (說話) トイフ。說話ハ、幾何カノ言語カラナルモノデアル。尤モ、一語カラナル、一種ノ說話モアル。思想ノ成分タル想念(概念)ヲ、聲音デ表ハシタモノナ、Sprache (言語) トイフ。

言語ハ幾何カノ音團カラナルモノデアル。尤モ、一個ノ聲音カラナル言語モアル。聲音ノ一連ヲ Lautgruppe (音團)トイフ。音團ハ幾何カノ聲音カラナルモノデアル。コ、デ、Sprachlaut (聲音)トイフハ、節調アル、人間ノ聲ノ謂デアル。

B. 聲音ヲ表ハス繪畫的ノ符號ヲ Buchstab (文字)トイフ。音團ヲ表ハス、文字ノ一連ヲ Silbe (綴字)トイフ。個々ノ言語、又ハ、概念ヲ表ハス綴字ノ一群ヲ Wort (詞)トイフ。說話、又ハ、思想ヲ表ハス詞ノ一團ヲ Satz (文章)トイフ。

第二節。Buchstab u. Alphabet (文字、字母ノ序列)。

文字ハ、聲音ヲ表ハス、繪畫的ノ符號デアルガ、獨逸ニハ、ソノ文字ガ、二十六個アル。文字ヲ、或順序デ排列シタモノヲ Alphabetトイフ。獨逸ノAlphabetハ、下ノ様ナモノデアル。今、ソレヲ、羅馬文字ト對照シ、且ツ、ソノ讀ミ方ヲ表示シヨウ。

羅馬文字	獨逸文字				
	印刷體		筆記體		
	大文字	小文字	大文字	小文字	
a	A	a	Ⓐ	ⓐ	ア
b	B	b	Ⓑ	ⓑ	ベー(ベ)
c	C	c	Ⓒ	ⓒ	ッ
d	D	d	Ⓓ	ⓓ	デー(デ)

e	E	e	Ⓔ	ⓔ	エ
f	F	f	Ⓕ	ⓕ	エフ
g	G	g	Ⓖ	ⓖ	ゲー(ゲ)
h	H	h	Ⓗ	ⓗ	ホ
i	I	i	Ⓘ	ⓓ	イー
j	J	j	Ⓛ	ⓓ	イヨット
k	K	k	Ⓚ	ⓓ	カー(カ)
l	L	l	Ⓛ	ⓓ	エル
m	M	m	Ⓜ	ⓓ	エム
n	N	n	Ⓝ	ⓓ	エヌ
o	O	o	Ⓞ	ⓓ	オ
p	P	p	Ⓟ	ⓓ	ペ
q	Q	q	Ⓠ	ⓓ	ク
r	R	r	Ⓡ	ⓓ	アール
s	S	s	Ⓢ	ⓓ	ス
t	T	t	Ⓣ	ⓓ	テ
u	U	u	Ⓤ	ⓓ	ウ

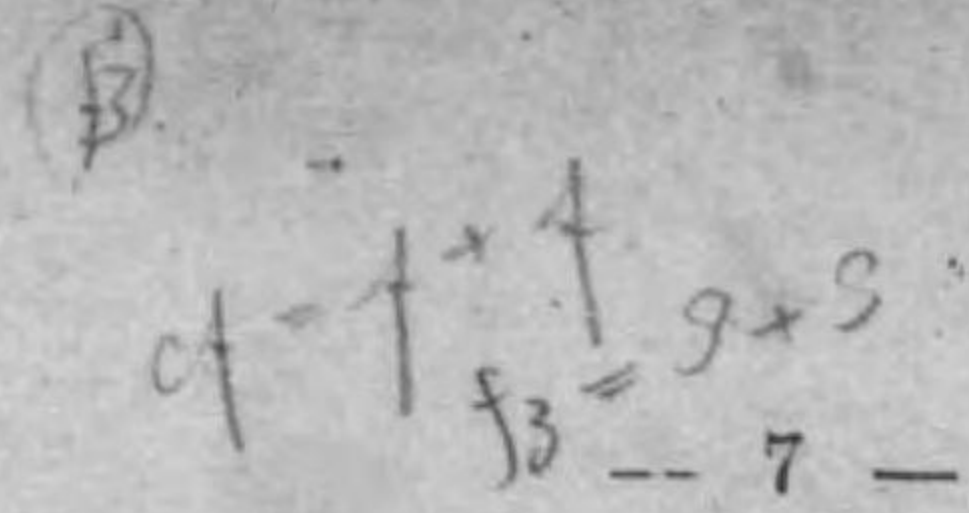
- A. 曲音ヲ表ハス變形文字ハ: \ddot{u} , \ddot{o} , \ddot{i} .
- B. 合成文字ハ: ch (c+h), ck (f+k), ch (f+c+h), ff (f+f), ss (s+s).

備考。上=掲ゲタ Alphabet ノ中=在ル, c ハ, 拉丁カラ來タモノデ, x
ト 3 トハ, 希臘カラ來タモノデアル。

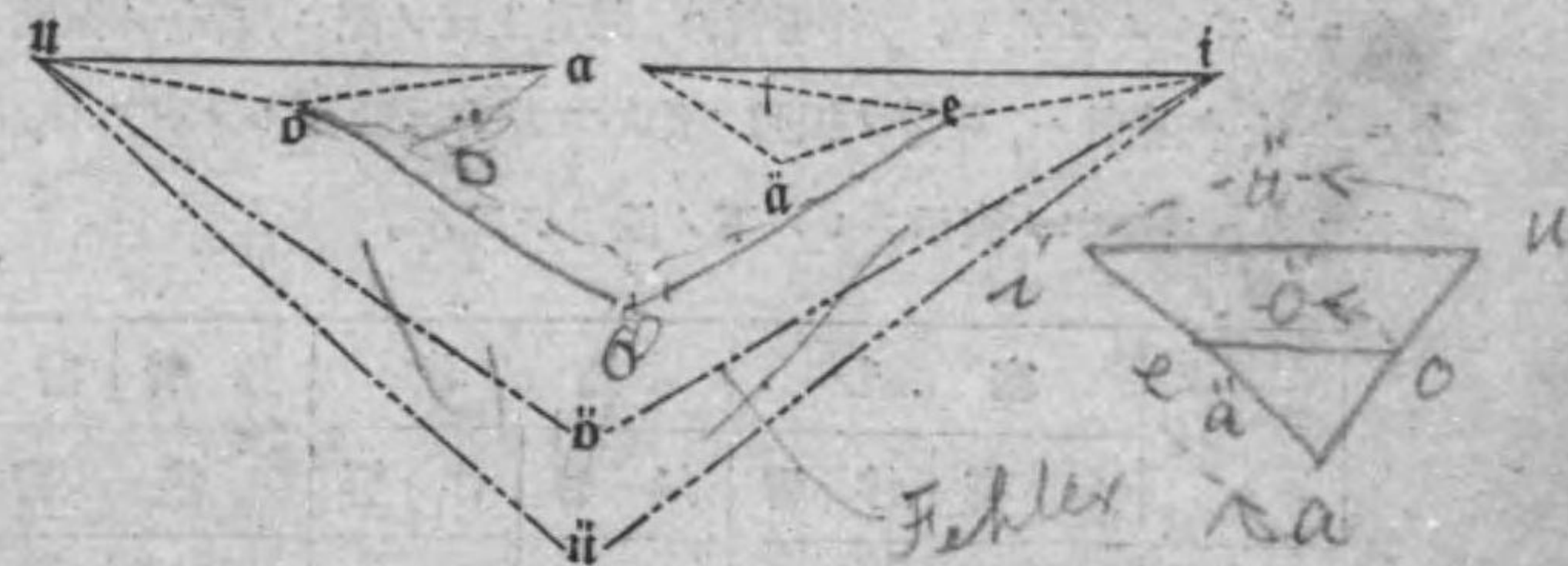
第三節。Laut (聲音). Vokal u. Konsonant
(母韻, 子音).

言語ノ成分タル聲音ヲ, 母韻ト子音ト=分ツテガ出來ル。

母韻, 口腔ノ何所デハモ, 強イ障碍ヲ受ケズニ, 氣流ノ出
= 響ク聲音デアル。母韻ヲ, reiner u. getrübtet
=, einfacher u. zusammengesetzter
= 濁韻トハ, 明亮=響
單韻



ル一刹那=生ズル Übergangsvokal (渡過韻)トイフモノガアル。詳シクイ
ヘバ, u 韻ト, a 韻トノ中間=, o 韻; a 韻ト, i 韻トノ中間=, e 韻; u 韻ト,
i 韻トノ中間=, ü 韻; o 韻ト, e 韻トノ中間=, ö 韻; a 韻ト, e 韻トノ中間
= ä 韻ガアル。是等ヲ Nebenlaut (副韻)トイフ。是等ノ三主韻ト, 五副
韻トヲ, 三角形=配置シ, 文字ヲ以テ表ハセバ, 下ノ様ニナル。



濁韻ト, 合韻トハ, 或母韻ヲ發スル口勢カラ, 他ノ母韻ヲ發スル口勢=移
ル一刹那ニ, 氣流ヲ吐出スレバ生ズルノデアル。即チ, ä 韻ハ, a カラ e
ヘ, ö 韻ハ, o カラ e へ; ü 韻ハ, u カラ i へ; ai (ei) 韻ハ, a カラ i へ; au 韻
ハ, a カラ o 又ハ u へ; äu (eu) 韻ハ, o カラ i へ渡過スル刹那ニ生ズルノデ
アル。

B. 子音トハ, 主ニ, 口腔ノ何所カデ, 強イ障碍ニ逢ツテ, 氣流ガ溢出ス
ル場合ニ生ズル, 微カニ響クカ, 又ハ, 全ク響カヌ聲音デアル。コレハ, b,
c, d, f, g, h, j, k, l, m, n, p, q, r, s, t, v, w, x, y, z 字デ表ハサルハ。
子音ヲ, ソノ生成ニ關與スル, 主ナル發聲機關ノ種類ヲ基トシテ, Lippen=
Zungen= u. Gaumenlaut (唇・舌・顎音)=分類スルヲガ出來ル。又, ソノ生
成ノ際ノ, 氣流ノ有様, 又ハ, 通路ヲ基トシテ, Verschluss=, Reibe=, Nasen=
u. Schmelzlaut (塞・擦・鼻・諧音)=區分スルヲガ出來ル。更ニ又, 生成ニ
際シテ, 聲帯ノ振動ヲ伴フカ, 否カニヨツテ, stimmhafter u. stimmloser

Quiet (伴響・無響音) = 分ツツガ出來ル。唇音ハ、唇ト門齒トニヨッテ生ジ；舌音ハ、前舌ノ上部ト齒、又ハ、後舌ト口蓋トニヨッテ生ジ；顎音ハ、中、又ハ、後舌ト、口蓋トニヨッテ生ズルノデアル。塞音ハ、發聲機關ヲ閉塞シテ、突然開放シ、氣流ヲ進出サスル場合ニ生ジ；擦音ハ、發聲機關ヲ狹陋ニシテ、氣流ヲ摩擦サセナガラ、吐出スル場合ニ生ジ；鼻音ハ、氣流ヲ鼻孔カラ出ス場合ニ生ズルノデアル。伴響音ハ、聲帯ノ振動ノ際ニ、聲帯ノ振動ノ伴フ場合ニ生ジ；無響音ハ、聲帯ノ振動ノ伴ハヌ場合ニ生ズルノデアル。是等ノ子音ヲ表ハス文字ヲ表示スレバ下ノ通りデアル。

	塞音		擦音		鼻音	諧音
	無響	伴響	無響	伴響	伴響	
唇音	p	b	f, v	w	m	
舌音	t	d	s	ʃ	n	l, r
顎音	f(c)q	g	h	j	n(q f 前)	

- 備考。1) *ɛ, ɜ* ノヲニ關シテハ、發音ノ條ヲ參照セヨ。
 2) *ɹ* ハ子音、又ハ、母韻ヲ表ハスモノトシテ用ヒラル。前ノ場合ニハ、*j* ト相似タ音ヲ表ハシ、後ノ場合ニハ、*iu* ノ様ナ韻ヲ表ハス。
 3) 子音ノ區分法ハ、他ニモアルガ、コノデハ、コレ丈ニシテオク。

第四節。發音。

注意。口カラ耳ニ傳フベキ字音ノヲナ、文字ヲ以テ、目ニ訴ヘテ、納得サセヨウト試ムルヲハ困難ナヲデアル。殊ニ、我が國字ト、ソノ系統ヲ異ニシテキル獨逸文字ノ音ヲ、國字デ、表ハソウトスルヲハ、難事中ノ難事デアル。併シ、發音ノ研究ハ、獨逸語研究ノ門ニ入ルノ鑰ダカラ、叙述シテオカネバヲラヌ。

第一條。韻字ノ發音。

- a* ハ、,,ア-, ア, アッ" ト、
e ハ、,,エ-, エ, エッ" ト；
i ハ、,,イ-, イ, イッ" ト；
o ハ、,,オ-, オ, オッ" ト；
u ハ、,,ウ-, ウ, ウッ" ト發音サルハ。
ä ハ、,,エ-, エ, エッ", 又ハ、,,アエ-, アエ, アエッ" ト；
ö ハ、,,オエ-, オエ, オエッ" ト；
ü ハ、,,ウイ-, ウイ, ウイッ" ト發音サルハ。
ai ハ、,,アイ", 又ハ、,,アエ" ト；
au ハ、,,アオ", 又ハ、,,アウ" ト；
ei ハ、,,アイ" ト；
eu, äu ハ、,,オイ" ト發音サルハ。
aa ハ、,,ア-" ト；
ee ハ、,,エ-" ト；

ei ei
eu, äu

論倫心理學
 論理學

oo ハ、"オー" ト發音サル。

ie ハ、"イー"、又ハ、"イエ" ト發音サル。

備考。1) 同一ノ單韻字デアッテ、トシテハ、長ク、トシテハ、短ク、トシテハ又、普通ニ、發音サル、ノアルノハ、習慣ニヨルモアルガ、ソノ後ニアル音字ノ影響ニヨルトガ多イ。即チ、韻字ノ後ニハガアッテ、ソノ韻字ニ附屬シテキル場合ニハ、韻字ハ長ク發音サレ；韻字ノ後ニソノ他ノ音字ガ、タマ一個アル場合ニハ、長ク、又ハ、普通ニ發音サレ、二個以上アル場合、殊ニ、Bijhlaut (齒音) ナ表ハス音字ガアル場合ニハ、短ク發音サル。又、韻字ガ詞ノ最後ニアル場合ニハ、普通ニ發音サル。

2) 以上ノ外、韻字ガ相寄ッタ場合ニハ、各ノ文字ヲ連続的ニ發音スレバイ。

第二條。音字ノ發音。

- b ハ "ブ" ノ中カラ "ウ" ノ分子ヲ除イタ殘餘ノモノ、様ニ；
- c ハ f (a, o, u 韻ノ前), s (e, i 韻ノ前) ノ様ニ；
- d ハ "ド" ノ中カラ "オ" ノ分子ヲ除イタ殘餘ノモノ、様ニ；
- f ハ "フ" "ウ"；
- g ハ "グ" "ウ"；
- h ハ "ホ" "オ"；
- j ハ "イ" ノ塞ッタモノ、様ニ；
- k ハ "ク" ノ中カラ "ウ" ノ分子ヲ除イタ餘殘ノモノ、様ニ；

- l ハ "ル" ノ中カラ "ウ" ノ分子ヲ除イタ殘餘ノモノ、様ニ；
- m ハ "ム" "ウ"；
- n ハ "ヌ" "ウ"；
- p ハ "プ" "ウ"；
- q ハ "ク" "ウ"；
- r ハ "ル" "ウ"；
- s ハ "ス" "ウ"；
- t ハ "ト" "オ"；
- u ハ f ト同様ニ；
- w ハ "ウ" ノ中カラ "ウ" ノ分子ヲ除イタ殘餘ノモノ、様ニ；
- x ハ f+s ノ様ニ；
- y ハ "ユ" ノ中カラ "ウ" ノ分子ヲ除イタ殘餘ノモノ、様ニ；
- z ハ t+s ノ様ニ；
- ch ハ 韻字ノ前デハ h, f ノ様ニ (韻字ノ後デハ、毎韻ツノ後ニ續ク)；
- cl ハ f ノ様ニ；
- ch ハ "シュ" ノ中カラ "ウ" ノ分子ヲ除イタ殘餘ノモノ、様ニ；
- h ハ "ス" "ウ"；
- k ハ s ノ様ニ；
- ff ハ f ノ様ニ；
- gg ハ g；
- ll ハ l；
- mm ハ m；
- nn ハ n；

- pp ハ p ノ様ニ;
- rr ハ r ……;
- ff ハ f ……(前韻ハ塞ル);
- tt ハ t ……;
- フ-2 ff(ff) ハ f + f ……;
- dt ハ t ……(前韻ハ塞ル);
- pf ハ p + f ……;
- ph ハ f ……;
- pf ハ fch + p ……;
- pt ハ fch + t ……;
- th ハ t ……;
- tjch ハ t + fch ノ様ニ發音サル。

備考。以上ノ外、音字ガ相寄ッタ場合ニハ、各ノ文字ヲ連續的ニ發音スレ
バイ。

第三條。發音範例。

- ba (e, i, o, u): バ- (ベ-, ビ-, ボ-, ブ-);
- ca (……): カ- (ッエ-, ッイ-, コ-, ク-);
- da (……): ダ- (デ-, ダイ-, ド-, ドウ-);
- fa (……): ファ- (フェ-, フイ-, フォ-, フ-);
- ga (……): ガ- (ゲ-, ギ-, ゴ-, グ-);
- ha (……): ハ- (ヘ-, ハイ-, ホ-, ホウ-);
- ja (……): ヤ- (ヤエ-, ヤイ-, ヤオ-, ヤウ-);

- ka (e, i, o, u): カ- (ケ-, キ-, コ-, ク-);
- la (……): ラ- (レ-, リ-, ロ-, ル-);
- ma (……): マ- (メ-, ミ-, モ-, ム-);
- na (……): ナ- (ネ-, ニ-, ノ-, ヌ-);
- pa (……): パ- (ペ-, ビ-, ポ-, プ-);
- qua (…… qu): クア- (クエ-, クイ-, クォ-, ク-);
- ra (e, i, o, u): ラ- (レ-, リ-, ロ-, ル-);
- sa (……): サ- (セ-, ジ-, ソ-, ズ-);
- ta (……): タ- (テ-, タイ-, ト-, トウ-);
- va (……): ヴア- (ヴエ-, ヴイ-, ヴォ-, ヴ-);
- wa (……): ワ- (ウエ-, ウイ-, ウォ-, ウ-);
- xa (……): クスア- (クスエ-, クスイ-, クスォ-, クス-);
- ya (……): イュア- (イュエ-, イュイ-, イュォ-, イユ-);
- za (……): ヅスア- (ヅスエ-, ヅスイ-, ヅスォ-, ヅス-);
- sch (……): アッホア (エッホエ, イッホイ, オッホ, ウッホウ);
- schal (……): シュア- (シュエ-, シュイ-, シュォ-, シュ-);
- sa (……): サ- (セ-, シ-, ソ-, ス-) .

第四條。發音練習。

- a : Abend, a'ber, A'del, Bad, da, mal. 7-2 文章
- ア- { aa : Mal, Nar, Haar, Paar, Saal, Saat
- ab : Ahn, ah'nen, Bahn, fahn, fahl, Mahl.

- ア { a : als, an, Band, das, Gast, Haft.
- ア ヲ { a : ab, Dach, hack'en, Kack'e, Kack'te, La'sche.
- エ - { e : Erd'ball, He'bung, her, Herd, leb'haft, red'lich.
ee : Beet, See, Meer, See, See'le, See.
eh : Mehl, Neh, sehn'lich, sehr, Weh'mut, zehn.
- エ ヲ { e : des, echt, es, gelb, Geld, gern.
- エ ヲ { e : Bett, jetzt, heftig, Meß, nett, Text.
- イ - { i : dir, mir, Nil, Stil, wi'der, wir.
ie : Bier, hier, Kie'fer, Lied, Tier, wie.
ieh : befehl'! sieh! stieh! Vieh, Vieh'zucht, zieh'en.
ih : ihm, ihn, ih'nen, ihr, ih'rer, ih'rethalben.
- イ { i : hin, im, in, ist, Kyd, Wind.
- イ ヲ { i : bit'te, dich, dick, ich, mich, Mit'tel.
- オ - { o : Dom, Mond, o'ber, o'der, O'sen, Tod.
oh : hohl, kohl, Mohn, Mohr, oh'ne, Ohr.
oo : Boot, Boots'mann, Moor, Moos, moo'fig, Roof.
- オ { o : Fol'ge, Gold, Holz, Kontrast', Or'gel, Volt.
- オ ヲ { o : doch, Dog'ge, Flotte, Gott, Iock'en, obgleich'.
- ウ - { u : Huf, Kur, Ruf, tun, U'fer, zu.
uh : Fuhr'mann, Ruh, Ruh'e, Ruhm, Schuh, Uhr.
- ウ { u : kund, Kunst, kurz, Schuld, Sul'tan, Stun'de.

欠

欠

第三章。Silbe u. Wort (綴字, 詞).

第一節。綴字。

綴字トハ、音團ヲ表ハス文字ノ一連デアアル。

第一條。Einlautige u. mehrlautige S. (單音・多音綴字).

綴字ヲソノ音數ノ上カラ、單音・多音綴字ニ分ツテ出來ル。

A. 單音綴字トハ、一氣デ、發音ノ出來ル綴字、即チ、一ト拍子デ、讀ム
テノ出來ル綴字デアアル。コレハ、綴字ノ單位デアッテ、ソノ中ニハ、少ク
トモ、韻字ヲ、一個丈ケハ、含ムデキナケレバナラヌ。z. B. er, Uhr,
Schlacht; Ei usw.

B. 多音綴字トハ、二氣以上デ、ナケレバ、發音スルテノ出來ヌ綴字デ
アル。z. B. a=ber, be=fom=men, Feu=er=ver=si=che=rungs=ge=fell=schaft
usw.

第二條。Sprech-u. Sprachsilbe (讀法・語法綴字).

多音綴字ヲ、更ニ、讀法・語法綴字ニ分ツテ出來ル。

A. 讀法綴字トハ、多音綴字ヲ、徐ロニ、朗讀スル場合ニ、自然ニ分ル
ル、多音綴字ノ部分デアアル。z. B. Lie=be, un=för=mig, Be=schei=den=
heit usw.

B. 語法綴字トハ、多音綴字ヲ、語詞ノ構成ニ從ツテ、分解スル場合ニ得ラル、多音綴字ノ部分デアル。 3. B. Lieb=e, un=form=ig, Be=cheid=en=heit usw.

備考。是等兩綴字ガ、一致スル場合モアル。 3. B. Bei=stand, Dank=bar=feit usw.

第三條。 Haupt= u. Nebensilbe (本・副綴字).

語法綴字ヲ、更ニ、本・副綴字ニ分ツガ出來ル。

A. 本綴字ハ、一名 Stammsilbe (幹綴字)トイフガ、綴字全體ノ、主要ナル部分トナリ、ソノ根本意義ヲ含ミ、主ニ、Akzent (揚音)ノアル所デアツテ、獨立シテ、詞トナリ得ルモノデアル。 3. B. Ge=wölk, stand=haft, Erz=herzog=tum =於ケル。 Wölk (Wolke), Stand, Herzog ノ様ナモノデアル。

B. 副綴字トハ、幹綴字ニ添フテ、主ニ、或意味ヲ附ケ加ヘ、音勢ヲ強メ、又ハ音調ヲ整フルモノデアツテ、獨立シテハ、詞トナルノ出來ヌモノデアル。 3. B. Ge=wölk, stand=haft, Erz=herzog=tum =於ケル、ge=, =haft, erz=, =tum ノ様ナモノデアル。

第四條。 Vor= u. Nachsilbe (Präfix, Suffix, 前・後綴字).

副綴字ヲ、更ニ、前・後綴字ニ分ツガ出來ル。

A. 前綴字トハ、幹綴字ノ前ニアル副綴字デアル。 ソノ主ナルモノハ、 ant=, be=, ent=, er=, ge=, miß=, un=, ur=, ver=, zer= usw.

B. 後綴字トハ、幹綴字ノ後ニアル副綴字デアル。 ソノ主ナルモノハ、 =at, =bar, =chen, =e, =ei, =el, =eln, =em, =en, =er, =ern, =es, =est, =et, =haft, =heit, =icht, =ieren, =ig, =igen, =in, =isch, =keit, =lein, =lich, =ling, =ner, =nis, =sal, =sam, =schaft, =sel, =tum usw.

備考。 1) =igen, =nerノ様ナモノハ、後綴字ノ相寄ツテ出來タモノデアル。

2) コノ種ノ綴字ハ、昔ハ、大抵ハ、詞デアツタガ、時ノ經ルマヽニ、次第ニ、ソノ獨立ヲ失ツテ、綴字トナツテシマッタノデアル。 而シテ、今日デハ、昔ノ意味ヲ保ツテキルモノモ、ナイデハナイガ、大抵ハ、ソノ古義ヲ失ツテキルカ、轉義ヲ有ツニ至ツテキル。 例ヘバ、 =heit =feit, =schaft, =tum ノ様ナモノハ、昔ハ名詞デアツタ。 =lich, =bar, =haft, =sam ノ様ナモノハ、形容詞デアツタ。

第五條。 Bildungs=, Ableitungs= u. Biegungs= (Flexions=)silbe (構成・轉成・示活綴字).

副綴字ヲ、更ニ又、構成・轉成・示活綴字ニ分ツガ出來ル。

A. 構成綴字トハ、主ニ、獨立シテハ、詞タルノ出來ヌ本綴字ニ添フテ、詞ヲ構成スル、無意義ノ副綴字デアル。 ガ、キトシテハ、 Mittelform (中間形)ヲ構成シ、キトシテハ、合成詞ノ Verschmelzungsendung (融合ノ語尾)トナリ、キトシテハ、 Zusammenfügungsendung (結合ノ語尾)トナリ、キトシテハ又、外來語ノ語尾トナルガアル。 コレハ、新シイ詞ヲ作ルガ、新シイ Begriff (概念)ヤ、新シイ關係ヲ表ハスモノデハナイ。 ソノ主ナルモノハ =e, =el, =em, =en, =er, =(e)s usw.

B. 轉成綴字トハ、主ニ、獨立詞ニ添フテ、新シイ概念ヲ表ハス、新シイ詞ヲ轉成スル、大抵ハ、意味アル副綴字デアアル。コノ中ニハ、前綴字モ、後綴字モアル。(前・後綴字ノ條参照)。

C. 示活綴字トハ、主ニ、用言ノ Stamm (語幹)ニ添フテ、ソノ活用ヲ示ス副綴字デアアル。換言スレバ、Declination, Konjugation u. Komparation (名形族・動詞・比較變化)ノ際ニ、用言ノ語幹ニ添フテ、ソノ詞ノ新關係ヲ表ハス副綴字デアアル。コレハ、詞形ヲ變化スルケレドモ、新概念ヲ表ハサズシテ、タゞ元ノ概念ノ新關係ヲ表ハスバカリデアアル。ソノ主ナルモノハ =e, =em, =en, =er, =(e)s, =(e)st, =(e)t usw.

備考。コノ種ノ綴字ハ、昔ハ、大抵ハ、或詞ノ或關係ヲ表ハス爲ニ、ソノ語幹ニ添フ詞デアッタガ、音字、又ハ、韻字ガ、次第ニ、省略サレテ、詞形ヲ失ヒ、且、ソノ古義ヲモ失ッテシマッタ。ソレデ、今日デハ、或詞ノ文法上ノ關係ヲ表ハス爲ニ、ソノ詞ニ、示活綴字ヲ添ヘタ上ニ、更ニ、或詞ヲ添ヘネバナラヌ様ニナッタモノスラアル。例ヘバ、動詞ノ場合ニ、ソノ人稱關係ハ、動詞ノ語尾ノ變化デ表ハサレテキルノニ、ソレニ人代名詞ヲ添ヘネバナラヌ様ニナッタ。コレハ、語法上カライフ所ハ、冗語ニ過ギナイノデアアル。即チ、ich denke ハ、嚴格ニイヘバ、ich denke ich ナ意味シ、du denkst ハ、du denkst du ナ意味スルノデアアル。

備考。コノ他、綴字ヲ音字、韻字ノ數、位置等カラ分ツモアルガ、コノデハ、ソレヲ述ブル必要ヲ認メヌカラ省略スル。

第二節。 Wort (詞)。

思想ヲ表ハスモノハ、説話又ハ、文章デアッテ、個々ノ想念ヲ表ハスモノハ、言語、又ハ詞デアアル。

第一條。 Begriff- u. Formwort (實・虚詞)。

詞ヲ、ソノ内容上カラ實・虚詞ニ分ツガ出來ル。

A. 實詞トハ、實想ヲ表ハス詞デアアル。即チ、主ニ、Person, Tier, Ding, Tätigkeit, Eigenschaft u. Zustand (人、動物、物、働、性質、有様)等ヲ表ハス詞デアアル。z.B. Mann, Hund, Buch, gehen, schön, grün usw.

B. 虚詞トハ、虚想ヲ表ハス詞デアアル。即チ、主ニ、Raum- u. Zeitverhältnis, logische Beziehung (所・時・論理關係)等ヲ表ハス詞デアアル。z.B. hier, heute, Ursache, Frage usw.

第二條。 十品詞。

注意。一ツノ完全ナ文章ハ少クトモ、二ツノ、主要ナ部分カラナッテキル。ソノ一ツヲ Subjekt (Satzgegenstand, 文主)トイフ。コレハ、文章ノ主題、眼目トナルモノデアアル。コレガ、タゞ一個ノ詞カラナッテキル場合ニハ、コレヲ、Subjektwort (主語)トイフ。他ヲ、Prädikat (Satzansage, 叙述)トイフ。コレハ文主ニ就イ

テ、或叙述ヲ爲スモノデアル。コレガ、タゞ一個ノ詞(動詞)カラ
 ナツテキル場合ニハ、コレヲ、Ausfage=(od. Rede=) wort (述語)
 トイフ。叙述ハ、Ausfage (述辭)ト、das Ausgefagte (賓辭)トカ
 ラナル場合モ; Kopula (Satzband, 文帶)ト、Prädikats=
 bestimmung (Prädikativum (客言)トカラナル場合モアル。文主
 ト、叙述トナ Hauptbestandteil des Satzes (文章ノ主成分)トイ
 フ。文章中ニハ、是等ノ主成分以外ニ、Nebenbestandteil des
 Satzes (文章ノ副成分)トイフモノガアル。コレハ、Objekt
 (Ergänzung), Attribut (Beifügung) u. Adverbiale (Umstand)
 (補足, 附加, 状況)デアル。是等モ亦、一個ノ詞カラ成ルヲガ
 アル。補足ハ、主ニ、叙述ノ意味ノ完備セナイノヲ、補足, 填充
 スルモノデアル。附加ハ、主ニ、主語, 補語ヲ限定, 修飾スルモノ
 デアル。状況ハ、主ニ、叙述, 附加, 状況ヲ, 所, 時, 根據, 工合
 等ニ關シテ説明スルモノデアル。附加, 状況ヲ Bestimmung
 (限定)トモイフ。

詞ヲ、ソノ文章中ニ於ケル職分ノ上カラ、Substantiv(um), Pronomen,
 Verb(um), Adjektiv(um), Numerale, Artikel, Adverbium, Präposition,
 Konjunktion u. Interjektion (名詞, 代名詞, 動詞, 形容詞, 數詞, 冠詞, 副
 詞, 前置詞, 接續詞, 間投詞)ノ十種ニ分ツヲガ出來ル。

A. 名詞トハ、主ニ、文主トシテ用ヒラル、詞デアル。z. B. Das Pferd
 läuft. Ein Haus steht. =於ケル, Pferd, Hausノ様ナモノデアル。

備考。名詞ハ、コノ他, 補足, 限定, 客言トシテ用ヒラル、ヲモアル。

B. 代名詞トハ、主ニ、名詞ノ代ニ用ヒラル、詞デアル。z. B. (Ein

Mann arbeitet.) Er ist ein fleißiger Bauer. =於ケル, erノ様ナモノ
 デアル。

備考。名詞的ニ用ヒラル、代名詞ヲ pronomen substantivum (名詞代
 名詞)トイフ。コノ外ニ pronomen adjectivum (形容詞代名詞)
 トイフモノモアル。コレハ、主ニ、附加語トシテ用ヒラル、ノデ
 アル。

C. 動詞トハ、主ニ、叙述トシテ用ヒラル、詞デアル。z. B. Das Pferd
 läuft. Ein Haus steht. =於ケル, läuft, stehtノ様ナモノデアル。

備考。動詞ハ、附帶現象ニ對スル想念ヲ表ハスト同時ニ、ソレヲ、獨立
 現象ニ對スル想念ニ、添附スル能力ヲ有ツテキル。即チ、言ヒ表
 ハシノ力ヲ有ツテキル。ソレデ他ノ力ヲ藉ラズニ述語トナルヲ
 ガ出來ル。

D. 形容詞トハ、主ニ、附加トシテ用ヒラル、詞デアル。z. B. Eine
 schöne Blume blüht. =於ケル schöneノ様ナモノデアル。

備考。形容詞ハ、動詞ト異ナリ、言ヒ表ハシノ力ヲ有ツテキナイ。ソレ
 デ、附加トシテハ用ヒラル、ガ、獨リデ述語トナルヲハ出來ヌ。
 併シ、客言トシテ用ヒラル、ヲハアル。

E. 數詞トハ、主ニ、附加トシテ用ヒラル、詞デアル。z. B. Dort stehen
 drei Häuser. =於ケル, dreiノ様ナモノデアル。

備考。數詞ハ、コノ他, 名詞ト同様ニ、主語, 補語, 客言トシテ用ヒラル
 ルヲモアル。

F. 冠詞トハ、主ニ、附加ノ一種トシテ用ヒラル、詞デアル。(但シ、附
 加トハ見ズシテ、名詞ノ附屬詞ト見ル)。z. B. Das Pferd läuft. Ein
 Haus steht. =於ケル, das, einノ様ナモノデアル。

G. ~~副詞~~トハ、主ニ、狀況トシテ用ヒラル、詞デア。 3. B. *Dort* steht ein Haus. =於ケル dort ノ様ナモノデア。

備考。副詞ハ、コノ他、附加トシテ用ヒラル、~~トモアル~~。

H. 前置詞トハ、他ノ詞ト組ミ合セラレテ、副詞ト同様ニ、主ニ、狀況トシテ用ヒラル、詞デア。 3. B. Ein Baum steht an dem Ufer. =於ケル an ノ様ナモノデア。

備考。1) 前置詞ト組ミ合セラル、詞ハ、主ニ、名詞、代名詞デア。

2) 前置詞ハ、他ノ詞ト組ミ合セラレテ、附加トシテ用ヒラル、~~トモアル~~。

I. 接續詞ハ、主ニ、文章成分、又ハ、文章ヲ連結スル爲ニ用ヒラル、詞デア。 3. B. Er und sie gehen. Er las das Buch, aber er konnte es nicht verstehen. =於ケル, und, aber ノ様ナモノデア。

備考。1) 接續詞ハ、主ニ、Satzverbindung (複文章), Satzgefüge (重文章)ノ連節トナルモノデア。

2) 接續詞ハ、コノ他、詞ヲ互ニ連結スル爲ニ、用ヒラル、~~トモアル~~。

J. 間投詞トハ、激越ナル感情ヲ表ハス爲ニ、文章ノ中間、又ハ、前後ニ用ヒラル、詞デア。 „Ach!“ rief sie fiebernd, „laß mich leben!“ =於ケル, ach ノ様ナモノデア。

第三條。 Einfilbiges u. mehrfilbiges Wort (單綴・多綴詞)。

詞ヲ、ソノ綴字ノ數ノ上カラ、單綴・多綴詞ニ分ツ~~トモ~~出來ル。

A. 單綴詞トハ、一個ノ綴字カラ出來テキル詞デア。 3. B. Ei, Uhr, Schlacht usw.

B. 多綴詞トハ、二個以上ノ綴字カラ出來テキル詞デア。 3. B. Schüler, Schü=le=rin usw.

第四條。 Einfaches u. zusammengesetztes Wort (單成・合成詞)。

詞ヲ、ソノ成立ノ如何ニヨリ、單成・合成詞ニ分ツ~~トモ~~出來ル。

A. 單成詞トハ、タマ一個ノ本綴字ヲ含ムデキル詞デア。 3. B. Maß, Ent=stand, Un=sterb=lich=heit usw.

B. 合成詞トハ、二個以上ノ本綴字ヲ含ムデキル詞デア。 3. B. Buch=druck, Fremd=wort=er=buch usw.

第五條。 Wurzel-, Stamm-, Zweig- u. zu= sammengesetztes Wort (根・幹・枝・合成詞)。

注意。語詞發展ノ有様ヲ、樹木生長ノ有様ニ準ヘ、樹木ノ或部分ノ名目

ヲ探ッテ、或種ノ詞ニ附クルヲハ、我國デモ遺ッテキルガ、獨逸デモ矢張遺ッテキル。

詞ヲ、ソノ發展ノ順序ヲ基トシテ、根・幹・枝・合成詞ニ分ツヲガ出來ル。

第一款。根詞。

根詞トハ他ノ詞ヲ構成スル基トナルモノデアアルガ、大抵ハ、Wurzel (語根)カラ、直接ニ、構成綴字ノ中ノ、無意義ノ後綴字、=enニヨッテ、構成サレタモノデアアル。3. B. fahren (von fahr), graben (v. grab)—binden (v. band), reiten (v. ritt) usw.

- 備考。1) 根詞ハ、大抵、二綴字カラ出來テキルガ、ソノ詞品カライフキハ、大抵ハ、強變化ノ動詞デアアル。根詞カラ語尾ヲ取り去レバ語根ヲ得ル。語根ハ、大抵、一綴字カラ出來テキテ、音字デ終ッテキル。
- 2) 動詞根詞以外ニ、代名詞根詞モアル。3. B. er, es, ihr 等ハiカラ出タ根詞デアアル。
- 3) 同一ノ語根カラ出テキル詞ハ、Wortfamilie (語族)ヲ構成スル。3. B. Schlag, Schläger, Schlägerei; erschlagen, beschlagen; Schlacht, Schlächter, schlecht, schlichten, schlachten, abschläglic 等ハ schlagenノ語根 schla:カラ出タ、同一語族デアアル。
- 4) 本來ノ語根ノ形ハ、語詞ノ齡、數千年、ソノ間ニ、數次ノ變化ヲ來シ、語詞發達史ニ明カナ人ガ、古イ語形ノ存スル詞ト、

ソノ同語族ニ屬スル詞トナ比較研究シ、音韻變化ノ根本原則ニ關スル知識ヲ有スル人ガ、精査深求スルニ非ズバ、容易ニ、ワカルモノデハナイ。而シテ、専門ノ學者以外ノ人ハ、コレヲ深ク研究スル必要ハアルマイカラ、コヽニハ、タヽ、概要ノミヲ述ベテオク。

第二款。幹詞。

幹詞トハ、主ニ、幹韻字ノ Ablautung (變韻) (innere Wortbildung, 內的語詞構成)、又ハ、構成綴字ノ中ノ stammbildendes Suffix (成幹後綴字; =e, =el, =en, =er usw.)ノ添加 (äußere Wortbil., 外的語詞構成)ニヨッテ、構成サレタモノデアアル。コレニ、reines Stamm u. Mittelform (純幹詞, 中間形)ガアル。

A. 純幹詞トハ、本來ノ根詞カラ、主ニ、變韻ニヨッテ出來タモノデアアル (但シ、變韻セヌモノモアル)。3. B. Tat (v. tun), schön (v. scheinen) spannen (v. spinnen), Grab (v. graben) usw.

B. 中間形トハ、根詞ニ、全々無關係ノ成幹後綴字ノ添フテ出來タモノデアアル。コレハ、一ツニ verlängertter Stamm (延長幹詞)トモ稱セラルヽ、3. B. Name, Wurzel, Atem, Garten, Mutter usw.

- 備考。1) 幹詞ハ、ソノ詞品カライフキハ、一綴字カラナッテキル名詞、形容詞; 二綴字カラナッテキル動詞デアアル。
- 2) 根詞ノ、幹韻字ノ變化ニヨッテ出來タ幹詞ノ幹韻字ハ、大抵強變化動詞ノ半過去形、過去分詞形、命令法形ノ中ニアル韻字ト一致スル。

- 3) Augment (添増綴字) „ge=“ 及ビ, 無意義ノ =at, =d, =de, =dt, =ft, =od, =ft, =t, =tt, =ut 等ヲ附加シテ作ラレタモノモ, 幹詞ノ中ニ入ル。又, 枝詞, 合成詞カラ作ラレタモノモ, relativer Stamm (相對的幹詞) ト見ルヲ得ル。 3. B. Gedicht, ge-recht; Stan=d, Freu=de, Sta=dt, Kun=ft, Klein=od, Kun=ft, Lich=t, Sta=tt, Arm=ut; Vernunft (v. vernehmen), Anfunft (v. ankommen) usw.
- 4) 根詞以外ノモノヨリナツテキル一綴字ノ幹詞, 成幹後綴字, 添増綴字等ヲ以テ作ラレタ幹詞ノ根源ハ, 大抵ハ, 不明デアアル。中ニハ, 廢語トナッタモノモ, 外國語カラ來タモノモアル。
- 5) 幹詞ノ詞品ハ, 大抵ハ, ソノ元ノ詞ノ詞品ト異ツテキル。即チ, 動詞カラハ, 名詞カ, 形容詞カバ出來; 名詞カラハ, 動詞カ, 形容詞カバ出來; 形容詞カラハ, 動詞カ, 名詞カバ出來ル。

第三款。枝詞 (Sproßform).

枝詞トハ, 主ニ, 幹詞カラ, 轉成綴字ニヨツテ轉成サレタモノデアアル。 3. B. Flüßlein (v. Fluß), bündig (v. Bund), mißverstehen (v. verstehen) usw.

備考。1) 枝詞ハ, 大抵ハ, 多綴字カラ出來テキテ, ソノ詞品カライフキハ, 大抵, 名詞, 形容詞, 動詞デアアル。

2) 枝詞ノ中ニハ, 語根, 枝詞等カラ出來タモノモアル。 3. B. Geber (v. geb), tragbar (v. trag), vergraben (v. grab), unsichtbar, Unsichtbarkeit usw.

- 3) 吾々ガ, 今日, 枝詞ト觀テキル詞ノ中ニハ, 昔ハ合成詞デアッタモノガ, 多々アル。何トナレバ, 轉成綴字ノ大多數, 殊ニ, 後綴字ハ, 昔ハ大抵, 詞デアッタカラデアアル。

第四款。合成詞 (Kompositum).

合成詞トハ, 二個以上ノ詞ヲ連結シテ構成サレタモノデアアル。合成詞デアハ, 二個以上ノ概念ガ纏メラレテ, 概念ノ單體トナル。

注意。合成詞ヲ, 分解シテ, Grundwort u. Bestimmungswort, (基本辭, 限定辭)ニスルヲガ出來ル。基本辭トハ, 合成詞全體ノ根本意義ヲ含ムデキル部分デアツテ, 主ニ, Gattungsbegriff (種屬概念), 即チ, 一般的ノ概念ヲ表ハスモノデアアル。限定辭トハ, 基本辭ノ意義ヲ, 修飾限定スル部分デアツテ, 主ニ, 種屬概念ヲ變ジテ Artbegriff (種類概念)トスルモノ, 即チ, 基本辭ガ表ハス一般的ノ概念ヲ個別的ノ概念ニ限定スルモノデアアル。例ヘバ, Grundwortニ於テ Wortハ基本辭デアツテ, Grundハ限定辭デアアル。

第一項。Einfaches u. mehrfaches Kompositum (單純・複合々成詞).

合成詞ヲ, ソレヲ構成スル單成詞ノ數ノ上カラ, 單純・複合々成詞ニ分ツヲガ出來ル。

A. 單純合成詞トハ、二個ノ單成詞カラ出來テキルモノデアアル。 3. B. Haus=rat, Rat=haus, Haus=tür usw.

B. 複合々成詞ハ、一ツニ、Zusammensetzung トモ稱セラル、ガ、三個以上ノ單成詞カラ出來テキルモノデアアル。 コノ中ニハ、基本辭ガ、單成詞デアッテ、限定辭ガ、合成詞デアアルモノト；基本辭ガ、合成詞デアッテ、限定辭ガ、單成詞デアアルモノト；雙方共ニ合成詞デアアルモノトアル。 3. B. Silber=bergwerk, Bahnhof=uhr, Eisenbahn=wartsaal usw.

第二項。 Zusammen=schmelzung, =fügung u. stellung (融合・結合・並列詞)。

合成詞ヲ、ソノ結合ノ工合ノ上カラ、融合・結合・並列詞ニ分ツ 1ガ出來ル。

A. 融合詞トハ、基本辭ト限定辭トガ、密接ニ連結サレタモノデアッテ、コレヲ分解シテ、ソノ兩部分ヲ、造句法ニヨッテ、組ミ合ハセテモ、他ノ、特別ナ詞ヲ補ハズニハ、合成詞ノ眞意義ノ得ラレヌモノデアアル。 3. B. Gilbote, Jung=frau usw.

備考。 融合詞ハ、大抵、何等ノ Bindeglied (繋節) モ用ヒズニ、連結サレタモノデアアルガ、=e ya, =es デ連結サレタモノデアアル。

B. 結合詞トハ、コレヲ分解シテ、ソノ兩部分ヲ、造句法ニヨッテ組ミ合ハスレバ、直チニ、合成詞ノ意義ノ得ラル、モノデアアル。 3. B. Der Königs=sohn (der Königs Sohn), Lands=mann (Mann des (deselben) Landes) usw.

備考。 結合詞ハ、大抵、意義アル繋節、即チ、示活綴字 (=e, =en, =er, =es, =s) ノ媒介ニヨッテ連結サレタモノデアッテ、ソノ語尾ハ、兩部分ノ關係ヲ表ハス。

C. 並列詞トハ、二個以上ノ詞ガ、相合シテ、一ツノ詞トナルノデハナクテ、タゞ、單ニ、Bindestrich (連結線) デ連結サレタモノデアアル。 3. B. Schleswig=Holstein, indo=europäisch usw.

備考。 詞品ノ上カライフキハ、合成詞ハ、殆ンド總テノ詞ニ渡ッテキル。

第四章。 品詞概説。

第一節。 Artikel (Geschlechtswort, 冠詞)。

I. 定義。 冠詞トハ、名詞ノ性、數、格等ノ關係ヲ表ハス爲ニ用ヒラレ、詞デアアル。

備考。 1) Genus (Geschlecht, 性)。 生物ニ、性ガアル様ニ、獨逸デハ、文法上、アラユル名詞ニ、性ヲ賦與スル。 生物生得ノ性ヲ、natürliches G. (自然性)トイヒ、文法上、名詞ニ賦與サル、性ヲ grammatisches G. (文法上ノ性)、又ハ、Sprachg. (語性)トイフ。 自然性ニハ、Maskulinum u. Femininum (M., F., männliches u. weibliches G., 男・女性) ガアルガ、文法上デハ、

男・女性ノ外ニ, 更ニ, Neutrum (N., sächliches G. 中(物)性)ヲ設クル。

2) Numerus (Zahl, 數)。數ヲ, Singularis u. Pluralis (Sg., Pl., Einzahl u. Mehrzahl, 單・複數)ニ分ツヲガアル。單數トハ, 一個ノ個體ノ數ノ謂デアル。複數トハ二個以上ノ個體ノ數ノ謂デアル。

3) Kasus (Fall, 格)。文章(又ハ, 說話)中デ, 或詞ガ, 他ノ詞ニ對シテ, 或關係, 又ハ, 資格ヲ以テ顯ハル、ヲガアル。コノ關係又ハ, 資格ヲ, 文法上格トイフ。格ニ, Nominativ, Genitiv, Dativ u. Akkusativ (Nom., Gen., Dat., Acc., der erste, zweite, dritte u. vierte, Fall, 第一・第二・第三・第四格)ガアル。第一格トハ, 主ニ, 主語, 客言トナル詞ガ採ル所ノ格デ; 第二格トハ, 主ニ, 所有者ヲ表ハス詞ガ採ル所ノ格デ; 第三格トハ, 主ニ, 與奪ノ標準トナルものヲ表ハス詞ガ採ル所ノ格デ; 第四格トハ, 主ニ, 動作ヲ受クルものヲ表ハス詞ガ採ル所ノ格デアル。

II. 種類。冠詞ニ, bestimmtes Artikel (定冠詞: der, die, das)ト, unbestimmtes A. (不定冠詞: ein, eine, ein)トアル。

III. Declination (變化)。冠詞ハ, 格ト, 數トニ從ッテ, 下ノ様ニ 變化スルモノデアル。

		定冠詞			不定冠詞		
		M.	F.	N.	M.	F.	N.
Sg.	Nom.	der	die	das	ein	ein-e	ein
	Gen.	des	der	des	—es	—er	—es
	Dat.	dem	der	dem	—em	—er	—em
	Acc.	den	die	das	—en	—e	—
		für alle Geschlechter					
Pl.	Nom.		die				
	Gen.		der				
	Dat.		den				
	Acc.		die				

備考。1) 定冠詞ノ, 第一格ノ語尾ニ在ル, =r, =e, =s ハ, 男・女・中性ノ符徴ト見テ差支ナイ。

2) 不定冠詞ニハ, 複數形ガナイ。ソレデ, 單數デ, 不定冠詞ノ附イテキル名詞ヲ, 複數形ニナホス場合ニハ, 冠詞ヲ略シテ, 名詞ノミヲ, 複數形ニスレバイ。z. B. Ein Baum steht hier. Bäume stehen hier. usw.

Handwritten notes:
I have the
and also
from the
from the
from the
from the
from the
from the
from the
from the

第二節。 Substantiv(um) (Hauptwort, 名詞)。

I. 定義。 名詞トハ、ものノ名ヲ表ハス爲ニ用ヒラル、詞デア
備考。 1) ものトハ、人類、禽獸、虫魚、物體ヲ初メ、心中ニ描カル、
心的現象、感覺、感情等ニ至ルマデ、一體ヲナシテ獨立セル
モノ、又ハ、シカ考ヘラル、モノ、即チ、一切ノ事物ノ謂デ
アル。

2) 名詞ハ、總テ ソノ頭字ヲ大文字ニセネバナラス。

II. 種類。 名詞ヲ、ソノ内容上カラ、 Konkretum u. Abstraktum (具
體・抽象名詞)ニ分ツガ出來ル。

A. 具體名詞トハ具體的ノものニ對スル名詞デア
Gattungs-, Stoff-, Eigen- u. Sammelnamen (種屬・物質・固有・集合名詞)
ニ分ツガ出來ル。

a) 種屬名詞トハ、同一種屬ノもの、即チ、性質、特徴等ノ等シイ個體ニ
對シテ、共通ナル名詞デア
z. B. Mensch, König, Tier, Hund,
Lisch usw.

b) 物質名詞トハ、主ニ、他ノものヲ構成スル材料トナル物質ニ對スル
名詞デア
z. B. Eisen, Stein, Holz, Wasser, Bier, Butter, Luft
Gas usw.

c) 固有名詞トハ、同一種族ノものノ中ノ、或特別ノ個體ニ對スル、區別
的ノ名詞デア
z. B. Kolumbus, Pegasus, Wien, Deutschland,
Schneekopfe, Rhein, Biwako, Nisse usw.

d) 集合名詞トハ、個體ガ集ッテナッテキル團體ニ對スル名詞デア
アル。

z. B. Volk, Heer, Flotte, Vieh, Gewölk, Gebirge, Geschwister usw.

B. 抽象名詞トハ、抽象的ノもの、即チ、主ニ、實體ニ、附隨シテキル、
附帶現象、又ハ、心的現象、事物相互間ノ關係等ニ對スル名詞デア
z. B. Schlaf, Gedanke, Hundert, Jahr, Pieter usw.

III. Deklination (變化)。 名詞ノ、格ト數トニ關スル變化ノ形
式ヲ表示スレバ、下ノ通りデア
(詳論、名詞ノ變化ノ條參照)。

第 一 表				
強 變 化 單 數				
	第一種	第二種	第三種	第四種
Nom.	—	—	—	—
Gen.	—	—es	—(e)s	—s
Dat.	—	—e	—(e)	—
Aff.	—	—	—	—

第 二 表					
強 變 化 複 數					
	第一種	第二種	第三種	第四種	第五種
Nom.	—	—	—e	—e	—er
Gen.	—	—	—e	—e	—er
Dat.	—n	—n	—en	—en	—ern
Aff.	—	—	—e	—e	—er

第 三 表			第 四 表		
弱 變 化 單 數			弱 變 化 複 數		
	第 一 種	第 二 種		第 一 種	第 二 種
Nom.	—en	—n	Nom.	—en	—n
Gen.	—en	—n	Gen.	—en	—n
Dat.	—en	—n	Dat.	—en	—n
Aff.	—en	—n	Aff.	—en	—n

備考。1) 名詞ノ單數第一格形ハ、名詞ノ基本形トモイフベキモノデアッテ、コノ形ハ、辭書中ニ表ハサレテキル。名詞ノ變化形ノ中デ、最モ大切ナノハ、單數第二格形ト、複數第一格形トデアル。是等ノ形ヲ知ッテオレバ、他ノ形ハ推シテ知ルヲガ出來ル。ソレデ、辭書中ニハ、大抵、以上ノ三ツノ形ヲ表ハシテアル。

2) 單數第二格形デ =(e)n ナ附ケネバナラヌ名詞デハ、同第三格デハ、一般ニ、=e ナ附クル。今日ノ獨逸語デハ、女性名詞ハ、單數デハ變化セヌ。複數第一格ガ =(e)n デ終ッテキナイ名詞ニハ、同第三格デハ、必ズ、=(e)n ノ語尾ヲ附ケネバナラヌ。♪

Gen

第三節。 Pronomen (Fürwort, 代名詞).

I. 定義。 代名詞トハ、主ニ、名詞ノ代ニ用ヒラル、詞デアル。

備考。 代名詞ノ中ニハ、ものノ特質等ヲ指示スルモノモ、或ル名詞ノ他ノ詞ニ對スル關係等ヲ表ハスモノモアル。

II. 種類。 代名詞ヲ、ソノ職分ノ上カラ、 Personal-, Possessiv-, Demonstrativ-, Interrogativ-, Relativ- u. unbestimmtes Pronomen (persönliches, besitzanzeigendes, hinweisendes, fragendes, bezügliches u. unbestimmtes F., 人・物主・指示・疑問・關係・不定代名詞) ニ分ツヲガ出來ル。

A. 人代名詞トハ、主ニ、文章中ニ顯ハル、人ノ、ソノ文章中ニ於ケル關係ニ對スル代名詞デアル。コレヲ、Personalpronomen der ersten, der zweiten u. der dritten Person (第一・第二・第三人稱ノ人代名詞)ニ分ツヲガ出來ル。

a) 第一人稱ノ人代名詞トハ、話ナスル(文ヲ綴ル)人ニ對スル人代名詞デアル。 ich; wir.

b) 第二人稱ノ人代名詞トハ、話シ掛ケラル、人ニ對スル人代名詞デアル。 du; ihr.

c) 第三人稱ノ人代名詞トハ、噂サル、人、又ハ、人以外ノものニ對スル人代名詞デアル。 er, sie, es; sie.

備考。 1) 人稱トハ、文章中ニ於ケル立場、又ハ、關係ノ謂デアル。

2) reflexiv- u. reziprokes Pronomen (zurückbezügliches u.

wechselbezügliches Ꝛ., 再歸・相互代名詞: sich, einander) モ,
コノ中ニ入ル。

B. 物主代名詞トハ, 主ニ, ものヲ所有スル人, 又ハ, ものニ對スル代名
詞デア。コレヲ, Possessivpr. der ersten, der zweiten u. der dritten
Person (第一・第二・第三人稱ノ物主代名詞)ニ分ツヲガ出來ル。(A., 参照)。

- a) 第一人稱ノ物主代名詞ハ: mein; unser.
- b) 第二人稱ノ物主代名詞ハ: dein; euer.
- c) 第三人稱ノ物主代名詞ハ: sein, ihr, sein; ihr.

備考。1) 是等ハ, 人代名詞ノ第二格形カラ出タモノデア。
2) Der, die, das mein=e, dein=e, sein=e, ihr=e, unser=e, euer=e,
ihr=e, meinig=e, feinig=e, ihrig=e, unfrig=e, eurig=e, u.
ihrig=e) モ, コノ中ニ入ル。

C. 指示代名詞トハ, もの, 又ハ, ものノ場所的關係, 性質等ニ對スル代
名詞デア。Ꝛ. B. der, die, das; dies=er, —e, —es; jen=er, —e,
—es; solch; der=, die=, dasjenig=e; der=, die=, dasjelfb=e usw.

備考。1) dieser……ハ, 指示代名詞 der, die, das ノ語根ト, 後綴字
=je トカラ出來タモノデア。
2) Derjenige……ハ, der……ト, jener ノ語根 jen ニ, 後綴字
=ig ナ附ケタモノトヲ連結シタモノデア。
3) Derjelbe……ハ, der……ト, 增強的ノ指示代名詞 jelfb トカラ出來
タモノデア。
4) jelfb, jelfber, jelfbft; jelfbig 等モコノ中ニ入ル。jelfb ハ Mhd. selb,
Mhd. selb カラ出タモノデアガ, 昔ハ, sëlber, sëlbin, sëlbez ト完,

全ニ, 變化シテキタ。jelfber ハ, sëlber ノ固定シタモノデア, jelfbft ハ,
sëlbez ノeガ落チテ, 語尾ニtガ附イタモノデア。

D. 疑問代名詞トハ, 疑問用ノ代名詞デア。Ꝛ. B. wer? was?
welch=er, —e, —es? was für ein, —e, —? usw.

備考。welcher……? ノ語幹 welch ハ, wer? was? ノ語根ト, =lich
(beschaffen) カラ出來タモノデア。

E. 關係代名詞トハ, 或名詞ノ代ヲ爲スト同時ニ, 既ニ指名サレテキル,
他ノものニ, 新シイ事ヲ結ビ附クル爲ニ用ヒラル、代名詞デア。即チ,
コレハ, 代名詞ト接続詞トヲ兼ねテキルモノデア。Ꝛ. B. wer; was;
der, die, das; welch=er, —e, —es usw.

備考。日耳曼語中ニハ, 關係代名詞トイフ, 特別ナモノハナイ。ソレ
デ, 主ニ, 疑問・指示代名詞ヲ關係代名詞トシテ用フル。

F. 不定代名詞トハ, 不定ノものニ對スル代名詞デア。Ꝛ. B. man,
jemand, niemand, etwas, nichts, ein, kein usw.

備考。1) man ハ, Mann カラ出タモノデア, 昔ハ, manne ト書イテキ
タ。
2) jemand ハ, ie (irgend) ト, man (Mensch); niemand ハ,
nie (nicht je) ト, man トカラ, 出來タモノデア。
3) ein anderer, der eine, der andere, jeder, jedermann,
jedweder, jeglicher, irgend wer, irgend was, manch, viel,
wenig 等モ亦, 不定代名詞ノ中ニ入ル。

III. Declination (變化).

A. 人代名詞ハ, 格ト數トニ關シテ, 下ノ様ニ變化サセラル。

		第一人稱	第二人稱	第三人稱		
		für alle Geschlechter		M.	F.	N.
Sg.	Nom.	ich	du	er	sie	es
	Gen.	mein(er)	dein(er)	sein(er)	ihrer	sein(er)
	Dat.	mir	dir	ihm	ihr	ihm
	Aff.	mich	dich	ihn	sie	es
für alle Geschlechter						
Pl.	Nom.	wir	ihr	sie		
	Gen.	unser	euer	ihrer		
	Dat.	uns	euch	ihnen		
	Aff.	uns	euch	sie		

備考。1) 理論上カライラキハ、wir、ハ、ichノ複數デハナクテ、ich und du (, ihr, er, sie, es, sie) デアル。ihrハ、du und er (, sie, es, sie) デアル。

2) mein, dein, seinハ、古イ形デアル。meiner, deiner, seinerハ、後世ニ至ッテ、unser, euer等ニ模シテ作ラレタモノデアル。

B. **物主代名詞** meinナ、冠詞ヲ附ケズニ、附加語トシテ用フル場合ニハ、下ノ様ニ變化サセネバナラヌ。

		M.	F.	N.
Sg.	Nom.	mein (Wunsch)	mein=e (Reise)	mein (Buch)
	Gen.	—es (—es)	—er (—)	—es (—es)
	Dat.	—em (—e)	—er (—)	—em (—e)
	Aff.	—en (—)	—e (—)	— (—)
für alle Geschlechter.				
Pl.	Nom.	—e	(—e, —n, —er)	
	Gen.	—er	(—e, —n, —er)	
	Dat.	—en	(—en, —n, —ern)	
	Aff.	—e	(—e, —n, —er)	

dein, sein, ihrニモ、同様ノ語尾ヲ附クル。unser, euerニ =es, =em, =enヲ附クベキ場合ニハ、代名詞ノ語尾ノ =eカ、變化ノ語尾ノ =eカヲ略スルヲガ出來ル。

備考。1) meinナ名詞的ニ用フル場合ニハ、指示代名詞 dieser.....ト同様ノ語尾ヲ附クル。又定冠詞等ナソノ前ニ置ク場合ニハ、形容詞ノ弱變化ノ語尾ヲ附クル。

2) der, die, das mein=e (, dein=e, sein=e, ihr=e, unser=e, euer=e, ihr=e, meinig=e, deinig=e, feinig=e, ihrig=e, unfrig=e, eurig=e, ihrig=e) デハ、der, die, dasハ定冠詞ノ様ニ變化サセ、mein=eニハ、形容詞ノ弱變化ノ語尾ヲ附クル。

C. **指示代名詞。**

a) der, die, dasナ形容詞的ニ用フル場合ニハ、定冠詞ノ様ニ變化サス

ルガ、名詞的ニ用フル場合ニハ、下ノ様ニ變化サセネバナラヌ。

		M.	F.	N.
Sg.	Nom.	der	die	das
	Gen.	dessen (des)	deren (der)	dessen (des)
	Dat.	dem	der	dem
	Aff.	den	die	das
für alle Geschlechter.				
Pl.	Nom.	die		
	Gen.	deren, derer (der)		
	Dat.	denen (den)		
	Aff.	die		

備考。單數ノ第二格ト、複數ノ第二・第三格トデハ、一般ニ=en, ノ附イテキル形ヲ用ヒテキルガ、コレハ、Nhd. ニナツテカラ、昔ノ形ニ、音調ノイハ、形容詞ノ語尾=en ヲ附ケタノデアル。

b) dief=er, —e, —es ハ、形容詞的ニ用ヒラル、場合ニモ、名詞的ニ用ヒラル、場合ニモ、下ノ様ニ、變化サセラル。 (コノ變化ノ形式ハ、他ノ詞ノ變化ノ場合ニ、廣ク範トスルヲガアルカラ、特ニ記憶シ置ク必要ガアル)。

		M.	F.	N.
Sg.	Nom.	dief=er	dief=e	dief=es
	Gen.	—es	—er	—es
	Dat.	—em	—er	—em
	Aff.	—en	—e	—es
für alle Geschlechter.				
Pl.	Nom.	—e		
	Gen.	—er		
	Dat.	—en		
	Aff.	—e		

jen=er, —e, —es, ニモ同様ノ語尾ヲ附クル。folch ナ、單獨ニ、名詞ノ前ニ用フル場合ニモ、同様ノ語尾ヲ附クル。併シ、folch ノ前ニ、不定冠詞、又ハ、物主代名詞等ヲ用フル場合ニハ、形容詞ノ混合變化ノ語尾ヲ附ケ、定冠詞、又ハ、dieser……ト同様ノ語尾ヲ採ル詞ノ後ニ用フル場合ニハ、全ク變化セヌ。

備考。selbig=er, —e, —es, ニモ、同様ノ語尾ヲ附クルガ、今日デハ、餘リ用ヒヌ。

c) der=, die=, dasselb=e (, jenig=e) デハ、ソノ用法ノ如何ニ拘ラズ、前部ハ、定冠詞ノ様ニ變化サセ、後部ニハ、形容詞ノ弱變化ノ語尾ヲ附クル。

備考。der=, die=, dasselb=e モ、同様ニ變化サスレバイ、ガ、今日デハ、廢語トナツテキル。

備考。selb, selber, selbst, モ亦、指示代名詞ノ中ニ入ル、ガ、無變化デア
アル。ソノ其無變化ナルヲト、不定ノものヲ指示スルニヨ
リ、コレヲ不定代名詞ノ中ニ入ル、人モアル。

D. 疑問代名詞。

a) wer? was? ハ、名詞的ニ用ヒラル、バカリデア
ルガ、下ノ様ニ變化サセラル、。是等ニハ男女ノ區別ガナイ。又複數ガナイ。

Nom.	wer?	was?
Gen.	wessen (wes)?	wessen (wes)?
Dat.	wem?	《wem? welchem?》
Aff.	wen?	was?

b) welcher, —e, —es? ニハ、ソノ用法ノ如何ニ拘ラズ、dieser...
...ト同様ノ語尾ヲ附クレバイ、。但シ、solchト同條件ノ下ニ、welch
トナルモアル。

c) was für ein, —e, —? デハ、was für ハ無變化デア
ルガ、ein, —e, — ニハ形容詞的ニ用フル場合ニハ、不定冠詞ト同様ノ語尾、名詞
的ニ用フル場合ニハ dieser.....ト同様ノ語尾ヲ附クレバイ、。

° E. 關係代名詞ハ、疑問・指示代名詞カラ藉ラレタモノデア
ルカラ、ソノ變化ニハ何等ノ差違モナイ。

F. 不定代名詞。

a) jemand, niemand ニハ、一般ニハ、第二格デ、=es
ヲ附クルバカリデア
ルガ、ヒトシテハ、第三格デ=en, 又ハ、-em
ヲ附ケ、第四格デ、=en
ヲ附クルモアル。是等ニハ、複數ノ形ハナイ。ein, kein
ニハ、dieser.....ト
同様ノ語尾ヲ附クル。

b) man, etwas, nichts 等ハ無變化デア
ル。

備考。ソノ他ノモノ、變化ハ、大抵、推シテ知ル
ガ出来ルカラ略スル。但シ、jedermann
ニハ、第二格デ、=es
ヲ附クルバカリデア
ル。

第四節。Verb(um) (Zeitwort, 動詞)。

I. 定義。動詞トハ、ものノ働、有様等ヲ表
ハス爲ニ用ヒラル、詞デア
ル。

備考。1) 動詞ニハ、Stamm (Wortstamm, 語幹) ト、
Endung (語尾) トアルガ、語幹ハ、動詞ノ實
的成分デア
テ、動詞ノ根本意義ヲ含ム
デキル。コレハ、動詞ノ Partizipialform
(分詞形) デ表ハス
ガ出来ル。語尾ハ、動詞ノ虚
的成分デア
テ、動詞ノ根本意義ヲ、文主
ニ、結ビ附ケテ、或言ヒ表
ハシ
ナス。コレハ、sein
デア
ルガ出来ル。z. B. Er liebt.
=Er ist liegend. Er schreibt.
=Er ist schreibend. usw.

2) 動詞ハ、ソノ變化ニヨ
ツテ、働、有様等ノ時期、
時間等ヲモ表ハスモノデア
ル。

II. 種類。

A. 動詞ヲ、Haupt- u. Hilfsverb(um) (本・助動詞) ニ分ツ
ガ出来
ル。

a) **本動詞**トハ、獨リデ、述語トナルヲ出來ル、完全ナ動詞的ノ意義ヲ有スル實詞デアル。 3. B. arbeiten, gehen, kommen usw.

b) **助動詞**トハ、主ニ、叙述ノ一部トナツテ、本動詞ヲ助ケテ、働、有様等ノ時、法等ヲ表ハス虚詞デアル。コレニ、時・法ノ助動詞ガアル。

1) **時ノ助動詞**トハ、主ニ、働、有様等ノ経過ノ模様ヲ表ハス爲ニ用ヒラル、モノデアル。コレニ、haben, sein; werden ガアル。

備考。時ノ助動詞モ、本動詞トシテ用ヒラル、トガアル。

2) **法ノ助動詞**トハ、主ニ、働、有様等ノ工合ヲ表ハス爲ニ用ヒラル、モノデアル。コレニハ、dürfen, können, lassen, mögen, müssen, sollen, wollen ガアル。

備考。法ノ助動詞ノ中ニモ、本動詞トシテ用ヒラル、モノガアル。

B. 動詞ヲ、intransitives u. transitives Verb(um) (自・他動詞)ニ分ツトガ出來ル。

a) **自動詞**トハ、補足ヲ要セヌモノト、第二・第三格ノ補足、又ハ、前置詞ト組み合セラレタ補足ヲ要スルノトデアル。 3. B. schlafen, bedürfen, danken, sorgen (für) usw.

備考。自動詞ノ中ニモ、他動詞的ニ用ヒラル、モノガアル。

b) **他動詞**トハ、第四格ノ補足ヲ要スルモノデアル。 3. B. schlagen, werfen, ziehen usw.

備考。他動詞ノ中ニモ、自動詞的ニ用ヒラル、モノガアル。

C. 動詞ヲ、ソノ、變化ノ上カラ、schwache, starke u. unregelmäßige Konjugation (弱・強・不規則變化)ノ動詞ニ分ツトガ出來ル。

a) **弱變化ノ動詞**トハ、Präteritum (過去形)ヲ作ル場合ニハ、動詞ノ語幹ノ後ニ -(e)te ; 過去分詞形ヲ作ル場合ニハ、主ニ、語幹ノ前ニ ge- 、後ニ

W

-(e)t ナ附ケラレ、幹韻ガ變化サセラレヌモノデアル。 3. B. arbeiten, arbeit= ete , ge- arbeit= et ; verarbeiten, verarbeit= ete , verarbeit= et usw.

備考。1) ge- ハ附ケラレヌモノモアル。

2) 是等ノ動詞ハ、主ニ、強變化ノ動詞、又ハ、Nominalstamm (名形族ノ語幹)カラ轉成サレタモノデ、ソノ數ハ非常ニ多イ。

b) **強變化ノ動詞**トハ、過去形ヲ作ル場合ニハ、何等ノ語尾モ附ケラレズ、過去分詞形ヲ作ル場合ニハ、主ニ、語幹ノ前ニ ge- 、後ニ -en ナ附ケラレ、幹韻ノ變化サセラル、モノデアル。 3. B. kommen, kam, ge- komm= en ; erschrecken, erschreck, erschrock= en usw.

備考。1) ge- ハ附ケラレヌモノモアル。

2) 是等ノ動詞ハ、主ニ、根詞デアツテ、餘リ多クハナイ。

c) **不規則變化ノ動詞**トハ、不規則ニ變化サセラル、動詞デアル。 3. B. dürfen, darf= te , ge- darf= t ; tun, tat, ge- tan usw.

備考。是等ノ動詞ハ、ソノ名ノ示スガ如ク、不規則ニ變化サセラル、モノデアルガ、大抵ハ、變韻サセタ上ニ、過去形ヲ作ル場合ニハ、語幹ノ後ニ -(e)te ; 過去分詞形ヲ作ル場合ニハ、語幹ノ前ニ ge- 、後ニ -(e)t ガ附ケ加ヘラル。

備考。1) 強・不規則變化ノ動詞ノ變化ノ形ハ、大抵、辭書ノ前、又ハ、後ニ集メテアルカラ、就イテ見ルベキデアル。是等ノ動詞ガ轉成、又ハ、合成詞トナツテキル場合ニハ、ソノ限定部等ニハ頓着ナク、基本タル部分ノミナ、相當ニ變化サスレバイ。但シ、合成詞トナツタ爲ニ、弱變化ニ從フモノモ少シハ

アル。 3. B. ratschlagen, ratschlag=te, ge=ratschlag=t usw.

2) 強・弱兩様=變化スルモノモアル。 3. B. schallen, scholl od. schall=te, ge=schall=en od. ge=schall=t usw.

III. Konjugation (變化).

注意。 I. 動詞ノ形=, Nominal= u. Redeform (名形族・叙述形)ガアル。

A. **名形族形**トハ、動詞ノ内容ヲ、他ト何等ノ關係モナク (人稱、數等ノ區別ナク)、一般的ニ、表ハス形デアアル。コレヲ、 Infinitiv= u. Partizip (ialform) (不定法・分詞形)ニ分ツツガ出來ル。

a) **不定法形**トハ、動詞ノ内容ヲ、主ニ、名詞的ニ表ハスモノデアアル。コレニ、 Infinitiv Präsens, u. Perfekti (現在・過去不定法形)ガアル。 3. B. gehen, gegangen sein; arbeiten, gearbeitet haben usw.

備考。コレニ、reiner u. abhängiger Infinitiv (純・依憑不定法形)ガアル。 3. B. gehen, gegangen sein; zu gehen, gegangen zu haben usw.

b) **分詞形**トハ、動詞ノ内容ヲ、主ニ、形容詞的ニ、表ハスモノデアアル。コレニ、Partizip Präsens u. Perfekti (現在・過去分詞形)ガアル。 3. B. gehend, gegangen; arbeitend, gearbeitet usw.

B. **叙述形**トハ、動詞ヲ、文章ノ叙述トシテ用フル場合ノ形デアアル。

備考。 1) 時ヲ、話者ノ立場ヲ主眼トシテ、Präsens, Präteritum u.

Futurum (現在, 過去, 未來)ニ分ツツガ出來ル。(subjektive Zeit, 主觀的ノ時)。

a) 現在トハ、話ス人ガ、話ヲナス Zeitabschnitt (時期)ノ謂デアアル。

b) 過去トハ、現在ニ先ズル時期ノ謂デアアル。

c) 未來トハ、現在ニ後ル、時期ノ謂デアアル。

2) 時ヲ、事件ノ經過ヲ主眼トシテ、Beginn, Dauer u. Vollendung (開始, 連續, 完了)ニ分ツツトガ出來ル。(objektive Zeit, 客觀的ノ時)。

a) 開始トハ、事件ノ將ニ始マラムトスル Moment (時刻)ノ謂デアアル。

b) 連續トハ、事件ノ始マツテカラ、終ル迄ノ時刻ノ謂デアアル。

c) 完了トハ、事件ノ完結, 終了セル時刻ノ謂デアアル。

動詞ハ、或時期ニ於ケル働, 有様等ヲ表ハスベキモノデアアルカラ、ソノ形ニ九種アルベキデアアルガ、獨逸ニハ、所謂動詞ノ Zeitform (時ニ對スル形)ニハ、Präsens, Perfektum; Imperfektum, Plusquamperfektum; Futurum I., Futurum II. (dauernde (, vollendete) Gegenwart (, Vergangenheit, Zukunft), 連續 (, 完了) 現在 (, 過去, 未來))ガアルバカリデアアル。

II. 動詞ニ、Genus (Zustandform, 態形)トイフモノガアル。コレハ動作等ノ赴キ工合, 即チ、動作等ノ趨勢ヲ表ハス形デアアル。コレニ、Aktiv= u. Passiv(form) (Tat= u. Leideform, 能働・受働態形)ガアル。

a) **能働態形**トハ、主ニ、文主ガ動作ヲ他ニ及ボス態度, 即チ、文

主攻勢ノ態度ヲ表ハス形デアアル。 3. B. Der Herr schlägt den Hund. usw.

b) 受働態形トハ、文主ガ動作ヲ他ヨリ受クル態度、即チ文主守勢ノ態度ヲ表ハス形デアアル。 3. B. Der Hund wird von dem Herrn geschlagen. usw.

III. 動詞ニ、Modus (Ausdrucksform, 語法形) トイフモノガアル。コレハ、言ヒ表ハシノ形式ヲ表ハス形デアアル。コレニ、Indikativ, Konjunktiv, Imperativ (Wirklichkeits-, Wunsch- u. Möglichkeits- u. Befehlsform, 直説・接續・命令法形)ガアル。

a) 直説法形トハ、事件ヲ事實トシテ叙スル形デアアル。(objektiv, 客觀的)。 3. B. Du kommst. usw.

b) 接續法形トハ、希望、推測等ヲ表ハス形デアアル。(subjektiv, 主觀的)。 3. B. Kämeſt du doch! usw.

c) 命令法形トハ、命令ヲ表ハス形デアアル。 3. B. Komm! usw.

IV. 動詞ノ時ノ形ニ einfache u. zusammengesetzte Zeitform (單・合時形)ガアル。

a) 單時形トハ、助動詞ノ助ヲ藉ラズニ、動詞ソノモノ、Ab-lautung od. Flexionsendung (變韻、變化ノ語尾)等ニヨッテ構成サル、形デアアル。連續現在・連續過去形ガコノ中ニ入ル。

b) 合時形トハ、時ノ助動詞ノ助ヲ藉ッテ構成サル、形デアアル。完了現在・完了過去・連續未來 完了未來形ガコノ中ニ入ル。

A. 強變化、及ビ、弱變化動詞ノ、直説法、及ビ、接續法ノ、連續現在、連續過去ノ能働態形ノ語尾ハ、下ノ様ナモノデアアル。

	強、及ビ、弱		弱	強	弱	強
	直説法	接續法	直説法		接續法	
	連續現在		連續過去			
ich	-e	-e	-(e)t=e	—	-(e)t=e	“e
du	-(e)ſt	-eſt	-(e)t=eſt	-(e)ſt	-(e)t=eſt	“eſt
er (ſie, eſ)	-(e)t	-e	-(e)t=e	—	(e)t=e	“e
wir	-(e)n	-en	-(e)t=en	-en	-(e)t=en	“en
ihr	-(e)t	-et	-(e)t=et	-(e)t	-(e)t=et	“et
ſie	-(e)n	-en	-(e)t=en	-en	-(e)t=en	“en

備考。1) 口語デハ、第一人稱單數形ノ e ナ省略スルヲモアルガ、文語デハ、略シテハナラヌ。

2) 直説法デハ、一般ニ =eſt, =et ノ中ノ =e ナ省略スル。但シ、動詞ノ語幹ガ d, t 等デ終ッテキル場合ニハ、一般ニ省略セヌ。 3. B. Du trägst. Er trägt. Ihr trägt.— Du neidest. Er neidet. Ihr neidet. usw.

3) 動詞ノ語幹ガ, ſ, ſſ, ſh, h, z 等デ終ッテキル場合ニハ、=eſt ナ附クルヲモ、eſ ナ略シテノ t ノミ附クルヲモアル。 3. B. Du reiseſt (od. reiſt), lässeſt (od. läßt), beißeſt (od. beißt), ſißeſt (od. ſiẗt), reizeſt (od. reizt). usw.

4) 動詞ノ語幹ガ, t デ終ッテキル場合ニハ、=et ナ全々省略スルヲモアル。 3. B. Er brät, hält, rät. usw.

- 5) 動詞ノ語幹ガ、韻字、又ハ、無音ノ h デ終ッテキル場合ニハ、
=en ノ中ノ e ナ略スルヲガアル。 3. B. Wir freun, gehn.
usw.
- 6) 動詞ノ語幹ガ、=el, =er デ終ッテキル場合ニハ、一般ニ、=est,
=et, =en, ノ中ノ e ナ略スル。 =e ノ語尾ヲ附クベキ場合
ニハ、=el, =er ノ中ノ e ナ略スルヲモアル。 3. B. Du
tadelst, wanderst. Er tadelst, wandelt. Wir tadeln,
wandern. Ich tadele (od. tadele), wandre (od. wandere).
usw.
- 7) 接續法デハ省略セヌノガ普通デアアル。
- 8) 強變化ノ動詞ノ、接續法ノ連續過去形デハ曲韻可能ノ幹韻字
ハ變化サセラル。
- 9) haben, sein, werden ノ、直説法、及ビ、接續法ノ**連續現在**、
連續過去ノ能働態形ハ下ノ様ナモノデアアル。

	直接法		接續法	
	連續現在	連續過去	連續現在	連續過去
ich	habe	hatt=e	hab=e	hätt=e
du	hast	— est	— est	— est
er(, sie, es)	hat	— e	— e	— e
wir	haben	— en	— en	— en
ihr	hab(e)t	— et	— et	— et
sie	haben	— en	— en	— en

	直説法		接續法	
	連續現在	連續過去	連續現在	連續過去
ich	werde	wurd=e (ward)	werd=e	würd=e
du	wirst	— est	— est	— est
er(, sie, es)	wird	— e	— e	— e
wir	werden	— en	— en	— en
ihr	werdet	— et	— et	— et
sie	werden	— en	— en	— en
ich	bin	war	sei	wär=e
du	bist	— st	— est	— est
er(, sie, es)	ist	—	—	— e
wir	sind	— en	— en	— en
ihr	seid	— et	— et	— et
sie	sind	— en	— en	— en

B. 總テノ動詞ノ、完了現在、完了過去、連續未來、完了未來ノ能働態形
ハ下ノ様ニシテ構成サル。

a) **完了現在形**ハ、haben; 又ハ、sein ノ、連續現在形ト、本動詞ノ過去分
詞形トヲ組ミ合セテ。 3. B. Ich habe (habe) gelesen. Ich bin (sei)
gekommen. usw.

b) **完了過去形**ハ、haben, 又ハ sein ノ、連續過去形ト、本動詞ノ過去分
詞形トヲ組ミ合セテ。 3. B. Ich hatte (hätt:) gelesen. Ich war (wäre)
gekommen. usw.

c) 連続未来形ハ, werden, 連續現在形ト, 本動詞ノ現在不定法形トヲ組
ミ合セテ。 3. B. Ich werde (werde) lesen, kommen. usw.

d) 完了未来形ハ, werden ノ連續現在形ト, 本動詞ノ過去不定法形トヲ
組ミ合セテ。 3. B. Ich werde (werde) gelesen haben, gekommen sein.
usw.

C. 動詞ノ受働態形ハ, ソノ直説法形タルト, 接續法形タルトヲ問ハズ,
werden ノアラユル形ト, 本動詞ノ過去分詞形トヲ組ミ合セテ作ラル。 (本動詞ノ過去分詞形ト, werden ト組ミ合セタモノヲ, 分離動詞ノ現在不
定法形ト見テ取り扱ヘバイ)。 3. B. Ich werde (werde) geschlagen.
Ich wurde (würde) geschlagen. Ich bin (sei) geschlagen worden. Ich
war (wäre) geschlagen worden. Ich werde (werde) geschlagen werden. Ich
werde (werde) geschlagen worden sein usw.

備考。 1) 受働態形ヲ作ル場合ノ, werden ノ過去分詞形デハ, 語幹ノ
前ノ ge= ナ略スル。

2) 純粹ノ受働態形ノ作ラルモノハ, 他動詞ノミデアル。

D. 命令ハ, 普通, 現在ニ於テ, 相對シテキルモノニ對シテ爲サルモノ
デアル。 ソレデ, 命令法形ハ, 現在ト見ルベキデアルガ, 第二人称ノ單複
兩數ニ對スルモノガアルバカリデアル。 命令法形ハ單數ニ對スルモノハ,
弱變化ノ動詞デハソノ語幹ノ後ニ =e, 複數ニ對スルモノハ, 何レノ動詞タ
ルヲ問ハズ =(e)t ナ附ケテ作ル。 3. B. Hör-e! Hör-t! tu! tu-et! usw.

第五節。 Adjektiv (Eigenschaftswort, 形容詞)。

I. 定義。 形容詞トハ, 主ニ, モノノ特質ヲ表ハス爲ニ用ヒラル、詞
デアル。

備考。 1) 名詞ハ, 本體的デ, 主ニ, 獨立シテ, 存在スルモノヲ表ハシ,
形容詞ハ, 附屬的デ, 主ニ, 存在スルモノニ附隨セル Merk-
mal (特質) ナ表ハス。 而シテ, 形容詞ハ, 動詞ノ様ナ言ヒ
表ハシノ力ヲ有ッテキナイ。

2) 形容詞ノ中ニハ, 特質ヲ表ハサズシテ, 所・時ノ關係, 又ハ,
有様等ヲ表ハスモノモアル。

II. 種類。 (詳論参照)

III. 變化。 形容詞ノ變化ヲ Komparation u. Declination (比較・活
用變化)ニ分ツガ出來ル。

備考。 比較ヲ, absolut (unbezüglich) u. relativ (bezüglich) (絶對的, 相
對的)ニ分ツガ出來ル。

a) 絶對的ノ比較トハ, 外的對照ノナイ場合ノ比較デアッテ, コレニ,
同一ノモノニ存スル, ニツ以上ノ特質ヲ比較スル場合ノ比較ト,
何等比較スルモノモナク, タゞ, 單ニ, 特質ノ高度ナルヲ表ハ
ス場合ノ比較トアル。

b) 相對的ノ比較トハ, 外的對照ノアル場合ノ比較デアル。 即チ, 二
個以上ノモノニ存スル, 同一種類ノ特質ヲ比較スル場合ノ比較デ
アル。

A. 比較變化。 形容詞ノ比較變化トハ, 主ニ, 特質ノ程度ノ差異ヲ表ハ
ス爲ニ起ルトコロノ變化デアル。 特質ノ程度上ノ差異ヲ表ハス形容詞ノ

形ニ、Positiv, Komparativ u. Superlativ (原級・比較級・最上級形) ガアル。

a) 原級形トハ、形容詞ノ原形ノ謂デアアル。 3. B. fleißig, kräftig, kurz, lang usw.

b) 比較級形トハ、原級形ニ =er ノ語尾ヲ附ケテ作ラレタモノ、謂デアアル。(幹韻ハ、大抵、變化サセラル)。 3. B. fleißig=er, kräftig=er, kurz=er, läng=er usw.

備考。 =er デ終ッテキル形容詞ニアッテハ、ソノ比較級形ヲ作ラズシテ、mehr ト、原級形ト組ミ合セラレタモノヲ以テ、コレニ、代フルヲガアル。 3. B. ein mehr tapferer Soldat usw.

c) 最上級形トハ、原級形ニ =(e)st ノ語尾ヲ附ケテ作ラレタモノ、謂デアアル。(幹韻ハ、大抵、變化サセラル)。 3. B. fleißig=st, kräftig=st, kurz=est, läng=st usw.

備考。 最上級形ヲ作ル場合ニハ、原級形ガ齒音ヲ表ハス文字デ終ッテキル場合ニハ、大抵、=st ヲ附クルガ、ソノ他ノモノテ終ッテキル場合ニハ、大抵、=st ノ中ノ e ヲ略スル。 3. B. bebend, =est; frau, =est; frisch, =est; heiß, =est; fest, =est; breit, =est; kurz, =est usw.

備考。 1) e デ終ッテキル形容詞ノ比較級・最上級形ヲ作ル場合ニハ、=er, =est ノ中ノ e ヲ略スル。 3. B. (trübe), trübe=r, trübe=st usw.

2) =el, =en, =er ノ語尾ヲ有ッテキル形容詞ニョッテハ、比較級形ヲ作ル場合ニハ、一般ニ、形容詞ノ語尾ノ中ノ e ヲ; 最上級

形ヲ作ル場合ニハ、變化ノ語尾ノ中ノ e ヲ略スル。 3. B. (edel), ed(er), edelst; (trocken), trocken(er), trockenst; (bitter), bitter(er), bitterst usw.

3) 比較變化ニ際シテ、曲韻サスベキモノハ、主ニ、a, o, u ノ幹韻字ヲ有スル單級詞デアアルガ、間ニハ、變化サセヌモノモアル。 3. B. flach, =er, =st; hohl, =er, =st; sanft, =er, =est usw.

4) 比較變化ニ際シテ、曲韻サセヌモノハ、au, e, ei, i, ie 等ノ幹韻字ヲ有スルモノ; =bar, =el, =en, =er, =haft, =ig, =sam 等ノ語尾ヲ有スルモノ; 及ビ、分詞等デアアル。 3. B. faul, =er, =st; fett, =er, =est; reich, =er, =st; dick, =er, =st; tief, =er, =st; dankbar, =er, =st; dunkel, dunkler, dunkelst; offen, offener, offenst; hager, =er, =st; böshaft, =er, =est; sandig, =er, =st; langsam, =er, =st; tobend, =er, =est; gebunden, =er, =st usw.

5) 比較變化ニ際シテ、曲韻サセテモ、サセズニモイ、モノモアル。 bange, fromm, glatt, maß, schmal usw.

6) 比較變化ニ際シテ、不規則ニ變化サセラル、モノモアル。 3. B. gut, besser, best; viel, mehr, meist; wenig, minder (weniger), mindest (wenigst) usw.

7) 比較變化不能ノモノモアル。ソレハ、決定的ノ特質ヲ表ハス形容詞、物質名詞ニ =(e)n, =ern ヲ附ケテ作ラレタモノ、限定辭ガ特質ノ程度ヲ詳細ニ表ハシテキルモノ等デアアル。(但シ、是等ノモノモ比喩的ニ用ヒラル、場合ニハ、變

化サセラル、トモアル)。 3. B. bar, blind; golden, silbern, holzern; blutrot, schneeweiß usw.

8) mehr ハ viel ノ比較級形デアアルカ, mehrer トイフ比較級形ヲ有ッテキル。

9) allerhand, allerlei, einerlei 等ノ様ナモノハ, 第二格形カラ出タモノデアッテ, 全々, 無變化デアアル。

B. 活用變化。活用變化トハ, 主ニ, 名詞ノ性, 數, 格ニ對スル, 變化デアアル。コレニ, starke, schwache u. gemischte D. (強・弱・混合變化) ガアル。

a) 強變化トハ, 他ニ, 名詞ノ性, 數, 格ヲ表ハスベキ詞ガナイ爲ニ, 形容詞ノ語尾ニ, dief=er, -e, -es ト同様ノ語尾ヲ附ケ加フル場合ノ變化デアアル。(示指代名詞ノ條參照。)

備考。1) 男・中性名詞ガ, 單數第二格デ =(e)s ノ語尾ヲ採ルモノデアアル場合ニハ, 今日デハ, 形容詞ノ語尾ヲ =en トスル。(Wußmann 氏ハ, 物主代名詞, 數詞ヲ形容的ニ用フル場合ニハ, 正式ニ =es ナ附クベキデアアルトイッテキル。) 昔ハ如何ナル場合ニモ正式ニ變化サセテキタ。 3. B. guten Vaters, — meines Geistes, alles Ernstes — gutes Mutes usw.

2) ein solch=er, -e, -es; manch, solch (=so beschaffen, der artig), welch ノ後デモ, 形容詞ヲ強變化ニスル。 3. B. ein solcher guter Mensch, ein solches gutes Menschen; manch eitler Tor, manch eitles Toren; solch unruhige Stunde, solch unruhiger Stunde; welch andere Schuld,

welch anderer Schuld usw.

3) 人代名詞ノ後ニ置ク形容詞モ, 強ク變化サスル。但シ, 第一・第二人稱ノ單數第三格ト, 複數第一格トデハ, 大抵, 弱ク變化サスル。 3. B. ich armer Mann, du gute Frau, er kleines Kind; mir elendem (elenden) Manne, dir guter (guten) Frau, wir elende (elenden) Männer usw.

4) 變化セヌ數詞, 及ビ, einige, einzelne, etliche, gewisse, manche, mehrere, sämtliche, viele, wenige ノ後ニ置カル、形容詞モ強ク變化サスル。 3. B. vier tapfere Soldaten; einige berühmte Männer, einzelne ausgezeichnete Gelehrten, etliche gute Bücher, gewisse römische Schriftsteller, manche hohe Berge, mehrere begabte Dichter, sämtliche ausländische Gesandten, viele treffliche Leistungen, wenige schöne Tage usw.

b) 弱變化トハ, 形容詞ノ前ニ, 名詞ノ性, 數, 格ヲ完全ニ表ハス詞ガアル爲ニ, 形容詞ニ, 男性單數第一格, 女・中性單數第一・第四格デ =e ソノ他デ =en ノ語尾ヲ附クル場合ノ變化デアアル。

		M.	F.	N.
Sg.	Nom.	der gut= e (Mensch)	die gut= e (Mutter)	das gut= e (Kind)
	Gen.	des — en (—en)	der — en (—)	des — en (—es)
	Dat.	dem — en (—en)	der — en (—)	dem — en (—e)
	Acc.	den — en (—en)	die — e (—)	das — e (—)

		für alle Geschlechter	
Pl.	Nom.	die gut- en	(—en, ² , —er)
	Gen.	der — en	(—en, ² , —er)
	Dat.	den — en	(—en, ² n, —ern)
	Aff.	die — en	(—en, ² , —er)

備考。 ein jed=er, —e, —es; folgend, nachstehend, obig, vorig, vorstehend, 及^レ, solch=er, —e, —es (=so) ノ後デモ, 形容詞ヲ弱變化=スル。 3. B. ein jeder gute Mensch, eine jede gute Frau, ein jedes gute Kind; insolge folgender durchgleichen=den Regel; solche guten Kleider usw.

c) 混合變化トハ, 形容詞ノ前ニ, 不完全ニ, 名詞ノ性, 數, 格ヲ表ハス詞ガアル爲ニ, 形容詞ニ, 男性單數第一格デハ =er, 女性單數第一・第四格デハ =e, 中性單數第一・第四格デハ =es, 單數ノソノ他ノ格デハ =en ノ語尾ヲ附クル場合ノ變化デアル。(複數デハ, ソノ前ニ格ヲ表ハスベキ詞ガナイナラバ, 強ク, アルナラバ, 弱ク變化サスル。)

		M.	F.	N.
Sg.	Nom.	ein gut- er (Freund)	ein-e gut- e (Mutter)	ein gut- es (Kind)
	Gen.	—es — en (—es)	—er — en (—)	—es — en (—es)
	Dat.	—em — en (—e)	—er — en (—)	—em — en (—e)
	Aff.	—en — en (—)	—e — e (—)	— — es (—)

		für alle Geschlechter.	
Pl.	Nom.	gut- e (—e — en)	(—e, ² , —er)
	Gen.	— er (—er — en)	(—e, ² , —er)
	Dat.	— en (—en — en)	(—en, ² n, —ern)
	Aff.	— e (—e — en)	(—e, ² , —er)

備考。 代名詞, 數詞等ヲ形容詞ノ前ニ, 二個以上置ク場合ニハ, 形容詞ハ, 混合變化=スル。 3. B. dieser mein geliebter Sohn, dieses meines geliebten Sohnes; alle diese unsere guten Wünsche, aller dieser unserer guten Wünsche usw.

備考。 1) =el, =en, =er ノ語尾ヲ有スル形容詞ニ, 活用變化ノ語尾 =e, =er, =es ヲ附クベキ場合ニハ, 主ニ, 形容詞ノ語尾ノ中ニアル e ヲ略スル。 3. B. (edel) **edle, edler, edles**; (trofen) **trofne, trofner, trofnes**; (bitter) **bittre, bitterer, bittres**; usw.

2) =el ノ語尾ヲ有スル形容詞ニ, =em, =en ヲ附クベキ場合ニハ, 何レカ一方ノ中ニアル e ヲ; =en ノ語尾ヲ有スル形容詞ノ同上ノ場合ニハ, 形容詞ノ語尾ノ中ニアル e ヲ; =er ノ語尾ヲ有スル形容詞ノ全上ノ場合ニハ, 變化ノ語ノ中ニアル e ヲ略スル。 3. B. (edel) **edlem od. edelm, edlen od. edeln**; (trofen) **trofнем, trofnen**; (bitter) **bitterm, bittern** usw.

3) 二個以上ノ形容詞ヲ平等的ノ價值ヲ有スルモノトシテ、同一ノ名詞ニ附加スル場合ニハ、一般ニ何レノ形容詞ニモ同様ノ語尾ヲ附クル。 3. B. guter weißer Wein, der gute weiße Wein, ein guter weißer Wein usw.

4) 多クノ形容詞ノ中ニ、名詞ニ、特ニ、密接ノ關係ヲ有スルモノガアッテ、ソレガ、名詞ト、殆ンド、同一體ト見ラル、場合ニハ、ソレヲ名詞ノ直グ前ニ置クガ、カ、ル形容詞ニハ、他ノモノニハ、強變化ノ語尾ヲ附クベキ場合ニモ、弱變化ノ語尾ヲ附クル。 3. B. nach langem verderblichen Streite, in rotem verbräunten Kleide usw.

5) 色彩ヲ表ハス外國語ノ形容詞ガ、揚音ヲ有スル韻字デ終ッテキル場合ニハ、ソノ語尾ハ變化サセラレヌ。(カ、ル場合ニハ、合成名詞ヲ作ルカ、獨逸語的ニシテシマウカ、ドチラニカスル方ガイ)。 3. B. das rosa lila Band (das Rosaband od. das rosafarbige Band.....) usw.

6) 下ノ様ナ場合ニハ、形容詞ニ語尾ヲ附ケヌコトガアル。

A. 中性名詞ノ場合ニ(單數第一・第四格デ)

a) 韻文中デ。 3. B. Ein unnußlich Leben ist ein früher Tod. sein ritterlich Walten usw.

b) 物質・集合名詞ノ前デ。 3. B. frisch Wasser, ein glücklich Volk usw.

c) 對話ノ際、親愛名(親愛詞)ノ前デ。 3. B. lieb Weib, lieb Kind usw.

d) 熟語中デ。 3. B. auf gut Glück usw.

B. 他性ノ名詞ノ場合ニ。

a) Volksprache (俗語)デ。 3. B. War einst ein Riese Goliath, ein gar gefährlich Mann usw.

b) 韻文又ハ熟語中デ(附加語的形容詞ヲ、ソレガ關係スル名詞ノ後ニ置ク場合ニ)。 3. B. Und küßte sie an den Mund so bleich. ein Edelknecht, sanft und keck usw.

第六節。 Numerale (Zahlwort, 數詞)。

I. 定義。 數詞トハ、主ニ、ものノ數量關係ヲ表ハス爲ニ用ヒラルル詞デアル。

備考。 名詞ノ Zahlform (數ニ對スル形) ハ、單ニ、ものノ Einheit (單位) ナルカ、 Mehrheit (多體) ナルカヲ表ハスバカリデアルガ、數詞ハ、主ニ、ものノ Zahl, Maß u. Gewicht (數・度・衡量) 等ヲ、精密ニ、表ハスモノデアル。ソレデ、コレハ、一ツニ、quantitatives Adjektiv (定量形容詞)トモ稱セラル。

II. 種類。

A. 數詞ヲ、ソノ内容上カラ、 bestimmtes u. unbestimmtes Zahlw. (定・不定數詞)ニ分ツコトガ出來ル。

a) 定數詞トハ、一定ノ數量等ヲ表ハスモノデアル。 3. B. eins, zwei, drei, vier usw.

b) 不定數詞トハ、不定ノ數量等ヲ表ハスモノデア。 3. B. *einig=er*; *etlich=er*, *jed=er*.....; *jedwed=er*; *jeglich=er*; *manch=er*; *all*, *etwas*, *ganz*, *gesamt*, *kein*, *mehr*, *viel*, *wenig* usw.

備考。副詞的ノ詞, *allein*, *beinahe*, *bloß*, *etwa*, *fast*, *genug*, *kaum*, *nur*, *ungefähr* 等ガ名詞, 代名詞等ト共ニ用ヒラル、場合ニハ、數詞ト見ルヲ得ル。

B. 數詞ヲ、ソノ本末ノ關係カラ、Grund= (od. Haupt=) u. abgeleitete Zahlw. (基本・轉成數詞)ニ分ツテ出ル。

a) 基本數詞トハ、他ノ數詞ヲ構成スル基トナルモノデア。コレニハ、獨立詞トシテ存在スルモノト、獨立詞ヲ連結シテ作ラレタモノト、後綴字ヲ附ケテ作ラレタモノトアル。

(イ) 現今獨立數詞トシテ、存在スルモノハ: *eins*, *zwei*, *drei*, *vier*, *fünf*, *sechs*, *sieben*, *acht*, *neun*, *zehn*, *elf*, *zwölf*; *hundert*, *tausend*, *Million*, *Billion* 等デア。

備考。elf, zwölf ハ、昔ハ、合成詞デアッタ。即チ, *elf* < Mhd. *eilf*, *einlif* = *eins* *darüber* (*über* *zehn*); *zwölf* < Mhd. *zweilif* = *zwei* *darüber*. *Million*, *Billion* ハ拉丁語カラ藉ラレタモノデア。

(ロ) 獨立詞ヲ連結シテ作ラレタモノハ: *dreizehn* (= *drei über zehn*), *vierzehn*, *fünfzehn* (*fünfzehn*), *sechzehn*, *siebzehn*, *achtzehn*, *neunzehn*; *ehnhundert* (= *einmal hundert*), *zweihundert*.....; *dreizehnhundert*....., *neunzehnhundert*; *eintausend* (= *einmal tausend*) usw.

備考。16 ハ, *sechszehn* デナクテ, *sechzehn* デアル。17 ハ, *siebenzehn* トモ, *siebzehn* トモイフ。

(ハ) 後綴字ヲ附ケテ作ラレタモノハ: *zwanzig* (= *zweimal zehn*), *dreißig*, *vierzig*, *fünzig* (*fünfzig*), *sechzig*, *achtzig*, *neunzig* 等デア。

備考。20 ハ, *zweizig* デナクテ, *zwanzig*; 30 ハ, *dreizig* デナクテ, *dreißig*; 60 ハ, *sechzig* デナクテ, *sechzig* デアル。70 ハ, *siebzehn* トモ, *siebzig* トモイフ。

b) 轉成數詞トハ、主ニ、基本數詞ヲ基トシテ轉成サレタモノデア。コレニハ、*Ordnungs=*, *Teilungs=*, *Wiederholungs=*, *Vielfältigungs=*, *Gattungs=* u. *Verteilungszahlw.* (順序・分・反復・倍・種類・配分數詞) 等ガアル。

(イ) 順序數詞トハ、或ものノ順番上ノ、一定ノ位置ヲ表ハスモノデア。コレハ、第十九迄ハ、當該基本數詞ニ、*=te* ナ、第二十以上ハ、*=fte* ナ附ケテ作ラル。但シ、二三ノ例外ハアル。 3. B. *der* (*die*, *das*) *erste*, *zwei-te*, *dritte*, *vier-te*, *fünf-te*....., *zwanzig=fte*, *ein und zwanzig=fte*, *hundert=fte*, *tausend=fte* usw.

備考。1) 順序數詞ハ一定ノ位置ヲ表ハスカラ、一般ニ、定冠詞ヲ附ケテ使用サル。

2) 第一ハ, *der* *einte* デナクテ, *erste*; 第三ハ, *der* *dreite* デナクテ, *dritte*; 第八ハ, *der* *achte* デナクテ, *achte* デアル。

3) 順序數詞ニ、*=ens* ノ語尾ヲ附ケタモノナ, *ordnendes Zahladverbium* (順序數副詞)トイフ。 3. B. *erstens*, *zweitens*, *drittens* usw.

4) 基本數詞ヲ組ミ合セテ作ラル、順序數詞デハ、最後ノモノニノミ、以上ノ様ナ語尾ヲ附クル。 3. B. *das hundert und*

neun-te, das achtzehnhundert und sieben und siebenzig-ste.

(ロ) 分數詞トハ、主ニ、ものヲ等分シテ數ヲ表ハスモノデアアル。コレハ、主ニ、當該順序數詞ニ、=tel (<Mhd. teil=Teil) ナ附ケテ作ラル。但シ、順序數詞ノ中ノ te ハ省略サル。3. B. ein Drittel, Zehn-tel, Zwanzig-tel, Dreißig-tel, Hundert-tel, Tausend-tel usw.

備考。1) ein Zweitel デナクテ、ein Halbes od. die Hälfte デアル。
2) 2½, 3½……=對シテハ drittelhalb (=zwei Ganze und das dritte halb=zwei und ein halbes), viertelhalb, fünftelhalb 等ガアル。但シ、zweitehalb =對シテハ、anderthalb ガアル。

(ハ) 反復數詞トハ、主ニ、働、有様等ノ反復スル回數ヲ表ハスモノデアアル。コレハ、當該定・不定數詞ニ =mal (Mal) ナ附ケテ作ラル。3. B. ein-mal, zwei-mal, alle-mal usw.

備考。1) feinsmal, vielmal, mehrmal =對シテハ、niemals, viel-mals, mehrmals トイフ。
2) 反復數詞ニ =ig ノ語尾ヲ附ケテ形容詞ヲ作ルヲガアル。einmal=ig, zweimal=ig usw.

(ニ) 倍數詞トハ、主ニ、同一種ノものガ相寄ッテキル回數ヲ表ハスモノデアアル。コレハ、當該定・不定數詞ニ =fach (das Fach), =fältig (die Falte = abgeteiltes Stück) ナ附ケテ作ラル。3. B. ein=fach (=eine Abteilungen habend), zwei=fach (zwei=fältig, zwei=fach), viel=fach usw.

備考。manchfach デナクテ、mannigfach; mannigfältig デナクテ、mannigfaltig デアル。

(ホ) 種類數詞トハ、主ニ、種類ノ數ヲ表ハスモノデアアル。コレハ、當該基本・定・不定數詞ニ =lei (<Mhd. leie=Art) ナ附ケテ作ラル。コレハ、複數第二格形カラ出タルモノデアアル。3. B. ein=er=lei, zwei=er=lei, viel=er=lei, all=er=lei usw.

備考。allerhand ハ allerlei ノ別形デアアル。

(ヘ) 配分數詞トハ、一定ノ數ヲ配分サレタ數ヲ表ハスモノデアアル。コレハ、當該基本・順序數詞ト je ト組ミ合セテ作ラル。3. B. je zwei, je drei; je der erste usw.

III. 變化。數詞ノ中ニハ、變化セヌモノモ、冠詞、形容詞ノ様ニ變化スルモノモアル。

A. 基本數詞。

a) ein. 基本數詞ノ中デ、完全ニ變化スルモノハ、ein ノミデアアル。
(1) ein ガソノ前ニ、Bestimmungswort (定詞) ガナク、單獨ニ、又ハ、ソノ後ニ、附加ヲ伴フテ、名詞ト共ニ用ヒラル、場合ニハ、不定冠詞ト同様ノ語尾ヲ採ル。3. B. ein (guter) Mann, eine (gute) Frau, ein (gutes) Kind; eines (guten) Mannes usw.

(ロ) ein ノ前ニ、完全ニ變化スル定詞ガアル場合ニハ、ein ハ、形容詞ノ弱變化ノ語尾ヲ採ル。(コノ場合ニモ、ソノ後ニ、名詞ガアルヲモアル)。3. B. der eine (Mann), diese eine Frau, jenes eine Kind usw.

(ハ) ein ノ前ニ、不完全ニ變化スル定詞ガアル場合ニハ、ein ハ、形容詞ノ混合變化ノ語尾ヲ採ル。3. B. mein einer (Sohn), deine eine Tochter, sein eines Kind; meines einen (Sohnes) usw.

(ニ) ein ガ、全々單獨ニ、名詞ノ代理トシテ用ヒラル、場合ニハ、形容

詞ノ強變化ノ語尾ヲ探ル。 3. B. einer, eine, eines usw.

備考。 ein ガ, 事物=關係ナク, 數的概念ヲ表ハス爲ニ用ヒラル、場合ニハ, eins トナツテ, 全ク變化セヌ。 コレハ, 中性=對スル形, eines ノ短縮形デアル。 3. B. Einmal eins ist eins. Es hat schon eins geschlagen. usw.

b) zwei, drei. zwei, drei ハ, ein 以外ノ數詞ト同様ニ, 性=對シテハ, 變化セヌガ, 格=對シテハ變化スル。

(イ) zwei, drei ノ前ニ, 定詞(又ハ前置詞)ガナイ場合ニハ, 是等ノ詞ハ, 第二格デ, =er, 第三格デ, =en ノ語尾ヲ探ル。(コノ場合ニモ, ソノ後ニ, 名詞ガアルヲモアル)。 3. B. zweier, dreier (Wörter) vergessen; zweien, dreien (Herren) dienen usw.

(ロ) zwei, drei ノ前ニ, 完全ニ變化スル定詞, 又ハ, 前置詞ガアル場合ニハ, 是等ハ, 一般ニ, 變化サセラレヌ。(前置詞ガアル場合ニハ, 變化サセラル、ヲモアル)。 3. B. die zwei, drei Wege, von zwei oder drei Dingen — Statt zwei(er) Boten kommen deren drei. mittelst drei(er) Briefe usw.

備考。 1) 昔ハ zwei ハ中性ニ對スル形デアッタ。 男性ニ對シテハ, zween; 女性ニ對シテハ, zwo トイフ形ガッタ。

2) 合成詞ノ成分トシテハ, zwie トイフ形モアル。 3. B. zwiefach, Zwieback, Zwietracht usw.

3) beide ハ, zwei ト相似タ詞デアルガ, 形容詞ト同様ニ變化サセラル。 3. B. beide, die beiden usw.

(c) vier ... vier 以上ノ數詞ハ, ソノ前ニ定詞, 又ハ, 前置詞ガアル場合ニハ, 變化サセヌガ, ソノ前ニ, 何等ノ詞モナク, 後ニ來ル名詞ガ省略

サル、カ, 又ハ, 數詞ソノモノガ名詞的ニ見ラル、場合ニハ, zwei, drei ト同様ニ, 第二・第三格デ變化サセラル。 (但シ, sieben, zehn ハ, 例外デ, 變化サセラレヌ)。 3. B. Dies sind die Arbeiten vierer (Schüler). Er kündigte es achten. usw.

備考。 vier カラ, zwölf 迄ノ數詞ハ, ソノ後ニ, 名詞ガナイカ, 又ハ, 名詞的ニ見ラル、場合ニハ, 第一・第二・第四格デハ =e; 第三格デハ =en ヲ探ル。(但シ, sieben ハ例外デアル)。 3. B. alle neune schieben. Das Geschirr dieser sechse ist prächtig. Er mag in den fünfzigem sein.

備考。 1) 基本數詞ヲ, 抽象的概念, 又ハ, Ziffer (數字)ヲ表ハス爲ニ, 獨立名詞トスル場合ニハ, 性ヲ女性トシ, 複數第一格デ, =en ノ語尾ヲ附クル。但シ, Hundert, Tausend ハ, 中性デアツテ, 單數第二格デ, =es, 複數第一格デ, =e ヲ探ル。 3. B. die Eins, die Einsen; die Zwei, —en, das Hundert, —es, —e usw.

2) 基本數詞ニ, =er, =ling ナ附ケテ作ラレタ名詞ハ, 男性デ, 強變化デアル。 3. B. der Einer, —s, —; Zwilling, —(e)s, —e usw.

3) Million, Billion ハ, 名詞トシテ用ヒラル、場合ハ女性デアツテ, 複數第一格デ, =en ノ語尾ヲ探ル。

B. 轉成數詞。

a) 順序・倍數詞ハ, 共ニ, 形容詞ト同様ニ變化サセラル。 3. B. der zweite Mai, ein vierter Tag, am neunten Tage; hundertfältige Frucht,

eine dreifache Mauer usw.

b) 分・反復・種類数詞ハ、共ニ、無變化デアアル。3. B. ein drittel Vieler, eine Drittel Meile. Einmal eins ist eins. Einmal ist feinmal. dreierlei Weine (=dreier Arten Weine) usw.

c) 配分数詞デハ、je ト組ミ合セラレタ数詞ヲ、單獨ノモノ、様ニ取リ扱ヘバイ。3. B. je zwei, je der dritte usw.

C. 不定数詞。

a) all=e; einig=e; etlich=e; jedwed=er, -e, -es; fein=er, -e, -es; manch=er, -e, -es; mehrer=e 等ハ、形容詞ノ強變化ノ語尾ヲ採ル。3. B. die Meinung aller (einiger.....) Freunde usw.

備考。1)(イ) all=er, -e, -es ガ、物質・人ノ多體ヲ表ハス場合ニハ、形容詞的ニ用ヒラレテモ、名詞的ニ用ヒラレテモ、人・指示代名詞ト共ニ用ヒラレテモ、形容詞ノ強變化ノ語尾ヲ採ル。3. B. all=er Ernst, alles (allen) Ernstes. Alle loben es. wir alle, der Vater unser aller usw.

(ロ) alle ガ、單數ノ意味デ、物質・抽象名詞ト共ニ用ヒラル、場合ニハ、無變化デアアル。(但シ、複數ノ意味デ用ヒラルル場合ニ、名詞ノ前ニアルキハ、大抵、變化サセ; 後ニアルキハ、大抵變化サセヌ)。3. B. alle der Wein, alle des Weines; der Wein alle — alle die Weine, aller der Weine; die Weine alle, der Weine alle usw.

(ハ) alle ガ、all =, 短縮サル、キハ、無變化デアアル。而シテ、大抵ハ、代名詞ノ前ニ用ヒラル。3. B. all mein Geld; all der Jammer, all des Jammers, der

Jammer all usw.

2) manch=er..... ハ、ソノ後ニ、形容詞ガアル場合ニハ、manch トナリ、無變化デアアル。3. B. manch tapfer Krieger; manch tapfern Kriegers usw.

b) jed=er, -e, -es; viel=e; wenig=e, ganz 等ハ形容詞ト同様ノ語尾ヲ採ル。3. B. die Pflicht jedes (vieler Bürger), der Wunsch der vielen (, eines jeden Kindes) usw.

備考。1) jed=er... ハ、主ニ、單獨ニ、又ハ、不定冠詞ト共ニ用ヒラル、ソレデ、形容詞ノ強變化、又ハ、混合變化ノ語尾ヲ採ル。3. B. jeder Mensch, ein jeder usw.

2) viel, wenig ガ、不定ノ量ヲ表ハス場合ニハ、無變化デアアル(冠詞ヲ用ヒヌ)。3. B. mit wenig Wiß und viel Behagen usw.

3) ganz(, halb) ナ、ソノ前ニ、冠詞ヲ用ヒズシテ、Länder・u. Völkernamen (國・國民名詞) ノ前ニ用フル場合ニハ、無變化デアアル。(冠詞ガアル場合ニハ、形容詞ノ弱變化ノ語尾)。3. B. Die französische Revolution erschütterte ganz (halb) Europa. (mit dem ganzen Europa) usw.

c) ein paar, ein wenig, etwas, mehr 等ハ、無變化デアアル。3. B. mit ein paar Freunden, bei ein wenig (, etwas, mehr) Verstand usw.

備考。1) 不定数詞ノ中デ、比較變化可能ノモノハ、viel (mehr, meist), wenig (-er, -st od. minder, mindest) デアル。

- 2) allein, beinahe, bloß, etwa, fast, kaum, nur, ungefähr 等モ、無變化デアアル。

第七節。Adverb (Umstands- od. Nebenwort, 副詞).

I. 定義。副詞トハ、主ニ、働、有様、性質等ヲ限定スル爲ニ用ヒラル、詞デアアル。

備考。1) 副詞ハ、働、有様、性質等ノ Nebenumstand (附帶狀態), 例ヘバ、所・時ノ關係、工合、理由等ヲ表ハス。ソレデ、主ニ、文章中ノ動詞、形容詞、副詞カラナル部分ヲ限定スル。z. B. Der Hund bellt laut. Dieser Hund ist sehr groß. Mein Hund läuft außerordentlich schnell. usw.

- 2) 度合等ヲ表ハス詞ヲモ、副詞ト見ル。z. B. emsig arbeiten, hoch stehen, tief fallen, bitter beklagen usw.

II. 種類。(詳論参照)

III. 變化。副詞ハ、活用變化ハセヌモノデアアル。又、本來ノ副詞ハ、二三ノモノヲ除ケバ、比較變化不能デアアル。併シ、形容詞カラ借ラレタモノハ、形容詞ト同様ニ、比較變化可能デアアル。

備考。1) 本來ノ副詞デアアッテ、比較變化可能ノモノハ、bald, gern, oft, wohl ノミデアアル。前二者ハ、不規則ニ變化シ、後二者ハ、普通ノ形容詞ノ様ニ變化スル。即チ、bald, eher, ehest

(od. ehestens, baldigst); gern, lieber, liebste; oft, —er, —est; wohl, —er, —st.

- 2) 副詞ニ、兩形ヲ有スルモノガアル。z. B. behend, —e; beinah, —e; früh, —e; gern, —e; heut, —e; lang, —e; nah, —e usw.

第八節。Präposition (Vor- od. Verhältniswort, 前置詞).

I. 定義。前置詞トハ、或モノノ他ノモノニ對スル、働、有様等ヲ限定スル爲ニ用ヒラル、詞デアアル。

備考。前置詞ハ、副詞ト異ナリ、他ノ詞ト相俟ツテ、文章上ノ或働ヲナスモノデアアル。前置詞ヲ助ケテ、或働ヲナスニ至ラシムルモノヲ前置詞ノ Ergänzung (補足)トイフ。前置詞ノ補足ハ、前置詞ノ種類ニヨリ、大抵、一定ノ Abhängigkeitsfall (依憑格) デナケレバナラヌ。換言スレバ、前置詞ハ、ソノ補足ニ對シテ、一定ノ格ヲ要求スル。コレヲ前置詞ノ Kasusrektion (格ノ支配)トイフ。z. B. Ich kam anstatt meines Vaters. Er geht mit seinem Vater. Der Hund läuft durch den Wald. Sie fahren in dem Garten. Sie reiten in den Garten. usw.

II. 種類。前置詞ヲ格ノ支配ノ上カラ、第二・第三・第四・第三、又ハ第四格ヲ支配スルモノニ分ツコガ出來ル。

A. 第二格支配ノ前置詞ハ(ソノ補足トシテ第二格ノモノヲ要スルモノ),
 3. B. anstatt, außerhalb, diesseit(s), entlang, inmitten, innerhalb,
 jenseit(s), kraft, längs, laut, mittelft (mittels), oberhalb, statt, trotz,
 um — willen, unfern, ungeachtet, unterhalb, unweit, vermittelft,
 vermöge, während, wegen, zufolge (angeichts, behufs, betreffs, ein-
 gangs, halb, halben, halber, hinsichtlich, hinsichts, inhalts, unbe-
 schadet) usw.

備考。是等ハ大抵, 名詞, 代名詞, 形容詞等カラ轉成サレタモノデアアル。

B. 第三格支配ノ前置詞ハ, 3. B. aus, außer, bei, entgegen, gegen=
 über, mit, nach nächst, nebst, seit, von, zu, zunächst, zuwider (binnen,
 dank, gemäß, ob, samt) usw.

C. 第四格支配ノ前置詞ハ, 3. B. bis, durch, für, gegen, ohne, um
 (ausgenommen, gen, sonder, wider) usw.

D. 第三, 又ハ, 第四格支配ノ前置詞ハ, 3. B. an, auf, hinter, in,
 neben, über, unter, vor, zwischen.

備考。是等ノ前置詞ガ, 何レノ格ヲ支配スベキカハ, 主ニ, ソレニ關係
 スル動詞ノ如何ニヨル。即チ, 動詞ガ, 靜止ノ有様, 又ハ, 一定
 ノ場所ニ於ケル働ヲ表ハス場合ニハ, 第三格; 一定ノ場所カラ他
 ニ移ル働ヲ表ハス場合ニハ, 第四格ヲ支配スル。場所的關係デ
 ナイ場合ニモ, 大抵, コノ根本原則ニヨル。

備考。1) 前置詞ヲ, ソノ構成上カラ, Adverbial- u. Nominalpräpo-
 sition (副詞・名形族前置詞) = 分ツヲガ出來ル。

a) 副詞前置詞ハ, 昔ハ, 大抵, pronominale Kasusform デ

アッタ。3. B. an, auf, aus, außer, bei, binnen, bis,
 durch, für, gegen, gegenüber, gen, hinter, in, mit, nach,
 ob, ohne, samt, sonder, über, um, unter, von, vor, wider,
 zu, zwischen, zuwider usw. (Heyse 氏ハ, durch, gegen,
 gegenüber, gen 等ヲ形容詞副詞ノ内ニ入レテキル)。

b) 名形族前置詞トハ, 名詞, 形容詞等ガ前置詞的意義ト能力
 トヲ得タモノデアアル。コレヲ更ニ Substantiv- u. Adjek-
 tiv-Präposition (名詞・形容詞前置詞) = 分ツヲガ出來ル。

(イ) 名詞前置詞ハ, 3. B. anstatt, außerhalb, diesseit(s),
 entlang, halb, halben, halber, infolge, innerhalb, jen-
 seit(s), kraft, längs, laut, mittelft (mittels), oberhalb,
 statt, trotz, um — willen, unterhalb, vermöge, wegen,
 willen, zufolge usw.

(ロ) 形容詞前置詞ハ, 3. B. gemäß, nächst, neben, nebst,
 unfern, ungeachtet, unweit, während usw.

3) 前置詞ハ, 決シテ, 變化スルモノデナイ。

第九節。Konjunktion (Bindewort, 接續詞)。

I. 定義。接續詞トハ, 詞, 文章成分, 文章等ヲ連結スル爲ニ用ヒ
 ラル、詞デアアル。

備考。接續詞ハ, 主ニ, 思想上ノ關係ヲ表ハスモノデアアルカラ, Ver-
 hältniswort des Satzes (文章ノ前置詞)トモ稱セラル。

II. 種類。接續詞ヲ、ソノ章句上ノ力ノ上カラ、koordinierende u. subordinierende R. (並列・從屬接續詞) = 分ツツガ出來ル。

A. 並列接續詞トハ、多少、同等ノ價值ヲ有シ、個々獨立セル詞、文章成分、文章等ヲ羅列的ニ連結スル爲ニ用ヒラル、モノデアル。コレヲ、kopulative, adverbative, kausale, u. modale R. (敷衍・反對・因果・工合ノ接續詞) = 分ツツガ出來ル。

a) 敷衍接續詞トハ、主ニ、或モノニ、ソノ意義ヲ敷衍スルモノヲ連結スルモノデアル。コレヲ、anreichende, steigende, ordnende, teilende u. erläuternde R. (附列・漸層・序列・分列・解説接續詞) = 分ツツガ出來ル。

(イ) 附列接續詞トハ、同一ノ價值ヲ有スルモノヲ、唯、單ニ、連結スルモノデアル。z. B. und, auch, außerdem, zudem, überdies; weder — noch, sowohl — als auch usw.

備考。weder — noch ノ様ナモノヲ、korrelative od. Doppelf. (對立接續詞)トイフ。

(ロ) 漸層接續詞トハ、次第ニ意味ノ増進スルモノヲ連結スルモノデアル。z. B. nicht nur —, nicht allein —, nicht bloß — sondern auch; dazu; ja usw.

(ハ) 序列接續詞トハ、モノヲ、次序ヲ立テ、連結スルモノデアル。z. B. erstens, zweitens, drittens; dann; zum ersten, zum zweiten; erst; ferner; weiter; endlich; zuletzt usw.

(ニ) 分列接續詞トハ、相寄ッテ、全體トナルベキ各部分ヲ連結スルモノデアル。z. B. teils — teils; zum Teil — zum Teil; einesteils — andernteils, einerseits, — andererseits usw.

(ホ) 解説接續詞トハ、説明トナルベキモノヲ連結スルモノデアル。z. B. nämlich, namentlich, und zwar, das heißt (d. h.), zum Beispiel (z. B.), als, wie usw.

b) 反對接續詞トハ、反對セルモノヲ連結スルモノデアル。コレヲ、aufhebende u. beschränkende R. (廢除・制限接續詞) = 分ツツガ出來ル。

(イ) 廢除接續詞トハ、前者ヲ廢除シテ、コレニ代ハルベキモノヲ連結スルモノデアル。z. B. nicht — sondern, vielmehr; sonst usw.

備考。disjunktive R. (離接々續詞), entweder — oder ハ、選擇スベキモノヲ連結スルモノデアルガ、コノ中ニ入ル。

(ロ) 制限接續詞トハ、制限シ、適宜ニシ、校正スベキモノヲ連結スルモノデアル。z. B. aber, allein, doch, jedoch, dagegen, indessen, indes, dennoch, trotzdem, dessenungeachtet, zwar — aber usw.

c) 因果接續詞トハ、因果關係ヲ有スルモノヲ連結スルモノデアル。コレヲ、begründende, folgernde, zweckliche, bedingende u. einräumende R. (原因・結果・目的・條件・許容接續詞) = 分ツツガ出來ル。

(イ) 原因接續詞トハ、原因トナルモノヲ連結スルモノデアル。z. B. denn, nämlich usw.

(ロ) 結果接續詞トハ、結果トナルモノヲ連結スルモノデアル。z. B. daher, deshalb, darum, deswegen; also, folglich, demnach, mithin, sonach; daher usw.

(ハ) 目的接續詞トハ、目的トナルモノヲ連結スルモノデアル。z. B. dazu, darum, deswegen usw.

(ニ) 條件接續詞トハ、條件トナルモノヲ連結スルモノデアル。z. B. denn (=wenn nicht), sonst usw.

(ホ) 許容接續詞トハ、許容ヲ表ハスモノヲ連結スルモノデアアル。 3. B. zwar, wohl usw.

d) 工合ノ接續詞トハ、工合ヲ表ハスモノヲ連結スルモノデアアル。 コレヲ、ortbestimmende, zeitbestimmende, vergleichende u. einschränkende R. (定所・定時・比較・制限接續詞)ニ分ツテガ出來ル。

(イ) 定所接續詞トハ、所ヲ指定スルモノヲ連結スルモノデアアル。 3. B. da, daher, dahin usw.

(ロ) 定時接續詞トハ、時ヲ指定スルモノヲ連結スルモノデアアル。 3. B. dann, darauf, indessen, seitdem, hernach, vorher, zuvor usw.

備考。是等ノ接續詞ハ、時ノ副詞ト見ラル、場合ガアル。併シ、連結力ヲ有スルヲ忘レテハナラヌ。

(ハ) 比較接續詞トハ、比較ノ標準トナルモノヲ連結スルモノデアアル。 3. B. so, also, ebenso, desto, um so usw.

(ニ) 制限接續詞トハ、制限スルモノヲ連結スルモノデアアル。 3. B. insofern, insoweit usw.

B. 從屬接續詞トハ、本文章ノ一成分トナル從屬文章ヲ連結スルモノデアアル。 コレヲ、Substantiv-, Adjektiv- u. Adverbialsatz (名詞的・形容詞的・副詞的文章)ヲ連結スルモノニ、分ツテガ出來ル。

a) 名詞的・形容詞的文章ヲ連結スルモノハ、 3. B. daß, ob usw.

b) 副詞的文章ヲ連結スルモノハ、Konjunktion des Ortes, der Zeit, der Weise, des Grades, des Grundes, des Zwecks, des Mittels, des Stoffes (所・時・工合・度合・根據・目的・手段・材料ノ接續詞)等ニ分ツテガ出來ル。

(イ) 所ノ接續詞。(所ヲ表ハス從屬文章ヲ連結スルモノ)ハ。 3. B. wo, woher, von wann, wohin usw.

(ロ) 時ノ接續詞ハ。 3. B. wenn, wann, wie, als, da; während, solange, dieweil, derweil, indessen (indes), indem, seit, seitdem, bis, bis daß; bevor, ehe, eher; nachdem, ja oft usw.

(ハ) 工合ノ接續詞ハ。 3. B. indem, ohne daß, ohne zu, statt daß, daß nicht, wie, als, so wie, sowie, gleichwie, als ob, als wenn, wie wenn, je nachdem usw.

(ニ) 度合ノ接續詞ハ。 3. B. so — daß, so daß, zu — als daß, insofern — als, insoweit — als, soviel — als, ohne daß, ebenso — als, je — je, je — desto, je — um so, je — um desto, je — nachdem, als, denn usw.

(ホ) 根據ノ接續詞ハ。 3. B. weil, da, daher — daß, um, indem; wenn, falls, im Fall — daß, wofern, so, wo, wo nicht, gesetzt daß; wenn auch, wie auch, ob auch, wenngleich, obgleich, wenn schon, obschon, wiewohl, obwohl, obzwar, ob, so daß, daher daß, weshalb, weswegen usw.

(ヘ) 目的ノ接續詞ハ。 3. B. damit, auf daß, daß, um zu usw.

(ト) 手段ノ接續詞ハ。 3. B. dadurch — daß, davon — daß, damit — daß, damit — womit, dadurch — wodurch usw.

(チ) 材料ノ接續詞ハ。 3. B. davon — wovon, daraus — woraus usw.

備考。コノ他, grammatisches Bestimmungs- od. Abhängigkeitsver-

hältnis (文法上ノ限定, 又ハ, 依憑關係) ナ表ハスモノガアル。
3. B. wie, als, denn, außer usw.

備考。接續詞ハ變化スルモノデナイ。

第十節。 Interjektion (Empfindungswort od.
=laut, 間投詞)。

I. 定義。 間投詞トハ, 主ニ, 感情, 慾望等ヲ表ハス爲ニ用ヒラル
ル詞デアアル。

備考。 間投詞ハ, 一定セル想念ヲ表ハスモノデナクシテ, 主ニ, 激烈ナ
感情等ノ聲音的ニ發露スルモノヲ表ハス記號ニ過ギヌ。

II. 種類。 間投詞ヲ, ソノ構成上カラ, eigentliche u. uneigent-
liche 3. (本來・假性間投詞)ニ分ツテガ出來ル。

A. 本來間投詞トハ, 原始的ノ間投詞デアアル。 3. B. ah! ei! ha!
heja! juch! juhe!; ach! au! weh! o weh!; ah! ih! o!; hu! uh!
pfui! fi!; he! heda! holla! pft! miau! piff paff puff! plumps!
tick tack! usw.

B. 假性間投詞トハ, 他ノ品詞等カラ假借サレタモノデアアル。 3. B.
auf! brav! fort! frisch! fürwahr! gelt! Heil! ja! leider! nein!
wahrhaftig! wahrlich! wohl! wohlan! alle Wetter! Glück auf!

Gottlob! um Gottes willen! um des Himmels willen! Donner und
Wetter! Gott sei dank! usw.

備考。 間投詞ハ變化スルモノデナイ。

第五章。 Syntax (Satzlehre, 文章論)。

文章トハ, 思想ヲ表ハス, 詞ノ一團デアアル。

第一節。 文章ノ成分。

文章ノ成分ニハ, 下ノ様ナモノガアル。

A. **Subjekt** (Satzgegenstand, 文主)トハ, 文章ノ主題, 眼目トナリ, 就
イテ, 叙述サルモノデアアル。 3. B. Das Pferd läuft. usw.

B. **Prädikat** (Satzausage, 叙述)トハ, 文主ニ就イテ, 叙述, 説明等ヲ
ナスモノデアアル。 3. B. Das Pferd läuft. usw.

C. **Objekt** (Ergänzung, 補足)トハ, 主ニ, 動詞, 形容詞カラナル文章
成分ノ意味ヲ補充, 填足スルモノデアアル。 3. B. Das Pferd zieht den
Wagen. Die Tochter ist der Mutter ähnlich. usw.

D. **Attribut** (Beifügung, 附加)トハ, 名詞カラナル文章成分ノ意味ヲ,
限定, 修飾スルモノデアアル。 3. B. Das starke Pferd zieht den schweren
Wagen. Es ist ein fleißiger Schüler. An dem sandigen Strande
steht eine Hütte. usw.

E. **Adverbiale** (Umstand, 狀況)トハ, 主ニ, 動詞, 形容詞, 副詞等カラ

ナル文章成分ノ意味ヲ、限定、修飾スルモノデアル。3. B. **Leicht** zieht das Pferd den Wagen. Das große Pferd zieht den **sehr** schweren Wagen. Das Pferd zieht den Wagen **sehr** leicht. usw.

備考。以上ノモノ以外ニ、文章ノ内外ニ、接續語、感動語、呼掛語等ガアルヲモアル。3. B. Er liest **und** ich schreibe. **Weder** er noch sein Bruder kommt. **Si**, die sind gar nicht groß. **Vater**, zeigt mir ein Feld, wo meine Leute fouragieren können! Komm her, **mein Bruder!** usw.

第二節。文章ノ種類。

第一條。内容上カラ。

内容上カラ分タレタ文章ノ種類ニ、下ノ様ナモノガアル。

A. **Behauptungssatz** (確説文章)トハ、主ニ、主張、説話等ヲ内容トスルモノデアル。(コノ終ニハ、Punkt (段落點・)ヲ置ク)。3. B. Einmal eins ist eins. Die Rose blüht. usw.

B. **Fragesatz**. (疑問文章)トハ、主ニ、疑問ヲ内容トスルモノデアル。(コノ終ニハ、Fragezeichen (疑問符?)ヲ置ク)。3. B. Bist du mein Bruder? Welches ist das nützlichste aller Metalle? Kann man auch Trauben lesen von den Disteln? usw.

C. **Wunsch- u. Befehlsatz**. (願望命令文章)トハ、主ニ、願望、命令ヲ内容トスルモノデアル。(コノ終ニハ、Ausrufungszeichen (感嘆符!)ヲ置ク)。3. B. Gott sei mit dir! Gehorchet euren Lehrern! usw.

D. **Ausrufesatz**. (感嘆文章)トハ、主ニ、激烈ナル感情ヲ内容トスルモノデアル。(コノ終ニハ、感嘆符ヲ置ク)。3. B. Wie groß ist des Allmächtigen Güte! usw.

第二條。外形上カラ。

外形上カラ分タレタ、文章ノ種類ニ、下ノ様ナモノガアル。

A. **einfacher Satz** (單文章)トハ、叙述ガ、タビ一回ニ留マルモノデアル。3. B. Die Nachtigall singt. Demut, Unschuld, Güte sind der Jugend schönste Blüthe. usw.

B. **reiner einfacher S.** (單純單文章)トハ、文章ノ主成分ノミカラナルモノデアル。3. B. Der Jäger jagt. Ich werde gehen. Der Apfel ist ein Frucht. Das Salz ist herb. usw.

C. **erweiterter einfacher S.** (修飾單文章)トハ、主成分以外ニ、副成分ヲ含ムモノデアル。3. B. Der Jäger jagt den Hirsch. Der Apfel ist ein gutes Frucht. Das Salz ist sehr herb. usw.

D. **zusammengesetzter S.** (複合文章)トハ、二個以上ノ文章カラナル、一大文章デアル。3. B. Bis Abend glänzt kein Morgenrot; drum spare hezeiten für Alter und Not. Wer zu entbehren weiß, der lebt auch bei Mangel zufrieden. usw.

E. **Satzverbindung** (複文章)トハ、二個ノ獨立文章カラナル、一大文章デアル。(主ニ、並列接續詞ヲ連結サル)。3. B. Er fiel zu Boden und ein Schluchzen wurde hörbar. Niemand liebte den Tyrannen; trotzdem gehorchten ihm alle. Viele sprachen von dem Toten; denn es

war ein König. Der Wal atmet durch Lungen; folglich ist er kein Fisch. usw.

備考。接続詞ガ, 省略サル、ヲモアル。 3. B. Der Mensch denkt, Gott lenkt. usw.

F. **Hauptsatz** (本文章)トハ, 重文章ノ中ノ主要ナル部分デアッタ, 從屬文章ヲ, 從屬, 依憑サスルモノデアアル。 3. B. Wer Geld bringt, ist jederzeit willkommen. Wenn der Mond ein Ring hat, regnet's. usw.

G. **Nebensatz** (從屬文章)トハ, 重文章ノ中ノ一成分トナル附屬文章デアアル。 3. B. Wer zum Adler geboren ist, wird keine Krähe. Was ich gewesen, wird' ich wieder. Ich denke nach, ob ich dir folgen soll. Das Buch, welches auf dem Tische liegt, ist mein. Wo viel Geld ist, wohnt der Teufel. usw.

備考。1) 從屬文章ニ對シテ, 本文章中ニ, Determinativum (確定語)ガアルヲモアル。 3. B. Wem Gott wohl will, dem will alle Welt wohl. Wo ein Nas ist, da sammeln sich die Geier. usw.

2) 從屬文章ニ, Konjunktional- u. Relativsatz (接続・關係文章)ガアル。前者ハ, 接続詞ヲ始マルモノデアッタ; 後者ハ, 主ニ, 關係代名詞ヲ始マルモノデアアル。 3. B. **Dass** er tot ist, ist bestimmt. Der Schüler, **welcher** fleißig ist, wird belohnt. usw.

H. **Satzge üge** (重文章)トハ 一ツノ本文章ト, 一ツノ從屬文章トカラ

ナルモノデアアル。 3. B. Jesus lehrte, daß wir unsere Feinde lieben sollen. Wer zufrieden ist, ist glücklich. usw.

備考。コノ他, **Satzreihe** (複合複文章: 三個以上ノ獨立文章カラナルモノ); **Periode** (複合重文章: 本文章ト, 從屬文章ト併セテ, 三個以上カラナルモノ)等ガアル。

第三節。 Wortfolge (配語法, 語次).

配語法ニハ, 下ノ様ヲモノガアル。

第一條。 單・本文章。

A. 確說文章, 疑問ノ意味ヲ含メル 文主ヲ有スル 疑問文章デハ, 文章ノ成分ハ主ニ, 下ノ様ヲ順序デ配列サル。

a) **文主** **叙述** (文主 述辭 (文帶) 賓辭 (客言))。 3. B. Ich gehe. Ich freue mich. (Ich bin gegangen. Ich werde gehen. Die Uhr geht vor.—Ich bin ein Schüler. Er ist fleißig.) Wer arbeitet? Was ist das? usw.

b) **文主** **叙述** **補足** (文主 述辭 (文帶) 補足 賓辭 (客言))。 3. B. Ich habe ein Buch. (Ich habe ein Buch gehabt.—Dieser Sohn ist dem Vater ähnlich.) usw.

c) **文主** **叙述** **補足** **狀況** (文主 述辭 (文帶) 補足 狀況 賓辭 (客言))。 3. B. Ich ziehe den Wagen leicht. (Ich

habe den Wagen leicht gezogen.—Der Sohn ist dem Vater sehr ähnlich.)
usw.

備考。1) 述辭ト見ルベキモノハ、叙述ノ中デ、文主ノ人稱、數ニ從ッ
テ變化スル助動詞、又ハ、分離動詞ノ基本辭デアアル。賓辭ト
見ルベキモノハ、述辭ト組ミ合セラレテ叙述トナルベキ本動
詞ノ分詞形、本動詞、及ビ、助動詞ノ不定法形、分離動詞ノ
限定辭等デアアル。文帶ト見ルベキモノハ、sein, werden,
bleiben, heißen, scheinen 等デアアル。客言ト見ルベキモノハ、
文帶ト組ミ合セラレテ叙述トナルベキ名形族等デアアル。

2) 附加ハ、名詞カラナル文章成分ノ前、又ハ、後ニ、附加サル
ルモノデアアル。 3. B. die schöne Rose, alle diese meine
vier guten Freunde, das Schloß des Königs, die Stadt
am Meer, die Sieg der Verbündeten über Napoleon bei
Bull= Alliance. usw.

3) 狀況ハ、動詞カラナル文章成分ノ後; 形容詞、副詞等カラナル
文章成分ノ前ニ置カル、モノデアアル。 3. B. Der Vogel
fliegt ~~schuell~~ ~~der~~ sehr gute Freund. Die Rose
ist ~~außerordentlich~~ schön. Es ist gar nicht groß.
usw.

4) 補足ガ、二個アル場合ニハ、主ニ、III. IV., IV. II., IV.
Präpositionalobjekt ノ順序デ配列サル。但シ、格ノ如
何ニ拘ラズ形ノ簡短ナモノヲ前ニ置クヲモアル (、代名詞ノ
場合ニハ、殊ニ、ソウデアアル)。 3. B. Er gab dem Vater
einen Brief. Du könntest mich der Sorge übergeben.

Tapferkeit wird uns von der Not befreien. Er überließ
es uns. Er sagte es mir gestern mit großer Freude.
usw.

5) 狀況ガ二個以上アル場合ニハ、ソノ語次ハ、一定シテハオラ
ヌ。 3. B. Er kam gestern von Kumamoto mit meinem
Sohne wegen Familienverhältnisse. Der Lehrer tadelt
den Schüler wegen seines Unfleißes jeden Tag in ein-
dringlicher Weise. usw.

6) 時、工合ノ狀況ハ、補足ノ前ニ置カル、ヲモアル。 3. B.
Er erzählte gestern mit großer Freude die Nachricht.
usw.

7) 文章ノ或部分ニ、特ニ語勢ヲ與ヘムトテ、ソレヲ、文章ノ初
ニ置ク場合ニハ、文主ヲ叙述(述辭、文帶)ノ後ニ置ク。コレヲ
Inversion (verkehrte Wortfolge, 轉置法)トイフ。コノ場合
ニモ、他ノ成分ノ位置ヲ變化サスル必要ハナイ。 3. B. Ich
sah ihn gestern in dem Theater. Ihn sah ich gestern in
dem Theater. Gestern sah ich ihn in dem Theater. In
dem Theater sah ich ihn gestern. usw.

8) 賓辭、客言ハ文章成分ノ最後ニ置ク。(但シ、從屬文章、短
縮文章、比較的長イ句等ガ文章ノ成分トナル場合ニハ、是等
ヲ最後ニ置ク)。 3. B. Ich denke nach, ob ich dir folgen
soll. Sie waren froh, daß der Krieg vorbei war. Die
Brücke wurde in die Luft gesprengt, um den Rückzug
zu sichern. Ich höre auf zu essen. Kann man auch Trau-
ben lesen von den Disteln? usw.

B. 疑問ノ意ヲ含メル詞ノナイ疑問文章, 願望命令文章デハ, 文主ヲ叙述(述辭, 文帶)ノ後ニ置ク。 3. B. Glänzt das Gold? Schreibe er doch! Gehen wir! usw.

備考。感嘆文章デハ, 感嘆ノ意ヲ表ハスモノヲ文章ノ初ニ置クカラ, 轉置法ヲ用フル。 Wie schön ist die Landschaft! usw.

第二條。 從屬文章。

從屬文章中デハ, 主ニ叙述(述辭, 文帶)ヲ, ソノ文章ノ最後ニ置ク。 而シテ, ソノ文章ヲ, 關係文章ニシテ, 關係代名詞ヲ, 文主トスルナラバ, ソレヲ, ソノ文章ノ初ニ置ク。 文主ヲ, 關係代名詞以外ノモノニスルナラバ, 關係語ヲ, ソノ文章ノ初ニ置キ, 文主ヲ, ソノ次ニ置ク。 ソノ文章ヲ, 接續文章ニスルナラバ, 接續語ヲ, ソノ文章ノ初ニ置キ, 文主ヲ, ソノ次ニ置ク。 ソノ他ノ成分ノ位置ハ單文章ノ場合ト同様デアル。 3. B. Die Blume, welche in dem Garten blüht, ist eine Rose. Ich weiß nicht, welchen Sinn diese Stelle hat. Gib mir Nachricht, wo mein Freund wohnt. Ich werde fragen, falls ich zweifle. usw.

備考。1) 從屬文章中ノ Fügewort (連結語)ヲ省略スル場合ニハ, ソノ成分ノ位置ヲ確説文章ノ正配法ニ從ハシムル場合(直接説話ヲ間接説話ニシタ場合)ト, 疑問ノ意味ヲ含メル詞ノナイ疑問文章ノ語次ニ從ハシムル場合(條件・許容文章ノ場合)トアル。 3. B. Er erzählte mir, er habe sein Haus verkauft. Gehst du zurück, so grüße alle. War das Mittelalter

eine Nacht, so war es doch eine sternhelle Nacht. usw.

2) 叙述中ニ不定法形ガ二個以上アル場合ニハ, 述辭(文帶)ヲ不定法形ノ前ニ置ク。 3. B. Der Schirm, den ich habe stehen lassen. usw.

第四節。 Modus (Ausdrucksform, 語法・法形)。

Indikativ (Wirklichkeitsform) 直説法形ハ, 主ニ, 事件ヲ事實トシテ叙スル場合ニ; **Konjunktiv** (Möglichkeitsf. (接續法形)ハ, 主ニ, 願望, 想像等ヲ叙スル場合ニ; **Imperativ** (Befehlsf. (命令法形)ハ, 主ニ, 命令ヲ叙スル場合ニ用ヒラル。 3. B. Der Hund ist eine Haustier. Was hast du in der Hand? Gott sei mit dir! Sie dürften sich geirrt haben. Komm hier! usw.

第五節。 文章ノ成分ハ如何ナルモノカラナルカ。

A. 文主ハ, 名詞, 又ハ, 名詞視サルモノカラナル。(語格ハ Nom. デアル。 Subjektivnominativ). 3. B. Der Morgen graut. Ihr spieltet. Irren ist menschlich. Zu fragen ist deine Sache, zu antworten meine. Verloren ist verloren. Fünf ist eine Primizahl. Wer viel anfängt, wird wenig enden. Es ist deine Schuld, wenn du dem Unglück er-

liegt. „Ich bin glücklich“ war sein letztes Wort. Ob alles wahr ist, wird uns bald klar werden. Mich dünkt, das war kein Meisterstück. usw.

備考。1) 一文章中ニハ、文主ハ一ツアルベキデアガ、ニツアル場合モアル。ソノ中デ、タゞ、文主ノ位置、又ハ、内容ヲ指示スルモノヲ grammatisches Subjekt (文法上ノ文主)トイヒ; 眞正ノ文主トナルモノヲ logisches S. (論理上ノ文主)トイフ。 3. B. Es war einmal ein König. Es ist die Pflicht eines jeden Bürgers, daß er das Wohl seines Vaterlandes im Auge habe. usw.

2) 叙述ガ動詞ノ命令形カラナル文章中ニハ、文主ヲ用ヒヌガ普通デアアル。 3. B. Gehe! Kommt! usw.

B. 叙述ハ、主ニ、動詞; 動詞ト助動詞; 動詞ト名形族等カラナル。(文主ニ、直接ニ關係スルモノハ文主ノ人稱、數ニ從ッテ變化セネバナラヌ)。 3. B. Der Knabe lacht. Der Knabe hat gelacht. Der Knabe wird gehen. Das Kind kann gehen. Der Knabe wird geschlagen. Der Knabe wird ein Schüler. Der Knabe ist fleißig. Du bist mein. Die Anwesenden sind drei. Die Menschen sind nicht immer, was sie scheinen. Sein letztes Wort war „Ich bin glücklich“. usw.

備考。1) 叙述(述辭、文帶)ハ、文主ノ人稱、數ニ從ッテ變化セネバナラヌガ、文主ガ、es, das, dies, diejes, was; welches 等デアッテ、叙述ノ一部トシテ、名詞、代名詞等ガアルナラバ、ソノ名詞、代名詞等ノ人稱、數ニ從ッテ變化セネバナラヌ。 3. B. Es waren zwei Könige. Es bin ich. usw.

2) 文主ガ、王侯等ヲ表ハス名詞又ハ集合名詞デアアル場合ニハ、文主ガ、單數形デアッテモ、叙述(述辭、文帶)ヲ複數ニ對スル形ニスルヲガアル。 3. B. Eure Majestät haben befohlen. Eure Exzellenz wollen verzeihen. Eine Menge, eine Duzend Hasen, werden geschossen. usw.

3) 文主ガ二個以上ノ單數名詞ノ Wortgruppe (語團)カラナル場合ニハ、叙述(述辭、文帶)ヲ複數ニ對スル形ニスル。但シ、是等ノモノガ相寄ッテ一ツノ概念ヲ表ハス場合ニハ、單數ニ對スル形ニスル。 3. B. Gold und Silber sind Metalle. Mein Freund und Kollege ist gestorben. usw.

4) Prädikatsnomen (客言トナル名形族)ノ語格ハ、主ニ、Nom. (Prädikatsnominativ)デアアルガ; Gen., Präpositionalkasusデアアル場合モアル。 3. B. Ich bin ein Schüler. Wir sind der Meinung. Der Ring ist von Gold. usw.

5) Prädikatsnomenノ性、數ハ、必ズシモ、文主ノ性數ト一致ハセヌ。 3. B. Seine Tochter ist eine Schülerin. Die Franzosen sind ein romanisches Volk. usw.

C. 補足ハ、文主ト同様ニ、主ニ、名詞、又ハ、名詞視サル、モノカラナル。(語格ハ、abhängiges Klaus (依憑格: 第一格以外ノ格)デアアル)。 3. B. Der Lehrer lobt den Schüler. Jeder Sünde folgt die Strafe. Die Feinde Lemächtigten sich des Dügels. Ich schrecke über eure Unverschämtheit. Ich schlug ihn. Ich will gehen. Er verlangt zu trinken. Ich fand ihn gestorben. Es gibt drei. Was du tun willst, vollbringe bald. Er rief: „Dem Verräter werde sein Lohn zuteil!“

Wer behauptet, ich sei verzagt? usw.

- 備考。1) 動詞ノ種類ニヨッテ二個ノ補足ヲ探ルモノモアル。 3. B. Ich habe den Schüler die Malerei gelernt. Die Gefangenen baten den König um Gnade. Er hat mir dieses Buch geliehen. Enthaltet euch aller schädlichen Vergnügen! Ich sah den Becher sinken. Schäme dich zu lügen! Man fand sie tot. usw.
- 2) Der Hund biß die Kacke. Ich schlug ihn. 等ニ於ケル補足ヲ 外部的補足 (外的補足) トイヒ; Sprichst du keine Sprache. Die Soldaten erfachten einen Sieg 等ニ於ケル補足ヲ inneres D. (内的補足) トイフ。
- 3) 補足トナル詞ガ, 更ニ補足ヲ要スルヲモアル。 3. B. Ich höre ihn das Lied singen. usw.

D. 附加ハ, 主ニ, 形容詞, 名詞, 又ハ, 形容詞, 名詞視サル、モノカラナル。(形容詞, 又ハ, 形容詞視サル、モノカラナル場合ニハ, 主ニ, ソノ關係語ノ性, 數, 格ニ從ッテ變化スル)。 3. B. großer Mann, das Bild des Königs, das Schloß Boncourt, Victor Hugo als politischer Dichter, die Stadt am Meer, meine Mutter, drei Töchter, die Hoffnung zu siegen. Das Buch, welches der Schüler hat, ist eine Grammatik. Der Glaube, daß die Welt untergehen wird, ist so alt wie die Welt. Der Glaube, dem Kriege werde gar bald der Friede folgen, hat sich leider als ein irriger bewiesen. usw.

- 備考。1) 一個ノ名詞ニ, ニツ以上ノ附加ガ附ケラル、ヲモアル。 3. B. Der große, schöne Baum; die prächtigen Bäume in dem großen Garten unseres Nachbarn. usw.

- 2) 附加文章ガ, 關係文章デアル場合ニハ, 關係代名詞ハ, ソノ性, 數ニ於テ關係語ト一致スル。但シ, 格ハ必ズシモ一致スルトイフツケテハナイ。 3. B. Fixsterne sind Sterne, die ihr eigenes Licht haben. Ich suche einen Mann, welcher uns den Weg zeigen könnte. Folge der Spur, auf die ich dich geführt habe. usw.
- 3) 韻文デハ, 形容詞カラナル附加ヲ, 關係語ノ後ニ置イテ, 變化サセヌヲモアル。 3. B. von der Sterne heiß; ein Edelknecht, sanft und fest usw.
- 4) 副詞ヲ附加トシテ用フル場合ハ, ソノ關係語ノ後ニ置キ, 變化サセヌ。(コノ場合ニハ, 省略文章ト見ルベキデアル)。 3. B. der Knabe dort (=D. R., welcher dort ist), das Buch hier usw.

F. 狀況ハ, 主ニ, 副詞, 名詞, 從屬文章等カラナル。 3. B. Droben steht die Kapelle. Eines Tages kam er zu mir. Den ganzen Tag arbeitete er. Von Jugend an sei freiszig! Gott hat die Welt aus nichts geschaffen. Wo Geld ist, da ist alles. Noch hatten wir die Höhe nicht erreicht, da brach das Unwetter los. usw.

- 備考。殆ンド總テノ形容詞ハ, ソノ儘, 副詞トシテ用ヒラル、カラ, 狀況トナル場合ニハ, 副詞ト同様ニ取り扱フノデアル。 3. B. Die Nachtigall singt schön. usw.

第六節。 Zusammengezogener u. verkürzter Satz
(短縮・省略文章).

A. 短縮文章トハ、共通ノ成分ヲ有スルニツ以上ノ文章ヲ、短縮シテ、一文章トシタモノデアル。(共通ノ成分ガニツ以上アル場合ニハ、省略シ、簡短ニスルヲガ出来ル)。

z. B. Er war ein junger Mann. } Er war ein junger guter Mann.
" " " guter " }

Das Buch liegt auf dem Tische. } Das Buch, die Feder und das
die Feder " " " " } Bleistift liegen auf dem Tische.
der Bleistift " " " " }

B. 省略文章トハ、文章、文章成分、又ハ、成分中ノ一部分ガ、省略、又ハ、改変サレタモノデアル。(誤解ヲ惹起セヌ範圍内デ、省略、又ハ、改変スルヲガ出来ル)。コレニ下ノ様ナモノガアル。

a) 複合文章ノ中ノ文章全體、又ハ、主成分ガ省略サレタモノ。 z. B. Ob er wohl kommen wird? (Ich möchte wissen, ob.....) Ich möchte wohl, aber. (ich kann nicht) usw.

b) 單・本・從屬文章ノ中ノ主・副成分、又ハ、ソノ一部分ガ省略サレタモノ。 z. B. Guten Morgen! (Ich wünsche Ihnen einen guten Morgen.) Willkommen! (Seien Sie willkommen!) Nicht wahr? (Ist es nicht wahr?) Wer da? (Wer ist da?) Kein Wunder, daß er ein solches Ende nahm. (Es ist f. W., daß.....) Ende gut, alles gut. (Wenn das Ende gut ist, so ist alles gut). Die Nefse, eine Garten=

e, riecht sehr angenehm. (d. N., welche e. G. ist, riecht.....) usw.

c) 從屬文章中ノ、接續語ト、文主トヲ省略シテ、PrädikatsverbumノRedeformヲInfinitivformニシタモノ。(Infinitivsatz) z. B. Die Feinde zu lieben (daß man d. F. liebt.) ist Christenpflicht. Wir bereuen es, abgereist zu sein (daß wir a. g. sind). usw.

d. 從屬文章中ノ、接續語ト、文主トヲ省略シテ、PrädikatsverbumノRedeformヲPartizipialformニシタモノ。(Partizipialsatz) z. B. Dies bei mir denkend schlief ich ein. (Während ich d. b. m. dachte, schlief i. e.). Der Bogen, allzu straff gespannt, verbricht. (Wenn man ihn a. f. spannt, so v. d. B.) usw.

第二篇。詳論。

第一章。冠詞。

第一節。定義(概論参照)。

第二節。種類(同上)。

備考。定冠詞, der, die, das ハ, 指示代名詞, der, die, das カラ; 不定冠詞 ein, eine, ein ハ, 不定代名詞, ein カラ出タモノデアル。(更ニ選レバ, 不定代名詞 ein ハ, 數詞, ein カラ出タモノデアル)。

第三節。變化。

定冠詞ハ, 最モ精密ニ, 且, 完全ニ, 名詞ノ限定語ガ爲ストコロノ變化ヲ爲スモノデアル。不定冠詞ハ, 定冠詞ニ比スレバ, 比較的ノ不完全ナ變化ヲナスモノデアル(概論参照)。

第四節。用法摘要。

第一條。概説。

冠詞ノ中デ, der ト, ein トハ, 主ニ, 男性名詞ノ前ニ; die ト, eine トハ女性名詞ノ前ニ; das ト, ein トハ, 中性名詞ノ前ニ用ヒラル。又, 一

方カライフキハ, 定冠詞ハ, 主ニ, 或種族中ノ一個, 又ハ, 數個ノ, 一定セルモノヲ, 精確ニ表ハス名詞ノ前ニ; 不定冠詞ハ, 或種族中ノ, 一個ノ, 不定ノものヲ漠然ト表ハス名詞ノ前ニ用ヒラル。z. B. der (ein) Mann, die (eine) Frau, das (ein) Kind—der Schüler (, die Schülerin, das Schulkind) dieser Klasse. ein Mann (, eine Frau, ein Kind) kommt. usw.

第二條。冠詞ヲ名詞ノ前ニ用フル場合。

大體カライフキハ, 種屬名詞ノ前ニハ, 冠詞ヲ用フルガ, 固有・物質・抽象名詞ノ前ニハ, 特別ナ場合ノ外ハ, 冠詞ヲ用ヒヌ。

第一款。名詞ノ前ニ定冠詞ヲ用フル場合。

下ノ様ナ場合ニハ, 名詞ノ前ニ定冠詞ヲ用フル。

A. 種屬・物質・抽象名詞ヲ, ソノ種族全體ヲ代表スルものヲ表ハスモノトシテ用フル場合。z. B. Der Mensch ist sterblich. Das Bier ist ein Getränk. Die Lüge ist eine Sünde. usw.

B. 種屬・物質・抽象・固有名詞ヲ, 既知, 特定ノモノヲ表ハスモノトシテ用フル場合。z. B. Er war der Retter des Vaterlandes. Die Ungarweine sind die schwersten Weine. Alle erkennen die Tapferkeit meines Freundes. Den Karl triffst du dort nicht. usw.

C. 固有名詞ヲ, 對比的ニ, 同資質ヲ有スル他ノものヲ表ハス爲ニ用フル場合。z. B. Er will den Napoleon spielen. usw.

D. 固有名詞ノ前ニ、限定語ヲ附ケ加フル場合。 3. B. *der göttliche Plato, das schöne Japan* usw.

E. 喚喩的ニ、著作者ノ名ヲ以テ、ソノ人ノ作、又ハ、作中ノ人物ノ名ヲ以テ、俳優ノ役割等ヲ表ハス場合。 3. B. *Ich kaufe den Schiller. Er hat den Egmont gespielt.* usw.

F. 固有名詞ガ表ハスモノヲ、親愛ナルモノトシテ表ハス場合。 3. B. *Das ist mein Bruder, der Karl.* usw.

備考。1) 生物ヲ表ハス固有名詞ノ前ニ、ソノモノノ自然性ヲ、明確ニスル爲ニ、特ニ定冠詞ヲ用フルモアル。 3. B. *der Walter, die Walter* usw.

2) 中性ノ國名、地名以外ノ、地理學上ノ固有名詞、例ヘバ、男性ノ地名、女性ノ國名、又ハ、地名(就中、=ei デ終ッテキルモノ; =gau, =mark, =au, =burg 等ト結合セルモノ)、河川・沼湖・海洋・山嶽・森林・星晨・民族・月次・風ノ名等ニ對スル名詞ノ前ニハ、ソノモノノ語性ヲ明確ニスル爲ニ、特ニ、定冠詞ヲ用フル。 3. B. *der Haag, die Schweiz, die Türkei, der Rheingau, die Neumark, die Wetterau, die Walzburg, der Rhein, die Donau, der Bodensee, die Ostsee, der Brocken, der Schwarzwald, der Venus, der Kaukasus, der Januar, der Föhn* usw.

3) 複數(全家族、又ハ、同資質ヲ有スルモノノ一團)タルヲ表ハス爲ニ、固有名詞ノ前ニ、定冠詞ヲ附クルモアル。 3. B. *die Bredows, die Lessinge* usw.

4) 種屬・物質・抽象名詞ガ、ソノ第二・第三格タルヲ表ハスベキ、語尾ヲ有ッテキナイ場合、又ハ、是等ノ名詞ガ、第四格ノモノタルヲ明カニスル必要ガアル場合ニハ、格ヲ明カニスル爲ニ、ソノ前ニ、定冠詞ヲ用フルモアル。 3. B. *der Mutter Ermahnung. Er zieht Wasser dem Bier vor. Fleiß ersetzt den Verstand.* usw.

5) 固有名詞ガ、第二・第三・第四格タルヲ表ハス爲ニ、ソノ前ニ定冠詞ヲ附ケ加フルモアル。 3. B. *Ich hätte Julien gesehen, ohne der Fanny zu vergessen. Sage es dem Franz! Karl schlägt den Franz.* usw.

第二款。名詞ノ前ニ、不定冠詞ヲ用フル場合。

下ノ様ナ場合ニハ、名詞ノ前ニ、不定冠詞ヲ用フル。

A. 種屬・物質・抽象名詞ヲ、ソノ種族中ノ、一種特別ノ、不定ノモノヲ表ハスモノトシテ用フル場合。 3. B. *Ein Mensch kann ewig leben. Der Champagner ist ein Wein. Das war ein Sprung.* usw.

B. 種屬名詞ヲ、一個ノ不定ノモノヲ表ハス爲ニ、章句中ニ初メテ用フル場合。 3. B. *Ein Mann kommt. (Wer ist da?) Ein Soldat.* usw.

C. 固有名詞ヲ、ソレガ表ハス資質ト類似セル資質ヲ有スル、一個ノ、不定ノ他ノモノヲ表ハス爲ニ用フル場合。 3. B. *Er ist ein Cicero unserer Zeit.* usw.

D. 固有名詞ヲ、一個ノ、不定ノものヲ表ハス爲ニ、限定語ト共ニ用フル場合。 3. B. Er ist ein wahrer Demosthenes. usw.

E. 著作者ノ名ヲ以テ、ソノ人ノ作ノ、不定ノ一部ヲ表ハス場合。 3. B. Ich habe einen Schiller gelesen. usw.

第三條。冠詞ヲ名詞ノ前ニ用ヒヌ場合。

大體カライフキハ、固有・物質・抽象名詞ノ前ニハ、冠詞ヲ用ヒヌガ、種屬名詞ノ前ニモ亦、冠詞ヲ省ク場合ガアル。

A. 固有名詞、殊ニ、人名、動物名、中性ノ國名、地名等ヲ表ハスモノヲ、純粹ノ固有名詞トシテ、何等ノ限定語モ附加セズ、特別ノ意味モ保タセズニ用フル場合。 3. B. Karl ist ein Schüler. Surusumi war ein Pferd Yoritomo's. Preuszen ist ein Königreich. Kumamoto ist auf der Insel Kyushu. usw.

B. 指示・物主代名詞、數詞等ヲ、固有・種屬・物質・抽象名詞ノ前ニ用フル場合(但シ冠詞ヲ用フルコトモアル)。 3. B. dieser Japaner, mein Karl, zwei Chinesen, dieses Buch, mein Brot, di se Meinungen usw.

C. 物質・抽象名詞ヲ、一般的ノ、不定ノものヲ表ハスモノトシテ用フル場合。 3. B. Gib mir Brot! Not bricht Eisen. usw.

D. 或物質・抽象・種屬名詞ヲ、他ノ名詞、又ハ、詞ト組ミ合ハセテ、~~熟語~~又ハ、成句トシテ用フル場合。 3. B. Salz und Brot macht Wanger rot. Schritt für Schritt, durch Wald und Tal, zu Wasser fahren, nach Ruhm streben, ohne Hut gehen usw.

E. 限定語トシテ用ヒラル、第二格ノ名詞ヲ、ソレガ關係スル物質・抽

象・種屬名詞ノ前ニ置ク場合ニ(、後者ノ前ニ)。 3. B. Karls Brot. Des Menschen Hoffnung wird oft getäuscht. des Königs Haus usw.

F. 物質・抽象・種屬名詞ヲ書籍ノ標題、論說ノ題目トシテ用フル場合(但シ、冠詞ヲ附クルコトモアル)。 3. B. Eisen, Tugend, Sommerkind usw.

G. 種屬名詞ヲ、多數ノ不定ノものヲ表ハス爲ニ用フル場合(例ヘバ、單數デ、einノ附イテキルモノヲ複數ニスル場合ノ如キ)。 3. B. Es sind Männer draußen. usw.

H. 一般的ノものヲ表ハス種屬名詞ヲ、客言トシテ用フル場合。 3. B. Er ist Laufbursche bei A. usw.

I. 種屬名詞ヲ以テ、呼掛、命令等ヲ表ハス場合。 3. B. Hand aufs Herz! Augen rechts! usw.

J. 爵位、尊稱、稱號、職業等ヲ表ハス名詞ヲ、ソノ後ニ來ル固有名詞ト組ミ合ハセテ、一ツノ概念ヲ表ハスモノトシテ用フル場合(但シ、Herrノ前ニハ、冠詞ヲ附クルコトモアル)。 3. B. Graf Hohensthal, Prinz Eugen, Herr Meyer, Fräulein Palma, Doktor Faust. Es war Schauspieler Gübner. Der Herr Verliß nimmt das Buch. usw.

備考。1) 二個以上ノ、冠詞ヲ附加スベキ、同性、同數ノ名詞ヲ、Appositionトモセズ、反對比照ノ意味ヲモ保タセズニ、恰モ、一團ヲナセル集合體ヲ表ハスモノ、如ク、タゞ單ニ、羅列スル場合ニハ、第二番目以下ノ名詞ノ前ニハ、冠詞ヲ省略シテモイハ。但シ、性が異ッテキルカ、數ガ、異ッテキルカ、又ハ、反對ノ性質ヲ有スルものヲ比照スルカ、又ハ、誤解ヲ招ク恐ガアル場合ニハ、各ノ名詞ノ前ニ、相當ノ冠詞ヲ繰返サネバナラス。

3. B. ein Schatz des Wahren, Guten, Schönen. Der Löwe, Tiger, Luchs und Wolf sind reißende Tiere. — Der Reichtum und die Ehre machen alle nicht glücklich. die Mutter und die Töchter. das gleichen Los des Herrn und des Dieners usw.

- 2) 低獨逸デハ、親族名詞ノ前ニ、冠詞ヲ省略スル風ガアル。3. B. Vater hat's gesagt. Tante ist abgereift. usw.
- 3) 航海者間、軍人社会デハ、一般ノ種屬名詞ノ前ニ冠詞ヲ省ク風ガアル。3. B. Man geht in See. Soldat zieht auf Wache. usw.
- 4) 場合ニヨリ、語調ニ生硬ヲ來サス限リハ、前置詞ト定冠詞トヲ合セテ、一ツトスルヲ得ル。コノ場合ニハ、定冠詞ノ意味ハ、甚ダ、薄弱トナル。(前置詞ノ條参照)。

第二章 名詞。

第一節。定義 (概論参照)。

第二節。種類 (同上)。

第一條。内容上カラ (同上)。

備考。1) 種屬名詞ノ中ニ入ルモノハ、人類、動物、物體等ニ對スル名詞ガアル。3. B. Kaiser, Krage, Stuhl usw.

2) 物質ハ、數的ニ、數フルヲノ出來モノデアツテ、容量、形體等ニ制限ガナイ。ソレデ、全容量ノ名ハ、ソレヲ如何ニ小サク、又ハ、如何ナル形ニ分割シタ分部ノ名トモ同様デアル。ソノ部分相互ノ名モ亦同様デアル。

3)(イ) 固有ノ詞ノ中ニハ、人、動物、物(土地、邦國、山川、湖海等)ニ對スル名詞ガアル。3. B. Luther, Iketsuki, Kumamoto, Griechenland, Harz, Oder, Boden See, Nord See usw.

(ロ) 國土、民族等カラ出タ人ニ對スル名詞モ亦コノ中ニ入ル。併シ、是等ハ、固有名詞ト、種屬名詞トノ中間ニ位スル様ナモノデアル。3. B. Japaner, Berliner, Hohenstaufen usw.

(ハ) 固有名詞ガ、多クノ個體ニ共通ナル場合モアル。併シ、コレハ、偶然ノ出來事ニ過ギヌノデ、是等ヲ普通名詞ト見ルワケニハ行カヌ。

4) 集合名詞ガ表ハス概念ハ、個體ニ對スルモノデナクテ、團體ニ對スルモノデアル。ソノ一團ヲ成セル個體相互ノ名ノ同一ナルト、否トハ、問フ所デナイ。ソノ内容カライフキハ、種屬・物質名詞等ノ表ハスモノヲ含ムデキル。3. B. Herde, Gerölle usw.

5) 抽象名詞ノ中ニハ、Eigenschaft, Zustand, Tätigkeit, zeitliche Beziehung (性質、有様、働、時ノ關係)等ニ對スル名詞ガアル。3. B. Heiterkeit, Ruhe, Schlag, Tag; Vieter, Tausend, Meter, Rentner, Nominativ usw.

6) 名詞相互間ノ限界ハ、甚ダ漠然トシテキテ、一名詞ガ、ソノ意

味ノ如何ニヨリ、キトシテハ、具體名詞ト見ラレ、キトシテハ、抽象名詞ト見ラル、トモアル。例ヘバ das Schreiben ハ、,,書キモノ“, ナ意味スル場合モ、,,書クコト“ ナ意味スル場合モアル。 Kern ハ、果實等ノ,,核“ ナ意味スル場合モ、問題等ノ,,要點“ ナ意味スル場合モアル。前ノ場合ニハ、具體名詞ト見、後ノ場合ニハ、抽象名詞ト見ルベキデアル。

- 7) 度量衡等ヲ以テ計ツタ結果トシテノ多サ、少サ、長サ、短サ、重サ、輕サ等ニ對スル名詞ハ、抽象名詞デアアルガ、計算ニ使用サル、物ニ對スル名詞ハ具體名詞デアアル。
- 8) 形ニ對スル名詞モ亦、抽象名詞デアアルガ、形ガ材料ヲ以テ充タサル、場合、即チ、或形ヲ有スル或物ニ對スル名詞ハ、具體名詞デアアル。

第二條。構成上カラ。

名詞ヲ、ソノ構成上カラ、primärer Stamm, sekundäre Bildung u. zusammengesetztes Wort (第一次的幹詞、第二次的構成詞、合成詞)ニ分ツガ出來ル。

- A. 第一次的幹詞トハ、主ニ、語根、根詞カラ構成サレタモノデアアル。
z. B. Baum, Haus, Mann, Streit usw.
- B. 第二次的構成詞トハ、主ニ、或詞、又ハ、語幹ニ、前綴字、又ハ、後綴字ヲ附ケテ構成サレタモノデアアル。 z. B. Erzherzog, Geäpfe, Mißver-

stand, Unglück, Urvater; Bäumchen, Lehre, Jägerei, Hebel, Berliner, Schönheit, Freundin, Seligkeit, Vöglein, Lehrling, Finsternis, Irrsal, Freundschaft, Hülfel, Königtum, Belehrung usw.

C. 合成詞トハ、二個以上ノ詞ヲ組ミ合セテ構成サレタモノデアアル。 z. B. Kaiser=burg, Selbst=mord, Lese=buch, Hoch=sommer, Acht=eck, Jetzt=zeit, Unter=welt, Vergiß=mein=nicht usw.

第三節。變化 (概論參照)。

備考。 I. 三種ノ語性ノ中ノ、男性ト、女性トハ、元ハ、生物ニ對スル名詞ニ賦與サレテキタカラ、大抵ハ、生物ノ自然性ト一致シ Personennamen (人名詞)ニ多イ。併シ、又、無性物ヲ生物視シテ、ソノ實質、有様等ヨリ推シテ、ソレニ、男性、又ハ、女性ヲ賦與スル、トモアッタノデ、今日デハ、是等ノ性ハ、各種ノ名詞ニ及ンデキル。中性ハ、一ツニ物性トモイフガ、元ハ無生物ニ對スル名詞ニ賦與サレテキタカラ、 Sachnamen (物體名詞)ニ多イ。併シ、後ニ至ッテハ、生物ニ對スル名詞ニモ、ソノ内容、又ハ、外形上カラ、コノ性ヲ賦與スルニ至ッタノデ、コノ性モ亦、今日デハ、各種ノ名詞ノ上ニ及ンデキル。要スルニ、名詞ノ性ハ、ソノ名詞ガ表ハスモノノ自然性、實質、有様、及ビ、名詞ノ形式等ニヨッテ定マッタモノデアアル。ソレデ、今日ノ所デハ、名詞ノ性ニ關スル規則ヲ設ケテ、コレヲ律シヨウトスルハ困難ナリデアアル。ソレデ吾々ハ名詞ヲ

覺ユル際ニ、ソノ性ヲモ、併セテ、覺エテオカネバナラヌ。
ガ、下ニ、名詞ノ性ヲ知ルニ便利ナ注意ヲ與ヘテオク。

A. 下ノ様ナ名詞ハ、大抵、男性デアアル。

a) 一綴字カラ成レル Verbalsubstantiv (動詞的名詞)。 3. B. Fluß, Gang, Hang, Lauf, Ritt, Trunk usw.

b) =er, =ing デ轉成サレタ名詞。 3. B. Berliner, Gärtner, Schreiber, Fremdling, Günstling, Lehr=ing usw.

c) 男性ノ人ニ對スル名詞。 3. B. König, Lehrer, Mann, Onkel, Ritter usw.

d) 方位, 風等ニ對スル名詞。 3. B. Osten, Süden, Westen, Föhn, Passat, Samum usw.

e) 四季, 月次, 曜日等ニ對スル名詞。 3. B. Frühling, Sommer; Januar, Februar; Sonntag, Montag usw.

B. 下ノ様ナ名詞ハ、大抵、女性デアアル。

a) 女性ノ人ニ對スル名詞。 3. B. Frau, Mutter, Nonne, Schwester, Tante, Witwe usw.

b) =ei, =in, =heit, =keit, =schaft, =ung 等デ轉成サレタ名詞。 3. B. Jäger~~ei~~, Kaiser~~in~~, Schön~~heit~~, Heiter~~keit~~, Freunds~~schaft~~, Erzähl~~ung~~ usw.

C. 下ノ様ナ名詞ハ、大抵、中性デアアル。

a) =el, Ge—e, =chen, =lein, =nis, =tum 等デ轉成サレタ名詞。 3. B. Bünd=el, Ges~~piele~~, Mütter~~chen~~, Blüm~~lein~~, Zeug~~nis~~, Kaiser~~tum~~ usw.

b) 國, 都, 地方ニ對スル名詞 (例外モアル)。 r. B. Japan, Berlin, Schöneberg usw. (die Türkei, die Mongolei, der Haag usw.)

c) 集合名詞 (例外モアル)。 3. B. Gebirge, Gewöl~~f~~, Heer, Obst,

Unkraut, Vieh usw. (Der Wald, der Heide, die Armee, die Flotte usw.).

d) 動詞ノ不定法形ヲ、ソノ儘名詞トシタモノ。 3. B. Fließen, Haben, Sein, Werden, Wissen, Wollen usw.

e) 抽象的ノ Adjektiv=Substantiv (形容詞名詞)。 3. B. Gute, Müg~~liche~~ usw.

f) 他ノ名詞ヲ名詞トシタルモノ。 3. B. Ach, Heute, Ich, Selbst, Mein, Warum usw.

g) Buchstabenamen (文字名詞)。 3. B. A, B, C usw.

D. 一ツノ名詞デアッテ、兩性ヲ有シテキルモノモアル。而シテ、性ニヨッテ意義ノ變ズルモノト、然ラザルモノトアル。 3. B. der (das) Meter, Lieder; der See, die See; die Gift, das Gift usw.

E. 合成名詞ノ性ハ、大抵、ソノ基本辭ニヨッテ定マル。基本辭ガ、名詞デナイ場合ニハ、ソノ合成名詞ニ、特ニ、性ガ與ヘラレテキル。(是等ハ、大抵、昔ハ、命令文章デアッタ。ソレデ、Imperativnamen (命令名詞) トモイフ)。 3. B. Der Haus~~vater~~, die Gartent~~ür~~, das Bilder~~buch~~—das Vergif~~ts~~meinnicht, Gerate~~wohl~~, der Taugenichts, Gottseibeim~~s~~ usw.

II. 昔ハ、今日ノ四種ノ格ノ外ニ、Vocativ (主ニ、名詞ガ、呼ビ掛ケラル、ものヲ表ハス場合ニ採ル所ノ格デ、今日デハ、第一格ノ形デ表ハサル、モノ)、Instrumental (主ニ、名詞ガ、或事ヲ爲ス手段、又ハ、道具タルものヲ表ハス場合ニ採ル所ノ格デ、今日デハ、mit ト組ミ合セタ第三格ノ形デ表ハサルモノ)、Vocativ (主ニ、名詞ガ、場所ヲ指示スルものヲ表ハス場合ニ採ル所ノ格デ、今日デハ、auf, bei, an ト組ミ合セタ第

三格ノ形デ表ハサル、モノ), Ablativ (主ニ, 名詞ガ, ソレカラ或モノノ分離スベキモノヲ表ハス場合ニ探ル所ノ格デ, 今日デハ, von, aus ト組ミ合セタ第三格ノ形デ表ハサル、モノ)等ガアッタ。

第一條。性ニ關スル變化。

或男性名詞ニ =in ノ語尾ヲ附ケテ, 當該女性名詞ヲ作ルヲガアル。

3. B. der Lehrer, die Lehrerin, der Löwe, die Löwin usw.

備考。1) 今日デハ, 大抵ノモノニ對スル, 一定ノ性ヲ有スル名詞ガアルカラ, 性ニヨツテ名詞ヲ變化サスル必要ハ餘リナイ。

2) 或名詞ニ =chen, =el, =lein ノ後綴字ヲ附クレバ, ソノ名詞ハ中性トナル。

第二條。數ニ關スル變化 (概論參照)。

A. 單數形ヲ, ソノ儘, 複數形トスル名詞モアル。3. B. Mädchen, Morgen, Ritter; Mütterchen, Fräulein, Gewerbe usw.

備考。=el, =en, =er デ終ッテキル男・中性名詞ノ大部分; =chen, =lein デ轉成サレタ名詞等ガコノ中ニ入ル。

B. 單數形ノ幹韻字ヲ變化サセテ, 複數形ヲ作ル名詞モアル。3. B. Garten, Vogel, Vater, Apfel usw.

備考。小數ノ男性名詞ト, 女性名詞, Mutter, Tochter ト, 中性名詞 Kloster トガコノ中ニ入ル。

C. 單數形ニ, =e, =er, =en, =n ノ語尾ヲ附ケテ, 複數形ヲ作ル名詞モアル。

a) =e ハ, 主ニ, 男性名詞ニ附ケ加ヘラル。ガ, 中性名詞ニ附ケ加ヘラル、ヲモアル。=e ヲ附ケ加フル場合ニハ, 幹韻字 a, o, u ヲ變化サスルヲモアル。3. B. Haar, —e; Hund, —e; Jüngling, —e; Bündnis, Bündnisse; Schicksal, —e; Band, —e; Baum, —e usw.

備考。=ing, =nis, =sal デ轉成サレタルモノハ, コノ中ニ入ル。但シ, =nis ハ, =nisse トナル。

b) =er ハ, 本來ハ, 中性名詞ニ附ケ加ヘラル。ガ, 男性名詞ニ附ケ加ヘラル、ヲモアル。但シ, 女性名詞ニハ附ケ加ヘラレヌ。=er ヲ附ケ加フル場合ニハ, 幹韻字 a, o, u ヲ變化サスル。3. B. Band, —er; Buch, —er; Gott, —er; Huhn, —er; Geist, —er; Kind, —er usw.

c) =en, =n ハ, 主ニ, 女性名詞ニ附ケ加ヘラル。ガ, 男性名詞ニ附ケ加ヘラル、ヲモアル。但シ, 中性名詞ニ附ケ加ヘラル、ヲハ, 甚ダ, 稀デアル。3. B. Frau, —en; Blume, —n; —Mensch, —en; Knabe, —n; Ohr, —en; Auge, —n; Bäckerei, —en; Schönheit, —en; Königin, —nen; Tapferkeit, —en; Freundschaft, —en; Hebung, —en usw.

備考。=ei, =heit, =in, =feit, =schaft, =ung デ轉成サレタルモノモコノ中ニ入ル。

D. =3 ヲ附ケテ, 複數形ヲ作ルモノモアル。(大抵ハ外來語デアル)。

3. B. Leutenant, —s; Papa, —s; Restaurant, —s; Sofa, —s usw.

E. 複數形=, 二種アルモノモアル。 3. B. Land, —er od. —e; Wort, —er, od. —e usw.

第三條。 格ニ關スル變化 (概論參照)。

名詞ノ中ニハ、單數ノ、各ノ格デ、變化セヌモノト、第二格デ、=(e)s、第三格デ、=(e)ノ語尾ヲ採リ、第四格デハ、何等ノ語尾ヲモ採ラヌモノト；第二・第三・第四格ゲ、=(e)nヲ採ルモノトアル。複數第一格ノ形ガ、=(e)nデ終ツテキルモノハ、複數ノ各ノ格デ無變化デアアル。ソウデナイモノハ、第二・第四格デハ無變化デアアルガ、第三格デハ=(e)nノ語尾ヲ採ル。

第四條。 變化ノ種類。

名詞ノ變化=, starke, schwache u. gemischte Declination (強・弱・混合變化)ガアル。

A. 強變化トハ、名詞ガ、單數デハ、第二格デ=(e)sノ語尾ヲ採ルカ、又ハ、何等ノ語尾ヲモ採ラズ、複數デハ、第一格デ、=e、又ハ、=erノ語尾ヲ採ルカ、又ハ、何等ノ語尾ヲモ採ラヌ場合ノ變化デアアル。

B. 弱變化トハ、名詞ガ、單數第一格以外デ、=(e)nノ語尾ヲ採ル場合ノ變化デアアル。

C. 混合變化トハ、名詞ガ、單數デハ、強變化ノ様ニ、複數デハ、弱變化ノ様ニ變化スル場合ノ變化デアアル。

- 備考。 1) 強變化ニ屬スル名詞ノ中デ、=b, =ch, =ff, =d, =g, =s, =sch, =ß, =t, =t, =z 等デ終ツテキル、男・中性名詞ノ、單數第二格デハ、=esノ語尾ヲ附ケ、第三格デハ =eヲ附クルガ、普通デアアル。ソノ他ノ文字デ終ツテキル場合ニハ、音調ニ生硬ヲ來サヌ範圍内デ、=esノeヲ略スル。但シ、第三格デハ、=eヲ附クル。尤モ、合成詞デハ =esノeヲ略スル。又、冠詞ナクシテ直接ニ前置詞ト組ミ合セラル、場合ニハ、第三格ノeヲ略スル。 3. B. Gab, Buch, Rock, Mund, Tag, Hals, Fisch, Fluß, Herbst, Wort, Tanz; Landtag; mit Weib und Kind, von Ort zu Ort usw.
- 2) 弱變化ニ屬スル名詞ノ中デ、=ar, =bar, =e, =el, =er 等デ終ツテキルモノハ、複數デ、=nノ語尾ヲ附クル。 3. B. Ungar, Nachbar, Knabe, Schlüssel, Bauer usw.
- 3) 弱變化ニ屬スル女性名詞ハ、昔ハ、單數デ、=(e)nノ語尾ヲ採ツテキタガ、今日デハ、女性名詞ハ、單數デハ格ニ關シテハ、何等ノ語尾ヲモ採ラヌ。
- 4) Herz ハ、Herz, —ens, —en, —; —en, —en, —en, —enト變化シ、Name ハ Name, —ns, —n,

— n; — n, — n, — n, — n ト變化スル。是等ハ例外ト見ルベキデアル。

第五條。固有名詞ノ變化。

大體カライフキハ、固有名詞ハ、單數第二格デ、 =n ノ語尾ヲ附ケ、ソノ他デハ、何等ノ變化モサセヌノデアル。ガ、變化サスル場合モアル。

第一款。人、動物等ニ對スル固有名詞。

A. 人、動物等ニ對スル固有名詞ニハ、單數第二格デ、 =n ノ語尾ヲ附クルバカリデアル。3. B. Karl, —s, —, —; Anna, —s, —, —; Surusumi, —s, —, — usw.

備考。1) 固有名詞ガ齒音ヲ表ハス文字、又ハ e デ終ッテキル場合ニハ、單數第二格デ =ens ノ語尾ヲ附クルモアル。(併シ、齒音字デ終ッテキル場合ニハ、名詞ノ前ニ冠詞ヲ用フルカ、前置詞 von ト組ミ合セラレタ、第三格ノ形ヲ用フルカ、二者ソノ一ツヲ選ブ方ガイ。尤モ文章デハ、Apostroph ヲ附ケテイ。3. B. Hans Sachsens Schwänke; Goethens Ruhm (die Reden des Demosthenes, die Dramen von Sophokles, Demosthenes' Reden) usw.

2) 固有名詞ノ單數第二・第三格ニハ、何等ノ語尾ヲモ附ケヌガ

普通デアルガ、 =en ヲ附クルモアル。(併シ、格ヲ表ハス必要ガアル場合ニハ、冠詞ヲ附ケテ、是等ノ格ヲ表ハス方ガイ)。3. B. Sage es Franzem! Rufe Charotten! Sage es Mariem! (Dem Arbert sagte es Otto. Arbert sagte es dem Otto. Mar lobt den Richard. Den Mar lobt Richard. usw.

3) 姓名等ヲ並べ用フル場合ニハ、姓、即チ、最後ノモノヲ變化サスレバイ。3. B. die Gedichte Friedrich Schillers, Franz Grillparzers Werke usw.

4) 人名ニ、ソノ人ノ郷土等ヲ表ハス名詞ト、前置詞 von ト組ミ合ハセタルモノヲ附ケ加フル場合ニ、是等ニ限定サル、名詞ガアルナラバ、固有名詞ノ中デ、限定サル、名詞ニ近イモノヲ變化サスル。貴族ノ姓名ノ場合モ同様デアル。3. B. die Söhne Rudolfs von Habusbürg od. Rudolf von Habusbürgs Söhne, Ulrich von Lichtensteins Frauendienst od. der Frauendienst Ulrichs von Lichtenstein usw.

5) 固有名詞ノ前ニ、冠詞、代名詞、又ハ、限定詞ヲ有スル種屬名詞(敬稱、々號等)ヲ附ケ加ヘテ用フル場合ニハ、固有名詞ヲ變化サセテハナラス。但シ、種屬名詞ニ冠詞等ノ附イテキナイ場合ニハ、固有名詞ヲ變化サスル。3. B. der Sieg des Cäsar, die Werke unseres Goethe; die Werke des Königs Friedrich, die Taten des gnoszen Karl — die Werke König Friedrichs usw.

6) 固有名詞ノ後ニ Apposition タル名詞(大抵、形容詞名詞)ヲ

附ケ加フル場合、又ハ、ソノ前ニ、形容詞ヲ附ケ加フル場合ニハ、固有名詞ヲモ、他ノモノヲモ變化サスル(但シ、後者ハ古體デアル)。3. B. Friedrichs des Einzigen Werke; des grossen Karls Taten, die Leiden des jungen Werthers, das Haus des sechsten Karls usw.

7) Herr ヲ敬稱トシテ用フル場合ニハ、何時モ變化サセネバナラヌ。而シテ Herr ノ後ニ、更ニ、弱變化ノ種屬名詞ヲ用フル場合ニハ、ソレヲモ變化サセネバナラヌ。但シ、強・混合變化ノ名詞ハ變化サセテハナラヌ。3. B. Herrn Lessings Fabeln, die Fabeln des Herrn Lessing — des Herrn Präsidenten, Fabrikanten Müller — des Herrn Doktor Müller usw.

B. 固有名詞ノ複數形ヲ作ル場合ハ、大抵、固有名詞ガ同一ノ名前ヲ有ツテキル多數ノ人、家族、又ハ、特質ノ等シイ數多ノ人ヲ表ハス場合デアルガ、是等ノ場合ニ、固有名詞ガ男性名詞デアラナラバ、單數ノ形ニ、=e, 又ハ、=s ノ語尾ヲ附クル。併シ、單數形ガ、o デ終ッテキルナラバ、=nen ヲ附ケ、=a, =den, =e, =el, =er, =i デ終ッテキルナラバ、變化サセヌ。女性名詞デアラナラバ、=en, 又ハ、=n ヲ附クル。併シ、單數形ガ=a デ終ッテキルナラバ =s ヲ附クル。3. B. Lessinge, Heinrichs; Scipionen, Seneca, Hannchen, Goethe, Schlegel, Luther, Nicolai; Adelheiden, Sophien; Minnas usw.

備考。複數第二格ニハ、定冠詞ヲ附クルガ普通デアル。

第二款。地理學上ノ固有名詞。

地理學上ノ固有名詞ノ中デ、冠詞ヲ附ケヌヲニナッテキルモノハ、前款ノ固有名詞ノ様ニ變化サスルガ、冠詞ヲ附クルヲニナッテキルモノニハ、單數第二格デ、男性名詞ニハ =s ノ語尾ヲ附ケ、男性名詞ノソノ他ノ格、及ビ、女性名詞ニハ變化サセヌガ普通デアル。3. B. das Flußbett des Main, der Wasserreichtum der Donau usw.

備考。1) 是等ノ固有名詞ヲ形容詞的限定語、又ハ、限定語ヲ附加サレタ當該種屬名詞ト共ニ用フル場合ニハ、固有名詞ヲ變化サスルヲハナイ。3. B. die Ufer des sagenumwobenen Rhein, die Umgebung der Stadt Wien usw.

2) 是等ノ固有名詞ガ、齒音ヲ表ハス文字デ終ッテキル場合ニハ、von ト組ミ合ハセラレタ、第三格形ヲ用フルカ、限定語ヲ有スル當該種屬名詞ト共ニ用フルカ、二者、ソノ一ヲ選ンデ、固有名詞ヲ變化サセヌヲニスル方ガイ。3. B. die Volksmenge von Paris (Damaskus) od. d. B. der Stadt Paris (Damaskus) usw.

3) 是等ノ固有名詞モ、人ニ對スルモノト同様ニ、第三・第四格デハ、變化サセヌガ、誤解サル、恐ガアル場合ニハ、當該種屬名詞ヲ前置スル方ガイ。3. B. England ist seinem Nachbarlande Frankreich an Seemacht überlegen. usw.

4) コノ種ノ固有名詞ノ後ニ、Apposition タル名詞ヲ置ク場合ニハ、共ニ變化サセネバナラヌ。3. B. Er ist ein Bürger Leipzigs der Lindenstadt. usw.

第三款。外來語。

全々獨逸語化シテキル外來名詞ハ、本來ノ獨逸ノ名詞ト同様ニ取り扱ハル、カラ、改メテ説ク必要ハナイガ、ソウデナイモノ、即チ、*Algent* ノ在所、書キ方、語尾等デ、ソレガ、外國語タルヲ明カナモノニアッテハ、特別ノ取扱ヲスルヲニナッテキル。

A. 強變化ニスベキモノハ、主ニ、男・中性ノ *Sachnamen* (物名詞)ノ多數。(Personennamen (人ヲ表ハス名詞) デ、コノ中ニ入ルモノモアル)。
3. B. *der Tempel*, --s, -- (lat.); *der Insekt*, -(e)s, --e (lat.); *das Meteor*, -(e)s, --e (gr.); *das Theater*, --s, -- (gr.) usw. (*der Kardinal*, -(e)s, --e (lat.); *der General*, -(e)s, --e (fr.); *der Grenadier*, -(e)s --e (fr.) usw.

B. 弱變化ニスベキモノハ、主ニ、人ヲ表ハス男性名詞; 女性ノ物名詞ノ多數。3. B. *der Geograph*, --en, --en (gr.); *der Kollege*, --n, --n (lat.); *der Student*, --en, --en (lat.) — *die Zone*, --, --n (gr.); *die Regel*, --, --n (lat.); *die Nation*, --, --en (fr.) usw.

備考。Karl Schiller 氏ノ文典ニヨレバ混合變化ノ女性名詞ガ多イ様ニナッテキル。而シテ氏ハ下ノ様ナモノヲ舉ゲテキル。3. B. *die Person*, --, --en (lat.); *die Manier*, --, --en (fr.); *die Methode*, --, --n (gr.); *die Republik*, --, --en (lat.); *die Saison*, --, --en (fr.); *die Universität*, --, --en (lat.) usw.

C. 混合變化ニスベキモノハ、主ニ、-or デ終ッテキル人ヲ表ハス男性名詞。3. B. *der Doktor*, --s, --en (lat.); *der Inspektor*, --s, --en

(lat.); *der Professor*, --s, --en (lat.); *der Rektor*, --s, --en (lat.) usw.

備考。1) 中性ノ物名詞ノ中ニハ、單數デハ、強變化ノ語尾ヲ附ケ、複數デハ、規則トシテハ、外國語ノ語尾ヲ附クルモノモアル。ガ、或モノニハ、-en, 又ハ、-s ヲ附クルヲモアル。3. B. *das Verbum*, --s, *Verba* (lat.); *das Unifum*, --s, *Unifa* od. *Unifums* (lat.); *das Thema*, --s, --ta od. *Themen* (gr.); *das Komma*, --s, --ta od. --s (gr.) usw.

2) -us デ終ッテキルモノニハ、單數デハ、變化サセズシテ、複數デハ、外國語ノ語尾ヲ附クル。3. B. *der Musikus*, --, *Musici* (gr., lat.); *der Kasus*, --, -- (fr.); *das Tempus*, --, *Tempora* (lat.) usw.

3) 人名デ、下ノ様ニ、變化サスベキモノモアル。
Jesus Christus, Maria, Moses, Petrus, Paulus,
Jesu Christi, Mariä, Mosi, Petri, Pauli,
Jesu Christo, Mariä, Mosi, Petro, Paulo,
Jesum Christum, Mariam, Mosem, Petrum, Paulum,
Jesu Christe, Maria, Moses, Petre, Pruse
(Anrede).

第四節。用法摘要。

第一條。第一格。

第一格ノ名詞ハ、主ニ、wer? was? ノ問ニ應ズベキモノデアッテ、下ノ様ナ場合ニ用ヒラル。

A. 名詞ガ、文主タル場合ニ (Subjektsnominativ)。3. B. **Gold** glänzt. Was hat der **Schüler**? **Eisen** Sie! Wie schön ist die **Landschaft**! usw.

B. 名詞ガ客言タル場合ニ (Prädikatsnominativ)。3. B. Die **Wal-fisch** ist ein **Säugetier**. **Karl** wird **Soldat**. Wir bleiben **Freunde**. usw.

C. 名詞ガ、呼ビ掛ケラル、ものヲ表ハス場合ニ。3. B. **Karl**, gib mir ein **Glas Wasser**! **Verbrecher**, sei gehorjam! usw.

D. 名詞ガ、文章ノ中ニナクシテ、他ノ詞ト何等ノ關係ナク、タゞ、單ニ、ものヲ指名スル場合ニ。3. B. der **König**, ein **Löwe** usw.

備考。他ノ詞ト何等ノ關係モナク用ヒラル、カラ、辭書中ニハ、コノ形デ表ハサレテキル。

備考。命令ヲ表ハス爲ニ用ヒラル、7モアル。3. B. **Feuer**! **Achtung**! usw.

第二條。第二格。

第二格ノ名詞ハ、主ニ、weissen? wem? ノ問ニ應ズベキモノデアッテ、下

ノ様ナ場合ニ用ヒラル。

A. 名詞ガ限定語タル場合ニ。

a) 附加タル場合ニ。3. B. das **Schloß des Fürsten**, das **Geschrei der Sperlinge**, die **Erziehung der Kinder**, der **Bruder des Königs**, der **Fürst des Landes**, die **Dafen der Wüste**, die **Gedichte Schillers**, ein **Ring des feinsten Goldes**, ein **Mann der Wissenschaft** usw.

備考。名詞ヲ、第四格ノ補足ヲ要スル動詞カラ出來タ抽象名詞ノ附加トシテ用フル場合ニハ、第二格ニスル。第二・第三格ノ補足ヲ要スル動詞カラ出來タモノ、附加トシテ用フル場合ニハ、前置詞ト組み合セラレタモノヲ用フル。3. B. die **Erziehung der Kinder**; der **Gedanke an den Tod** (des **Todes** gedanken); der **Widerstand gegen die Versuchungen** (den **Versuchungen** widerstehen) usw.

b) 狀況タル場合ニ (adverbialer Genitiv)。3. B. **Des Abends** kam er zu mir. **Aller Orten und Enden** finden wir es. **Saul** war eines **Hauptes** länger denn alles Volk. usw.

B. 名詞ガ補足タル場合ニ (Genitivobjekt)。

a) 動詞ノ補足タル場合ニ。3. B. Jeder warte **seines Amtes**! Ein **Kind** begehrt **der Liebe** der Mutter. Er trank **des Bades**. usw.

b) 形容詞ノ補足タル場合ニ。3. B. Das **Kind** ist **des Spielens** müde. Ein **Kind** ist **der Pflege** bedürdig. usw.

c) 前置詞ノ補足タル場合ニ。3. B. **Jenseit des Meers** wohnen auch Leute. **Worms** liegt oberhalb **der Festung Mainz**. usw.

C. 名詞が客言タル場合ニ。 3. B. Ich bin der Meinung. Er war der Hoffnung. usw.

第三條。 第三格。

第三格ノ名詞ハ、主ニ、 wem? ノ問ニ應ズベキモノデアッテ、下ノ様ナ場合ニ用ヒラル。

A. 名詞ガ、補足タル場合ニ。

a) 動詞ノ補足タル場合ニ。 3. B. Traue nicht dem äußern Schein! Brich dem Hungrigen dein Brot! usw.

備考。 第三格ノ補足ヲ要セヌ動詞ト共ニ、第一・第二人稱ノ人代名詞ノ第三格ヲ用フルコトモアル。 コレヲ、 moralischen Dativ (倫理的第三格)トイフ。 3. B. Du sollst mir schon kommen! Mir hat die Tugend eigenen Wert. usw.

b) 形容詞ノ補足タル場合ニ。 3. B. Die Mittel sind dem Zweck angemessen. Mein Bruder ist dem Vater ähnlich. usw.

c) 前置詞ノ補足タル場合ニ。 3. B. Halte Maß in allen Dingen! Das Buch liegt auf dem Tische. usw.

備考。 第三格ノ名詞(代名詞)ハ、所有關係ヲ表ハス、第二格ノモノ、代ニ用ヒラル、コトモアル。 3. B. Dem Könige wird der linke Arm zerhimmelt. Ihr habt das Herz mir bezwungen. usw.

第四條。 第四格。

第四格ノ名詞ハ、主ニ、 wen? was? ノ問ニ應ズベキモノデアッテ、下ノ様ナ場合ニ、用ヒラル。

A. 名詞ガ補足タル場合ニ。

a) 動詞ノ補足タル場合ニ。 3. B. Gelegenheit macht Diebe. Er liebt die Arbeit. usw.

b) 形容詞ノ補足タル場合ニ。 3. B. Das Schloß zu Berlin ist hundert und einen Fuß hoch. Er war zwölf Jahre alt. usw.

備考。 形容詞ノ補足トナレル名詞ハ wie? ノ問ニ應ズベキモノトナル。

c) 前置詞ノ補足タル場合ニ。 3. B. Er lief in den Garten. Der Bruder ging für die Schwester. usw.

B. 名詞ガ、狀況タル場合ニ。 3. B. Er lebte drei Jahre im Auslande. Der Feind weicht keinen Schritt zurück. usw.

第三章。 代名詞。

第一節。 定義(概論参照)。

第二節。 種類(同上)。

第三節。 變化(同上)。

第四節。 用法摘要。

第一條。人代名詞。

本來カライフキハ、人代名詞ハ、人ニ對シテノミ用フベキデアルガ、一般ノ名詞ノ代ニモ用ヒラル。 (動詞ノ人稱、數ニ對スル形ヲ表ハス場合ニモ用ヒラル)。

A. **ich** ハ、性ノ區別ナク、一人ノ、話ス人ニ對スル名詞ノ代ニ用ヒラル。 3. B. **Ich** gehe. usw.

B. **du** ハ、主ニ、性ノ區別ナク、一人ノ、話シ掛ケラル、人ニ對スル名詞ノ代ニ用ヒラル。 但シ、近頃デハ、近親、奴婢、神靈等ニ對スル名詞ノ代ニノミ用ヒラル、ニ至ッテキル。 3. B. **Du** gehst. usw.

備考。 **du** ノ頭字ヲ、大文字ニシテ、第二人稱ノ敬稱トシテ用フルヲモアル。 3. B. **Man** sieht **Dir's** an den Augen; gewiß, **Du** hast geweint. usw.

C. **er, sie, es** ハ、噂サル、一人ノ人、又ハ、一ツノ事物ニ對スル名詞ノ代ニ用ヒラル。 但シ、**er** ハ、男性; **sie** ハ、女性; **es** ハ、中性名詞ノ代ニ用ヒラル。 3. B. **Mein Vater** ist dort; **er** ist arbeitet. **Meine Mutter** ist da; **sie** arbeitet auch. **Ein Kind** spielt; **es** ist mein jüngerer Bruder. usw.

備考。 1) **er** ノ頭字ヲ大文字ニシテ、**du** ノ代ニ用フルヲモアル。 尤モコレハ高貴ナ人ガ、卑賤ナ人ニ對スル場合ニ用ヒラル。 昔ハ、**Herr** ノ代ニモ用ヒテキタ。 3. B. **Kann Er** lesen? **Konrad**, geh' **Er** einmal hin! — **Lieber Er** Doktor, habt Ihr Recht, so helfe Euch Gott! usw.

2) **sie** ノ頭字ヲ大文字ニシテ **du** ノ代ニ用フルヲモアル。 3. B. **Das** muß **Sie** nicht der Mutter sagen! **Jungfer**, höre **Sie!** usw.

3) a) **es** ハ、前ニ在ル中性ノ單數名詞ノ代ニ用ヒラル、バカリデナク、不定ノ或もの、殊ニ、自然現象、人的現象等ヲ表ハス爲ニ; 單ニ、文章ノ位置ヲ示ス爲ニ; **zu** ナ有スル、動詞ノ不定法形、又ハ、從屬文章ニ對スル *determinatives Pronomen* トシテ; 中性以外ノ名詞、又ハ、文章等ノ代ニ用ヒラルヲモアル。 3. B. **Es** donnert. **Wie** geht **es** Ihnen? **Es** brennt ein Haus. **Es** freut mich, dich zu sehen. **Es** freut mich, daß ich dich gesund sehe. (Wer war der Täter?) **Er** war **es**. usw.

b) **es** ナ、第四格支配ノ前置詞ト組ミ合ハセテ用フベキ場合ニハ、**da(r)**, **hin**, **hier** 等ヲ以テ **es** = 代ヘ、是等ノモノト前置詞ト結合シタモノヲ以テスル。 又、**es** = 代フルニ **das** = *selbe* ナ以テスルヲモアル。 3. B. **Man** kauft viel für Geld; man kann aber **dafür** (od. für **das**selbe) nicht alles kaufen. **hinein** (=in **es**), **darum** usw.

D. **wir** ハ、話ス人ト、話ス人ガ、自己ト同資格ノ者ト見做ス人トニ對スル名詞ノ代ニ用ヒラル。 3. B. **Ich** und **er**, **wir** gingen ins Theater. usw.

備考。 **wir** ナ帝王ノ様ヲ高貴ナ人、又ハ、演説者等ガ **ich** ノ代ニ用フルヲモアル。 前ノ場合ニハ、個體ヲ多體ト見ル方面カラ價值ガ高マル (*Mehrheit der Majestät*, 尊嚴複數) 後ノ場合ニハ、一個

W. J. 124

人ノ意見等ヲ、多クノ人ノ意見ノ様ニ述ブル點ヨリ、卑下ノ意ヲ表ハスニ至ル。 3. B. Wir, Wilhelm I., von Gottes Gnaden Deutscher Kaiser und König von Preußen, befehlen hiermit... .. Wir behaupten, daß... .. usw.

E. ihr ハ、話シ掛ケラル、人ト、ソノ人ト同資格ノ人ト見做サル、人トニ對スル名詞ノ代ニ用ヒラル。 3. B. Du und dein Bruder, ihr seid glücklich. usw.

備考。 ihr ハ du ノ代ニ用ヒラル、トモアル。 而シテ、頭字ヲ大文字ニスルトモアル。 3. B. Herr Krebs, wie geht ihr doch so gemächlich? Johann, wo fahrt Ihr hin? usw.

F. sie ハ、噂サル、人々、又ハ、ものニ對スル名詞ノ代ニ用ヒラル。 3. B. Er und sein Freund, sie waren fröhlich. usw.

備考。 sie ハ、最モ普通ニ、 du ノ敬稱トシテ用ヒラル。 但シ、頭字ハ大文字ニスル。 3. B. Wann werden Sie Ihre Reise antreten? usw.

備考。 1) 第一・第二人稱ニ對シテハ、再歸代名詞ガナイカラ、人代名詞ヲ再歸代名詞ノ代ニ用フル。 是等ヲ本來ノ再歸動詞以外ノ動詞ノ補足トシテ再歸的ニ用フル場合ニハ、selbst ナ附ケ加ヘテ、ソノ再歸的タルヲ明カニスル。 是等ハ、又、相互代名詞ノ代ニ用ヒラル、トモアル。 3. B. Ich freue mich. Du Erinnerst dich. Wir freuen uns. Ihr erinnert euch. — Du lobst dich selbst. Steht euch (einander) wie Brüder bei

2) 人代名詞ノ第二格ノ形モ亦、再歸的、相互的ニ用ヒラル、トガアル。 コノ場合ニモ亦、selbst ナ附ケ加フルトモアル。

3. B. Er war seiner (selbst) nicht mächtig. — Sie schonen ihrer (gegenseitig). usw.

3) 第二格ノ古形、mein, sein, dein ハ今日デハ、散文中ニハ、用ヒテハナラヌ。 併シ、韻文中ニハ、折々用ヒラル。 又、熟語成句トナッテ存シテキルモノモアル。 3. B. Gedanke mein! — Vergiß mein nicht! usw.

4) 第二格ノものヲ、代名詞デ表ハス場合ニ、ソレガ、第三人稱ノ人ニ對スルモノデアラナラバ、人代名詞ヲ用ヒ；ソノ他ノものニ對スルモノデアラナラバ、指示代名詞ヲ用フル方ガイイ。 3. B. Gedanke seiner! — Behalte dein Geld; ich bedarf dessen nicht. usw.

5) mein, dein, sein, ihr ト halben, wegen, um — willen トナ合ハセテ、合成詞ヲ作ル場合ニハ、=et= ナ； unser, euer ト同上ノモノトナ合ハセテ、合成詞ヲ作ル場合ニハ、=t= ナ兩者ノ間ニ挿入スル。 3. B. meinet=, deinet=, seinet, ihret= halben, =wegen; um meinetwillen — unfert= euer= halben, =wegen; um unfertwillen usw.

6) 一文章中ニ、同性、同數ノ名詞ガ多クテ、代名詞ヲ用フルニ際シテ、誤解ヲ招ク恐ガアル場合ニハ、文主ニ對シテハ、人代名詞ヲ用ヒ、文主以外ノモノニ對シテハ、指示代名詞ヲ用フル方ガイイ。 3. B. Der Freund wohnte lange bei diesem Seelenforger; derselbe hat ihm das Leben gerettet. usw.

me ihm
ihm

G. 再歸代名詞 *sich* は、叙述ノ表ハス働ガ、ソノ働ヲナスもの、即チ、文主ニ再歸スル場合ニ、ソノ働ヲ受クルものが、第三人稱ノ單、複兩數ノ第三・第四格ノモノデアル場合ニ、ソレニ對スル名詞ノ代ニ用ヒラル。 (昔ハ、第四格ノモノニ對シテノミ用ヒラレテキタ)。 3. B. Er half *sich*. Er freut *sich*. Sie freuen *sich*. usw.

備考。 1) *sich* = *selbst* ナ附ケ加ヘテ、ソノ意味ヲ強ムルヲモアル。

3. B. *Sich* selbst bekämpfen ist der allerschwerste Krieg; *sich* selbst besiegen ist der allerschönste Sieg. usw.

2) *sich* ハ、相互代名詞的ニ用ヒラル、ヲモアル。コノ場合ニハ、*einander*, *mit*, *untereinander* 等ヲ以テ書キ換フルヲモ出來ル。 3. B. Die Menschen müssen *sich* (*einander*) dienen. Sie zankten *sich* (*miteinander*). Sie berieten *sich* (*untereinander*). usw.

3) 今日デハ、*sich* ナ用フル所ニ、昔ハ、*ihm*, *ihr*, *ihnen* ナ用ヒテキタ。 3. B. Gott schuf den Menschen *ihm* (*sich*) zum Bild. usw.

H. 相互代名詞 *einander* ハ雙方カラ或事ヲ爲ス場合ニ、働ヲ受クルものニ對スル名詞ノ代ニ用ヒラル。 3. B. Wir lieben *einander*. Sie schmeicheln *einander*. usw.

備考。 *einander* ト、前置詞トヲ結合シテ用フルヲモアル。 3. B. Wir schreiben *aneinander* (*einer an den andern*). *nebeneinander*, *miteinander*, *übereinander*, *untereinander*, *durcheinander* usw.

第二條。 物主代名詞。

物主代名詞ハ、主ニ、所有關係ヲ表ハス爲ニ用ヒラル。 即チ、物主代名詞ハ、所有者ヲ表ハシ、コレト組ミ合ハセラル、名詞ハ、主ニ、被所有物ヲ表ハス。

備考。 所有者ノ性ト、數トハ、物主代名詞ソノモノデ表ハサレ、被所有物ニ對スル名詞ノ性、數、格ハ物主代名詞ノ語尾デ表ハサル。

3. B. Der Vater liebt *seine* Tochter. *Meine* Brüder sind auf dem Lande. usw.

mein, *unser*; *dein*, *euer*; *sein*, *ihr*, *sein*, *ihr* 等ハ、主ニ、形容詞的ニ用ヒラル、ガ、名詞的ニ用ヒラル、ヲモアル。ソノ意義ハ、人代名詞ノ條ヲ参照スレバ明亮ニナル。 3. B. *mein* Vater, *meine* Mutter, *mein* Kind; *meine* Bücher — Der Hut ist *mein*. usw.

備考。 1) 物主代名詞ヲ、單獨ニ、客言トシテ用フル場合ニハ、何等ノ語尾ヲモ附ケヌ。但シ、ソノ前ニ、定冠詞ヲ置ク場合ニハ、形容詞ノ弱變化ノ語尾ヲ附ケネバナラヌ。ソノ語幹ヲ強ムル爲ニ、*-ig* ナ附ケタ場合モ同様デアル。文主ガ、*es* デアル場合ニ、物主代名詞ヲ單獨ニ、客言トシテ用フルナラバ、形容詞ノ強變化ノ語尾ヲ附ケネバナラヌ。 3. B. (Wem gehört der Hut?) Der Hut ist *mein*. Er ist der *meine* (*meinige*). Es ist *meiner*. usw.

2) 物主代名詞ノ意味ヲ強ムル爲ニ、*eigen* ト組ミ合ハセテ用フルヲモアル。コノ場合ニハ、*eigen* ハ普通ノ形容詞ノ様ニ取扱ヘバイ。 3. B. *mein* eigenes Haus usw.

- 3) 手紙等ノ中ニハ、Er. (=Euer, Eure), Se. (=Seine), Er. (=Seiner), Ihre, Ihre 等ヲ用フルヲモアル。
- 4) 物主代名詞ト、gleichen トヲ合ハセテ、合成詞ヲ作ル場合ニハ、兩者ノ間ニ、=(e)s ヲ挿入スル。3. B. *meines=, deines=, feinesgleichen: unfersgleichen* usw.
- 5) 物主代名詞ヲ、同性、同數ノ多數ノ相並ベル名詞ノ前ニ用フベキ場合ニハ、第一番目ノ名詞ニノミ附ケ加ヘテ、ソノ後ノモノニハ略スルヲモアル。3. B. *mein Vater, Bruder und Vetter. Er hat sein Haus und Pferd verkauft.* usw.
- 6) 物主代名詞ハ、人代名詞ノ第二格詞ト同様ニ、再歸・相互的ニ用ヒラルノヲモアル。3. B. *Ich habe meinen Vorteil nicht bedacht. Wir fördern unsere Interessen.* usw.

第三條。指示代名詞。

指示代名詞ハ、主ニ、もの、又ハ、ものノ場所的關係、性質等ヲ指示スル爲ニ用ヒラル。名詞的ニ用ヒラル、場合ニハ、ものヲ指示スルガ、形容詞的ニ用ヒラル、場合ニハ、ソノ關係スル名詞ガ表ハスものノ場所的關係、又ハ、性質等ヲ表ハス。

A. *der, die, das* ハ、主ニ、既知、既定ノものヲ指示スル爲ニ用ヒラル。Nicht *der* ist in der Welt verwaist, dem Vater und Mutter

gestorben, sondern *der* für Herz und Geist sich keine Lieb' und kein Wissen erworben. usw.

- 備考。1) 是等ノモノ、單數第二格ノ形ニ、二種アルガ、短イ形ハ、主ニ、形容詞的ニ、長イ形ハ、主ニ、名詞的ニ用ヒラル。但シ、短イ形ガ、名詞的ニ用ヒラル、ヲモアル。3. B. *Gedenke des Versprechens, das du dem Bruder gegeben hast! Gedenke dessen, was du dem Bruder versprochen hast! — Seit gestern sind wir des gewiß.* usw.
- 2) 複數第二格ノ *derer* ハ、關係文章ヲ限定サル、場合ニ用ヒラル。3. B. *Das Los derer, die als Sklaven verkauft werden, war bejammerswert.* usw.
- 3) *das* (*dieses, dies*) ハ、性、數ニ關係ナク、人、又ハ、事物ヲ、一般的ニ、指示スル爲ニ用ヒラル、ヲモアル。3. B. *Das (dieses, dies) sind deine Götter, Israel.* usw.
- 4) 是等ノモノ、第二格形ト、*halben, wegen, um — willen* トヲ合ハセテ、合成詞ヲ作ル場合ニハ、兩者ノ間ニ、=*e* ヲ挿入スル。(昔ハ、複數第二格ノ場合ニ *dero* ヲ用ヒテキタ)。3. B. *desseut=, derenthalben; =wegen; um desseutwillen (derohalben, derowegen)* usw.
- 5) *das* ノ第三・第四格形ト、前置詞ト組ミ合ハスベキ場合ニ、*da(r)* ト前置詞ト結合セルモノヲ以テスルヲモアル。尤モ、コレハ、不定、不明ノモノ、又ハ、意味ノ輕イモノヲ指示スル場合ニ用フル。確定セル、明亮ナモノ、又ハ、意味ノ強イモノヲ指示スル場合ニハ用ヒテハナラス。3. B. *Damit* (statt

mit dem) hat sich schon mancher geschadet. Die Mutter schenkte dem Kinde ein Spielzeug; es freute sich sehr **dar-**über. usw.

6) **darin** = 於ケル, **dar** ハ, 第三格, **darein** = 於ケル **dar** ハ 第四格ヲ表ハス。 3. B. Man hat sich **darin** getäuscht. Füge dich nur **darein**! usw.

B. **dies-er**, **-e**, **-es** ハ, 特ニ強ク指示サルベキもの; 話ス人ニ近キもの; 最後ニ記載サレタもの; 又ハ, 詳細ニ表ハス必要ノナイもの等ヲ指示スル爲ニ用ヒラル。 3. B. **dieser** Mann. Wir leben nicht nur für **diese**, sondern auch für jene Welt. Der Rhein und die Donau sind zwei große Flüsse in Europa; **diese** mündet in das Schwarze Meer, und jener in die Nordsee. Man redete vor **diesem** und jenem und erwag **dies** und das. usw.

備考。1) **dieser**..... ナ一般的ノものヲ指示スル爲ニ, 用フル場合ニ, 前置詞ト組ミ合ハスベキニハ, hier ト結合サレタモノヲ以テスルヲモアル。 3. B. **Dierzu** (=zu **dieser** Sache) weiß ich kein Beispiel. usw.

2) 一文章中ニ, 文主以外ニ, 同性, 同数ノ名詞ガアツテ, 代名詞ヲ用フルニ際シテ, 誤解ヲ招ク恐ガアル場合ニハ, 意義上, 文主トナルベキ名詞ニ對シテハ, **dieser** ナ用ヒ, ソノ他ノモノニ對シテハ, **der**, **die**, **das** 等ヲ用フルヲモアル。但シ, **daran**, **darin**, **darauf** 等ヲ用ヒ得ル場合ニハ, 是等ノモノヲ用フルヲ避ケネバナラヌ。 3. B. Der Herr nahm dem Bedienten das Geld wieder ab, als **dieser** ihm das

selbe gestohlen hatte (....., als ihm **dieses** von demselben gestohlen worden war). — Hier steht eine Bank, setzen wir uns darauf (st. auf **dieselbe**). usw.

C. **jen-er**, **-e**, **-es** ハ, **dieser**..... ト對照的ニ用ヒラル、モノデアツテ, 主ニ, 話ス人カラ離レテキルもの, 前ニ記載サレタもの, 又ハ, 詳細ニ表ハス必要ノナイもの等ヲ指示スル爲ニ用ヒラル。 (**dieser**..... ノ條參照)。

D. **solch-er**, **-e**, **-es** ハ, 種類, 性質, 又ハ, 程度等ヲ指示スル爲ニ用ヒラル。 コノ前, 又ハ, 後ニ, 不定冠詞ヲ; ソノ後ニ, 形容詞ニ用フルヲモアル。 3. B. Ein Kind nur bin ich gegen **solche** (=so beschaffene) Waffen. Ein **solches** Land, wie Italien, gewährt einen angenehmen Aufenthalt. **solch** ein Wunder, **solch** tapfer Held usw.

備考。俗語デハ, **solch** ein ノ代ニ, **so** ein ナ用フルヲモアル。 3. B. Nein, **so** ein Bube! usw.

E. **der**, **die**, **das** 等ハ, 主ニ, 特殊ノもの, 又ハ, 關係文章テ説明サル、モノヲ指示スル爲ニ用ヒラル。 3. B. Wenn zwei Menschen **das** selbe tun, so ist es nicht immer **das** selbe. **Der** selbe Mann, den ich früher haszte, wurde später mein inniglicher Freund. usw.

備考。意味ノ不明ヲ避クル爲ニ, 文主以外ノものニ對シテ人代名詞ノ代ニ, 是等ノモノヲ用フルヲモアル。 3. B. Die Henne liebt ihre Küchlein, und sobald sie Gefahr geraten, beschützt sie **dieselben** (st. sie) mit eigener Gefahr. Das Kind schrie laut auf, denn ein Stein war gegen **das** selbe geworfen worden. usw.

F. **der**, **die**, **das** 等ハ, 既定ノものヲ強ク指示スル爲ニ用ヒラル

ル。而シテ、多クハ、關係文章デ説明サル。der, die, das ナ以テ、是等ニ代フルモアル。j. B. Die Venus ist **derjenige** (der) Planet, der von allen Planeten den grössten Glanz entwickelt. usw.

備考。昔ハ、der, die, das ト jen-e トナ分ッテ用フルモアッタ。j. B. Was mag das Geld doch nützen **dem jenen**, welcher stets darüber pflegt zu schweigen? usw.

備考。selb, selber, selbst ハ、ソノ無變化ナルトト、不定ノものヲ指示スルトイフ點カラ、コレヲ不定代名詞ノ中ニ入ル、人モアル。selb ハ、今日デハ、獨立代名詞トシテハ用ヒラレヌガ、合成詞ノ成分トシテ用ヒラル。j. B. **selb**ander, **selb**zweite, **selb**ständig usw. — selber, selbst ナ、是等ガ關係スル名詞、代名詞等ノ後ニ用フル場合ニハ、主ニ、ソノ名詞、代名詞等ノ意味ヲ強メ、又ハ、他ノものヲ除外シテ、ソノ名詞、代名詞ノ表ハスものノミナ、特ニ、強ク表ハス。又、前ニ用フル場合ニハ、主ニ、他ノものヲ除外セズニ、ソノ名詞、代名詞等ノ表ハスものヲ、特ニ、強ク表ハス。j. B. Der Kaiser **selbst** lobte ihn wegen seines Heldennutes. — Der Knecht wäre **selber** ein Ritter gern. usw.

第四條。疑問代名詞。

疑問代名詞ハもの、又ハ、ものノ性質、有様等ニ關シテ問フ場合ニ用ヒラル。或モノハ、名詞的ニ用ヒラレ、或モノハ、名詞的ニモ形容詞的

ニモ用ヒラル。

A. **wer?** ハ、主ニ、人、又ハ、人視サル、ものニ關シテ; **was?** ハ、主ニ、事物ニ關シテ、性、數ノ何タルカナ問ハズ、一般的ニ問フ場合ニ、名詞的ニ用ヒラル。j. B. **Wer** ist da? (— Ein Mann. Eine Frau. Ein Kind.) **Was** ist das? (— Ein Tisch. Eine Uhr. Ein Buch.) usw.

備考。1) **wer?** **was?** ニハ、複數ノ形ガナイカラ、alles ナ用ヒテ、複數タルヲ表ハスモアル。j. B. **Wer** ist denn alles zum Besuch gekommen? **Was** ist denn alles verhandelt worden? usw.

2) **wessen?** ハ、Ahd. ノ所産デアル。昔ハ **wes?** ナ用ヒテキタ。今日デモ、韻文中、又ハ、合成詞ノ成分トシテハ、コノ形ヲ用フル。j. B. **Wes** ist das Bild und die Überschrift? **weshalb?** **weswegen?** usw.

3) **was?** ノ第三格形 **wem?** ナ用フルハ稀デアル。大抵ハ、**welchem?** ナ以テ、コレニ代フル。j. B. (Es gab zwei große Wälder.) In **welchem** verirren Sie sich. usw.

4) **was?** ノ第三・第四格形ト、前置詞ト組ミ合ハスベキ場合ニ、**was?** ノ意味ガ輕イ場合ニハ、wo(r) ト、前置詞ト結合シタモノヲ用フルモアル。j. B. **Womit** hab' ich's verschuldet? **Woran** denkst du? usw.

5) **was?** ナ warum ノ代ニ、原因ヲ問フ爲ニ用フルモアル。j. B. **Was** zittere ich? usw.

B. **welch-er, -e, -es?** ハ、主ニ、指名サレタものノ中ノ特種ノものニ

就イテ問フ場合ニ、形容詞的又ハ、名詞的ニ用ヒラル。 3. B. **Welcher** Weg ist den Beste? **Welcher** tat es? usw.

備考。1) welcher..... ナ感嘆文章中ニ用フル場合ニ、ソノ後ニ、不定冠詞、又ハ、形容詞ヲ置クナラバ **welch** トスル。 3. B. **Welch** ein Wunder! **Welch** edler Mut, wenn man dem Feinde Gutes tut! usw.

2) welcher..... ナ或量ノ物質、一群ノものノ中ノ、不定ノ一部分ヲ表ハス爲ニ用フルヲモアル。 3. B. (Hast du noch Rüffe?)
— Ja, ich habe noch **welche**. usw.

C. **was für ein**, —e, —? ハ、主ニ、指名サレタものニ就イテ、ソノ種類等ヲ問フ場合ニ、形容詞的、又ハ、名詞的ニ用ヒラル。 複数名詞、又ハ、物質・抽象名詞等ト組ミ合ハセラル、トハ、**was für**? トナル。 3. B. **Was für ein** Landsmann bist du? **Was für** Bücher sind dies? **Was für** Bier trinken Sie? usw.

備考。1) 口語等デハ、**was** ト **für ein**.....? トヲ離シテ用フルヲモアル。 3. B. **Was** hast du **für einen** Fisch gefangen? usw.

2) **was für ein**.....? ナ名詞的ニ用フル場合ニ、**ein**..... =代フルニ、**welcher**..... ナ以テスルヲモアル。(複數ノトキニ、殊ニ、ソウデアアル)。 3. B. (Wir haben allerlei Blumen gefunden.)
Was für welche? (Sie haben starken Wein getrunken.)
Was für welchen? usw.

3) **was für ein**.....? ナ感嘆文章中ニ用フルヲモアル。 3. B. **Was für ein** Mann! usw.

4) **was für ein**.....? ノ **für** ハ、今日デハ、前置詞トハ見ズシテ、代名詞ノ附屬詞ト見ル。 昔ハ、an Stelle ノ意味デ、疑問文章中ニ屢々用ヒラレテキタ。 3. B. **Was** hast du **für** ein Gut? (=was hast du an Stelle des Gutes?) usw.

備考。1) wo, wohin, woher, wobei, wann, warum, wozu, wofür, wodurch 等ハ、fragendes Adverbialpronomen (疑問副詞代名詞)トシテ、時、所、原因等ヲ問フ場合ニ用ヒラル、トモアル。 3. B. **Wo** lebte Goethe? **Wohin** wirst du reisen? usw.

2) wer? was? ト, welcher.....? ト, was für ein.....? トノ使用上ノ差異ヲ例示スレバ、下ノ通りデアアル。 3. B. **Wer** ist da? (— Ein Fremder.) **Was für einer**? (— Ein Kaufmann aus B.) **Welcher** Kaufmann? (— Herr A.) (Es ist ein Baum aus seinem Garten verkauft worden.) **Was**? (— Ein Baum.) **Was für einer**? (— Ein Birnbaum.) **Welcher**? (— Der große, alte Baum, welcher rechts am Wege stand.) usw.

第五條。 關係代名詞。

關係代名詞トハ、主ニ、或名詞ノ代ヲ爲スト同時ニ、既ニ指名サレテキル他ノものニ對スル詞ニ、從屬文章デ表ハサル、一ツノ、新シイモノヲ結ビ

付クル爲ニ用ヒラル。或モノハ、名詞的ニ、或モノハ、名詞的ト、形容詞的トニ用ヒラル。

A. **wer** (=der, diejenige, welcher, —e) ハ、主ニ、從屬文章ガ表ハスモノナ、人、又ハ、他ノ生物ニ對スル名詞ニ關係サスル場合ニ; **was** (=das-jenige, welches) ハ、主ニ、事物ニ對スル名詞ニ關係サスル場合ニ、共ニ名詞的ニ用ヒラル。 3. B. **Wer** rechtschaffen ist, den wird man achten. **Was** einer kann, davon kann er reden. usw.

備考。1) 現今デハ、第二格ノ形ハ **wessen** ナ用フル。(但シ、**wes** モ熟語、成句トナッテ残ッテキル。又、合成詞ノ成分トシテ用ヒラレテキル。 3. B. **Wes** Herz nicht flehn und loben mag, der hoffe keinen Segenstag. weshalb, weswegen usw.

2) **wer** ハ、不定ニシテ一般的ノ人ヲ指ス場合ニ、**der** ハ一定セル人ヲ指ス場合ニ用ヒラル。 **Wer** fertig ist, dem ist nichts recht zu machen. **Der** das Ohr gepflanzt hat, sollte der nicht hören. usw.

3) **wer, was** ハ、單數ヲ表ハスモノデアルカラ、複數ヲ表ハサムトスル場合ニハ、**alles** ト組ミ合ハスルカ、**„die, welche“** デ書キ換フルカ、二者ソノ一ツヲ選ブ方ガイ。 3. B. Ich weiß nicht, **wer** alles gewesen ist. Und die, welche im Exil sind, führe in dein Haus. usw.

4) 從屬文章ノ表ハスモノガ、詞ニ關係セズシテ、文章ノ内容ニ關係スル場合ニハ、**was** ナ用フル。(併シ、コノ場合ニハ、**was** ナ **dies**, 又ハ、**und das** トシテ、從屬文章ヲ獨立文章ニ書キ換フル方ガイ)。 3. B. Er hatte mir schon geschrie-

ben, **was** ich aber nicht wissen konnte. usw.

5) **was** ハ、不定ニシテ、一般的ノ事物ヲ指ス場合ニ、**das, welches** ハ既知ノ、確定セル事物ヲ指ス場合ニ用ヒラル。

3. B. Ich will mir alles merken, **was** sie sagte, damit ich's nicht vergesse. Es ist Eins, **was** uns rätselhaft erscheint. Das Beste, **was** man von ihm lehrt, ist nicht mitzuteilen. Ihr wisset etwas, das Ihr nicht wissen solltet. So wurde ich zu etwas, welches mir das Unangenehmste von der Welt schien. usw.

B. **Der, Die, das** ハ、從屬文章ノ表ハスモノガ、名詞ニ關係スル場合ニ名詞的ニ用ヒラル。而シテ、是等ハ指示力ト連結力トナ有ッテキル。 3. B. der Ruhm, nach dem wir trachten; das Buch, das auf dem Tische liegt usw.

備考。1) 第二格ノ形ハ、長イ形ヲ用フル。 3. B. der Mann, dessen ich mich erinnere usw.

2) **der, die** ナ、第一・第二人稱ノ人代名詞ニ對スル關係代名詞トシテ用フルヲモアル。コノ場合ニハ、ソノ後ニ人代名詞ヲ繰リ返スヲモアル。 3. B. Wo warst du, den ich so lange vergeblich gesucht? ich, der ich es so gut mit dir meine usw.

C. **welch-er, —e, —es** ハ、從屬文章ノ表ハスモノガ、名詞ニ關係スル場合ニ、名詞的、又ハ、形容詞的ニ用ヒラル。而シテ、是等ハ、選擇力、又ハ、特質指示力ト、連結力トナ有ッテキル。 3. B. ein Mensch,

welcher Gott liebt. Er wünschte mir freundlich, guten Tag, welchen Gruß ich ebenso erwiderte. usw.

- 備考。1) **wo** (an welchem (dem) Orte) ハ、從屬文章ヲ、所ニ對スル名詞、又ハ、抽象的無生物ヲ表ハス nichts, alles, etwas 等ニ連結スル場合ニ、用ヒラル、トモアル。又、第三・第四格支配ノ前置詞ト組ミ合ハセラルベキ場合ニハ、前置詞ト連結シテ用ヒラル、トモアル。 3. B. Das Haus, **wo** (=in dem) Zwietracht herrscht, zerfällt. Tue nichts, **womit** oder **wodurch** du dir Schaden könntest. Sage mir alles, **wovon** du sprichst! Das ist etwas, **wovon** ich nichts weiß. usw.
- 2) **da** (=an diesem (dem) Orte, in der Zeit) ハ、從屬文章ヲ、時ヲ表ハス詞ニ連結スル場合ニ用ヒラル、トモアル。 3. B. Es geschah zur Zeit, **da** (=in welcher) Cyrenius Landpfleger in Spanien war. usw.
- 3) **so** (=welcher.....; der, die, das; solcher.....) ハ、從屬文章ヲ、一般的ノモノヲ表ハス詞ニ連結スル場合ニ用ヒラレテキタガ、今日デハ、韻文以外デハ、用ヒラレヌ。 3. B. Brich dem Hungrigen dein Brot, und die, **so** (=solche, die) im Elende sind, führe in dein Haus! die Menschen, **so** von Natur vernünftig raten und reden können usw.

第六條。不定代名詞。

不定代名詞トハ、主ニ、人、又ハ、事物ヲ莫然ト表ハス爲ニ用ヒラル、モノデアル。ソノ中ニハ、名詞的ニ用ヒラル、モノト; 形容詞的ニモ、名詞的ニモ、用ヒラル、モノトアル。

A. **man** ハ、不定ノ人ヲ表ハス場合ニ、單數名詞的ニ、文主トシテ用ヒラル。 (第一格以外ノ格ニ對シテハ、ein=er, —c, —es ノ相當格形ヲ用フル。) 3. B. **Man** sagt. **Man** muß den Tag nicht vor dem Abend loben. usw.

備考。man ノ第一格以外ノ格ニ對シテ、wir ノ相當格形ヲ用フル人モアルガ、コレハ避クル方ガイ。 3. B. Wenn etwas ins Stocken gerät, so weiß **man** immer nicht, ob die Schuld an **uns** oder an der Sache liegt. usw.

B. **jemand** (=irgend ein Mensch) ハ、主ニ、一般的ニ人ヲ表ハス場合ニ、單數名詞的ニ用ヒラル。 3. B. Hat dich **jemand** gesehen? Ich höre **jemand(en)** kommen. usw.

備考。1) 此トシテハ、既知ノ、不定ノ人ヲ表ハス爲ニ用ヒラル、トモアル。 3. B. Ist **jemand** unter euch Frauen, des es bewiesen kann?

a) 變化サセズニ、形容詞的ニ、名詞ノ前ニ用ヒラル、トモアル。 3. B. Er redet mit **jemand** Frauen. usw.

C. **niemand** (=nicht jemand, keiner, kein Mensch) ハ、一般的ニ、且ツ、否定的ニ、人ヲ表ハス場合ニ、單數名詞的ニ用ヒラル。 3. B. Es

ist niemand unter uns Frauen, der dies kann. Traue niemand hier, als mir! usw.

備考。變化サセズニ、形容詞的ニ、名詞ノ前ニ用ヒラル、トモアル。

3. B. Er redet mit niemand Frauen. usw.

D. etwas (=irgend eine Sache) ハ、主ニ、不定ノ事物ヲ表ハス場合ニ、第一・第四格ノ單數名詞的ニ用ヒラル。但シ、第三格支配ノ前置詞ト組ミ合ハセテ用ヒラル、トモアル。3. B. Es steckt etwas dahinter. Er gab mir etwas. Es ist von etwas die Rede. usw.

備考。1) 第二格ノ Adjektiv-Substantiv (形容詞名詞)カラ、限定サルルトモアル。3. B. etwas Gutes, etwas Neues usw.

2) 集合・物質名詞ノ前ニ形容詞的ニ用ヒラル、場合ニハ、不定數詞ト見ルベキデアル。3. B. etwas Geld, etwas Brot usw.

E. nichts (=nicht etwas) ハ、一般的ニ、且ツ、否定的ニ、事物ヲ表ハス場合ニ、單數名詞的ニ用ヒラル。3. B. Wer nichts gelernt hat, kann nichts vergessen. usw.

F. ein-er, —e, —es ハ、一般的ノもの、又ハ、既ニ指名サレタものノ中ノ、不定ノ、一ツノものヲ表ハス場合ニ、名詞的ニ用ヒラル。3. B. Will einer in der Welt was erjagen, mag er sich rühren und mag sich pflegen. einer meiner Freunde usw.

G. kein-er, —e, —es (=nicht einer.....) ハ、一般的ノもの、又ハ、既ニ指名サレタものノ中ノ、不定ノ、一ツノものヲ否定的ニ表ハス場合ニ、名詞的ニ用ヒラル。3. B. Noch keinen jah ich fröhlich enden,

auf den mit immer vollen Händen die Götter ihre Gaben streuen. keiner von diesen Freunden usw.

備考。以上ノ外ノ不定代名詞ノ用法ハ、上例、及ビ、變化ノ條ヲ参照スレバ自ラ明カニナルカラ省略スル。

第四章。動詞。

第一節。定義 (概論参照)。

第二節。種類 (全上)。

第一條。獨立ノ有無ニヨリ (全上)。

第二條。構成上カラ。

動詞ヲ、ソノ構成上カラ、ursprüngliche Bildung, abgeleitetes u. zusammengesetztes Verbum (原始的構成詞、轉成・合成動詞)ニ分ツガ出來ル。

A. 原始的構成詞トハ、主ニ、語根カラ構成サレタモノデアル。コレニ屬スルモノハ、強變化ノ動詞デアル。(根詞) 3. B. beißen, ziehen usw.

B. 轉成動詞トハ、主ニ、Verbal- u. Nominalstamm (動詞・名形族ノ語幹)カラ轉成サレタモノデアル。3. B. senken (von sinken), fischen (v. Fisch) stärken (v. stark) usw.

備考。前綴字ニヨレルモノモ、後綴字ニヨレルモノモコノ中ニ入ル。

a) 前綴字ニヨレルモノハ、3. B. befinden, entlaufen, erreichen, gemurmern, verbinden, zerbrechen usw.

b) 後綴字ニヨレルモノハ、 3. B. lächeln, marschieren, kräftigen usw.

C. 合成動詞トハ、主ニ、名詞、形容詞、不變詞ト結合サレタモノデア
ル。 3. B. haushalten, großtun, aufstehen, niedergehen usw.

備考。1) 合成動詞ノ限定辭トナル不變詞ノ主ナルモノハ、 ab, an, auf, aus, bei, dar, ein, fort, her, hin, mit, nach, nieder, vor, weg, zu, zurück, zusammen — durch, hinter, über, um, unter, wider, wieder, 及ビ、是等ノモノ、結合シタモノ等デア
ル。

2) 合成動詞ニ、trennbare u. untrennbare Verbum (分離・非分離動詞)ガアル。

a) 分離動詞トハ、動詞ノ單時形、命令法形、過去分詞形、依憑不定法形ヲ作ル場合ニ、基本辭ト、限定辭トガ分離スルモノデア
ル。上ニ舉ゲタ不變ガ限定辭トナッテ、Hauptton (主音)ヲ有スル場合ニハ分離スル。 3. B. Er geht aus. Er ging aus. Gehe aus! Er ist ausgegangen. Er scheint auszugehen. usw.

b) 非分離動詞トハ、基本辭ト限定辭トガ分離セヌモノデア
ル。名形族ガ限定トナレルモノハ、大抵、非分離デア
ル。1) / durch 以下ノモノモ、ソノ基本辭ニ、主音ガ在ル場合ニハ、分離セヌ。 3. B. Ich habe den Degen geschickt gehandhabt. Ich vollbringe die Tat. Ich übersehe das Buch. Ich übersehte es. Übersetze! Ich habe es übersetzt. Ich habe es zu übersetzen. usw.

第三條。 補足ヲ要スルカ否カニヨリ。

動詞ヲ、ソノ補足ヲ要スルカ、否カニヨッテ、ergänzungsloses (subjektives) u. ergänzungsbedürftiges (objektives) B. (無補(主的)・有補(補的)動詞)ニ分ツテガ出來ル。

A. 主的動詞トハ、動詞ノ表ハス働ガ、文主ニ限ラレテ、他ニ及バヌモノ、即チ補足ヲ用ヒズシテ、意味ノ徹底スルモノデア
ル。 3. B. schlafen, gehen usw.

B. 補的動詞トハ、動詞ノ表ハス働ガ、文主以外ノモノニ及ブモノ、即チ、補足ヲ用ヒテ、意味ノ徹底スルモノデア
ル。コレニ、Genitiv-, Dativ-, Akkusativ- u. Präpositionalobjekt (第二・第三・第四格ノ補足、前置詞ヲ有スル補足)ヲ要スルモノガアル。 3. B. bedürfen, danken, lieben, sorgen (für) usw.

備考。1) 第二格ノ補足ヲ要スル動詞モ、漸次、第四格、又ハ、前置詞ヲ有スル補足ト共ニ用ヒラル、様ニナリツ、アル。

2) an, auf, bei, ein, entgegen, nach, vor, woran, worher, zu, ab, wider, ent-, er-, miß-, ver- 等ト結合セル動詞ハ、大抵、第三格ヲ支配スル。又、熟語デ、第三格ノ補足ト共ニ用ヒラル、モノモアル。 3. B. hohe sprechen; genug-, Genüge, göttlich, kund, leid, not wehe tun; vermutend sein; zugute, zu hilfe, zustatten, zu stehen, nahe kommen; im Wege stehen, Wort halten. usw.

3) be-, durch, hinter, über, um, unter 等ト結合セル動詞ハ、大抵、第四格ヲ支配スル。

- 4) 補的動詞ニ、二個ノ補足ヲ探ルモノモアル。 3. B. lehren, nennen (IV. (人), IV. (物)): anfragen, berauben (IV. (人), II. (物)); geben, leihen (IV. (物), III. (人)); für halten, um bitten (IV. (人, 又ハ, 物), 前置詞ヲ有スル補足 (人, 又ハ, 物)) usw.
- 5) 補的動詞ニ、トシテ、第四格ノ補足ト、形容詞(、分詞形、不定法形)トヲ探ルモノモアル(コノ場合ニハ、形容詞等ヲ第四格ノ補足ト見テモ、一種ノ客言ト見テモヨロシイ)。 3. B. finden, sehen usw.
- 6) 補的動詞ノ中ニ、文主ト同一ノモノヲ補足トスルモノト、異ナレルモノヲ補足トスルモノトアル。
- A. 文主ト同一ノモノヲ補足トスルモノニハ、 reflexives u. reciproces B. (再歸・相互動詞)ガアル。
- a) 再歸動詞トハ、働ヲ起ス主、ソノモノガ、ソノ働ヲ受クル様ヲ働ヲ表ハスモノデアル。 3. B. sich (selbst) erinnern, sich schämen usw. (本來ノ再歸動詞ハ、主的デアツテ、ソノ補足タル再歸代名詞 sich ノ如キハ、動詞ノ一部分ト見ル方ガイ。併シ、再歸動詞中ニハ、sich 以外ニ補足ヲ探ルモノモアル。 3. B. Er magt sich fremden Eigentums an. Er magt sich fremdes Eigentum an. Ich wehre mich gegen den Feind. usw.)。
- b) 相互動詞トハ、働ヲ起ス主共ガ、相互ニ、ソノ働ヲ受クル様ヲ働ヲ表ハスモノデアル。 3. B. sich (miteinander) zanken, sich streiten usw. (相互動詞ハ、補的デアル)。

- B. 文主ト異ナレルモノヲ補足トスルモノニハ、 factitives u. transitives B. (做製・他動詞)ガアル。
- a) 做製動詞トハ、文主ガ、補足ヲ、幹詞ガ表ハス様ナ有様ニ至ラシメ、又ハ、幹詞ガ表ハス様ナモノヲ作製スル様ナ働ヲ表ハスモノデアル。(做製動詞ハ、大抵、主的動詞、形容詞、名詞カラ轉成サレタモノデアル)。 3. B. tränken, röten, rauchen usw.
- b) 他動詞トハ、補的動詞ノ中デ、第四格ノ補足ヲ要スル(再歸・相互・做製動詞以外ノ)動詞デアル。 3. B. lieben, schreiben usw.

備考。主的動詞ト、第二・第三格ノ補足ヲ要スルモノト、前置詞ヲ有スル補足ヲ要スルモノトヲ自動詞トイフ。ソノ他ノ補的動詞ヲ廣義ニ於ケル他動詞トイフ。

第四條。文主タルモノノ種類ノ上カラ。

本動詞ヲ、ソノ文主タルベキモノノ種類ノ上カラ、 persönliches u. unpersönliches B. (人稱・非人稱動詞)ニ分ツガ出來ル。

A. 人稱動詞トハ、人代名詞、又ハ、名詞ヲ主トスルモノデアル。 3. B. Ich arbeite. Du arbeitest. Er (sie, es) arbeitet. Wir arbeiten. Ihr arbeitet. Sie arbeiten. Der Mensch arbeitet. usw.

B. 非人稱動詞トハ、非人稱代名詞 es ヲ主トスルモノデアル。 3. B. Es blüht. Es frent mich. Es gruselt mir. usw.

備考。Es ist kalt, warm, hell, dunkel, finster 等 = 於ケル, ist kalt... ..
モ一種ノ非人稱動詞ト見テ差支ナイ。

第五條。變化ノ上カラ (概論参照)。

第三節。變化 (全上)。Biegungsform (變化形)ノ構成法。

第一條。名形々ノ構成法。

第一款。不定法形。

A. 動詞ノ現在不定法形ハ、動詞ノ語幹 = ; =(e)n ノ語尾ヲ附ケテ作ル。

3. B. hören, kommen usw.

備考。1) コレハ、動詞ノ原形トモイフベキモノデアツテ辭書中ニ表レテキル。

2) 動詞ノ語幹ガ、=el, =er カ、又ハ、韻字デ終ッテキル場合ニハ、大抵、=en ノ中ノ e ナ略スル。3. B. lächeln, verbessern, tun usw.

B. 動詞ノ過去不定法形ハ、本動詞ノ過去分詞形ト haben, 又ハ、sein ト組ミ合ハセテ作ル。gehört haben, gekommen sein usw.

備考。1) 過去不定法形デ haben ナ探ル動詞ハ、主ニ、下ノ様ナモノデアル。

a) 他・再歸・非人稱動詞ト、法ノ助動詞ト haben。

b) 第二・第三格ノ補足ヲ要スル自動詞。

c) 連續狀態 (絶對靜止), 作為, 目的物ノナイ活動等ヲ表ハス自動詞。

2) sein ナ探ルモノハ。

a) 位置ノ移動ヲ來タス運動ヲ表ハス自動詞。

b) 狀態ノ變化ヲ表ハス自動詞。殊ニ, er=, ver=, ent=, 又ハ, 不變詞ト結合セルモノ。

c) sein, werden, bleiben.

3) 同一ノ動詞デ, ソノ意義, 用法上カラ, 或ハ haben ナ探リ, 或ハ sein ナ探ルヲモアル。Wann? wie lange? wie? 等ニ答フベキ場合, 又ハ, 他動詞トシテ用ラル、場合ニハ, 主ニ, haben; wohin? woher? wie weit? 等ニ答フベキ場合, 又ハ, 自動詞トシテ用ヒラル、場合ニハ, 主ニ, sein ナ探ル。

3. B. Ich habe heute lange geritten. Ich habe ausge-
ritten (aufgehört zu ritten). Der Knabe hat viel ge-
sprungen. Er hat den Wagen gezogen. Er hat geritten
(einen wildes Pferd). — Ich bin nach N. geritten. Ich
bin ausgeritten (von Haus weg). Er ist vom Baume
ins Wasser gesprungen. Er ist gezogen. Er ist geritten
(nicht fahren). usw.

4) 普通, 不定法形トイッテキルノハ, 能働純不定法形デアツテ, 前述ノ方法デ構成サル、ガ, 受働態ノ不定法形ハ, 本動詞ノ過去分詞形ト werden トナ組ミ合ハセタモノデ作リ; 依憑不定法形ハ, 純不定法形ト zu トナ組ミ合ハセテ作ル。3. B. gehört werden, gehört worden sein — zu hören, gehört

zu haben.

5) 不定法形ニハ、未來不定法形トイフモノハナイ。

第二款。分詞形。

A. 動詞ノ**現在分詞形**ハ、動詞ノ語幹ニ、=(e)ndノ語尾ヲ附ケテ作ル。即チ、現在不定法形ニ=dヲ附ケテ作ル。 3. B. hörend, kommend usw.

B. 動詞ノ**過去分詞形**ハ、主ニ、動詞ノ語幹ノ前ニ=ge=、後ニ、=(e)t、又ハ、=enヲ附ケテ作ル。 3. B. gehört, gekommen usw.

備考。1) 過去分詞形デ、ge=ヲ採ルモノハ、大體カライフキハ、第一綴字又ハ、限定辭ニ揚音ノアルモノデアルガ、詳シクイヘバ、下ノ通りデアル。

- a) 根詞。
- b) 前綴字ナクシテ、名詞、動詞、形容詞カラ轉成サレタルモノ。
- c) 限定辭ガ揚音ヲ有スル名詞、形容詞カラナレル分離動詞。

2) ge=ヲ採ラヌモノハ、大體カライフキハ、第一綴字、又ハ、限定辭ニ低音ノアルモノデアルガ、詳シクイヘバ、下ノ通りデアル。

- a) 低音ヲ有スル前綴字、be=, ge=, ent (emp=), er=, ver=, zer=等ヲ以テ轉成サレタモノ。
- b) 揚音ヲ有スル外來語尾=ierenヲ有スルモノ。
- c) 限定辭ガ、低音ヲ有スル非分離動詞。
- d) 基本辭ガ低音ヲ有スル綴字デ始マツテキル分離動詞。

3) =(e)tヲ附クベキモノハ、弱變化ノ動詞ト、一部分ノ不規則變化ノ動詞デアツテ、=enヲ附クベキモノハ、強變化ノ動詞ト、一部分ノ不規則變化ノ動詞デアル。

4) 分詞形ニハ未來形トイフベキモノハナイ。

第二條。叙述形ノ構成法。時ニ對スル形 (概論參照)。

第四節。用法摘要。

第一條。名形々。

第一款。不定法形。

不定法形ハ、名詞ガ用ヒラルトコロニハ、大低用ヒラル。ソノ現在形タルト、過去形タルト、能働態形タルト、受働態形タルトハ、用法上ニハ大差ハナイ。

備考。1) 能働現在不定法形ニハ、能働的・受働的ノ意味ガ含マレテキル。 3. B. Ich lasse dich hören (=du sollst hören). Er ist zu loben (=Er muß gelobt werden). usw.

2) 能働過去不定法形ニハ、能働的ノ意味ガ含マレテキル。 3. B. Er will es gehört haben. Ich erinnere mich, es gehört zu haben usw.

第一項。純不定法形。

純不定法形ハ、主ニ、下ノ様ナモノトシテ用ヒラル。

a) 法ノ助動詞、又ハ、werden ト組ミ合ハセテ、賓辭トシテ。 3. B. Ich musz gehen. Ich werden gehen. usw.

備考。1) コノ場合ニ 叙述ノ根本 意義ハ、本動詞ノ不定法形中ニアル。助動詞ハ、タゞ、語法、時等ノ關係ヲ表ハスバカリデアル。

2) dürfen, können, mögen, müssen, sollen, wollen ガ用ヒラレテキル場合ニ、第四格ノ補足ガアルナラバ、ソレハ、省略サレタ本動詞ノ補足デアル。 3. B. Kannst du das (machen)? Er will sein Verderben (herbeiführen). usw.

3) lassen ガ用ヒラレテキル場合ニ、第三格ノ補足ト、第四格ノ補足トアルナラバ、第三格ノ補足ハ本動詞ノ補足ト解シ、第四格ノ補足ハ、lassen ノ補足トナレル本動詞ノ主ト解スベキデアル。 3. B. Laßt mir herein den Alten (=der Alte soll kommen od. Der Alte soll für mich kommen). usw.

b) heißen, helfen, hören, lehren, lernen, machen, nennen, bleiben, fahren, gehen, haben, reiten 等ノ補足トシテ。 3. B. Er hiesz mich lesen. Er blieb hier stehen. usw.

備考。是等ノモノナ、第二分詞形トスベキ場合ニモ、不定法形ニシテオク。(但シ、lehren, lernen 等デハ、第二分詞形ニスルヲモ

アル)。 3. B. Er hat mir arbeiten helfen. Ich habe Herrn A. als einen Mann kennen lernen (gelernt). usw.

c) 文主、又ハ、客言トシテ。 3. B. Reden hat seine Zeit, und schweigen hat seine Zeit. Sich allein leben heißt gar nicht leben. usw.

d) 狀況トシテ。(コレハ、目論見ヲ表ハス場合デアルガ、依憑不定法形ト同義デアル。 3. B. Ich lege mich schlafen. Ich gehe schlafen usw.

e) 命令ヲ表ハスモノトシテ、(小供ヲシイ、又ハ、威嚴アル命令ヲ表ハス場合ニ)。 3. B. Hier bleiben! Schweigen!

備考。1) substantivischer Infinitiv (名詞的 不定法形) トシテ用ヒラル、ヲモアル。コノ場合ニハ、性ハ、中性デアル。 3. B. Das Gehen ermüdet. Zum Laufen hilft nichts schnell sein. usw.

2) 語尾ナ、=ung ニ代ヘテ女性名詞ヲ作ルノ出来ルモノモアル (大抵ハ、前綴字ニヨッテ轉成サレタモノ)。 3. B. Erziehung, Verbindung usw.

第二項。依憑不定法形。

依憑不定法形ハ、働ヲ必然的、可能的ノモノトシテ表ハス。目論見ヲ表ハス爲ニハ、ソノ前ニ um ナ用フルヲモアル。主ニ、下ノ様ナモノトシテ用ヒラル。

A. 補足トシテ。

a) 叙述(述辭)ノ補足トシテ。3. B. Erlauben Sie mir, Sie abzuholen! Ich habe zu schreiben. usw.

備考。befehlen, beginnen, anfangen, vermögen, scheinen, wünschen, sich freuen, wagen 等ノ補足トシテ用ヒラル、トモアルガ、コノ場合ニ、名詞、代名詞等カラナル補足ガアルナラバ、ソレハ、不定法形ノ主ト解スル方ガヨロシイ。3. B. Ich befehle dir zu gehen (=daß du gehst). usw.

b) 客言ノ補足トシテ。3. B. Ich bin zu sterben bereit. Er war müde länger zu leben. usw.

備考。leicht, schwer 等ノ補足トナレル場合ニハ、状況トモ見ルヲ得ル。

B. 文主, 又ハ, 客言トシテ。3. B. Zu fragen ist deine Sache, zu antworten meine.--- Der fleißigste Schüler ist zu loben. usw.

C. 附加トシテ。3. B. Die Kunst zu schreiben ist alt. Er hat Mut zu kämpfen. usw.

D. 状況トシテ。3. B. Ich ging ihn abzuholen. Um glücklich zu sein, bedarf man nur Zufriedenheit. usw.

第二款。分詞形。

動詞ノ分詞形ハ、形容詞ガ用ヒラル、トコロニハ、大抵、用ヒラル。

備考。1) 現在分詞形ハ、ソノ何レノ動詞カラ作ラレタルモノナルカナ問ハズ、主ニ、能働的ノ意ヲ有シテキル。而シテ、働、有様等ノ連続ヲ表ハス。過去分詞形ノ中デ、他動詞カラ作ラレタモノハ、主ニ、受働的ノ意味ヲ有シ、自動詞カラ作ラレタモノハ、主ニ、能働的ノ意味ヲ有シ、何レモ、働、有様等ノ完了、又ハ、効果ノ現在マデ存続スルヲ表ハス。

2) 分詞形デ、全々形容詞化シタモノモアル。

A. 現在分詞形ハ、主ニ、下ノ様ナモノトシテ用ラル。

a) 附加トシテ。3. B. die liebenden Eltern, ein beißender Hund usw.

b) 客言トシテ。3. B. Diese Arbeit ist bezaubernd. Die Gefahr ist drohend. usw.

c) 補足トシテ。3. B. Man fand ihn schlafend. Ich fand ihn hörend. usw.

d) 状況トシテ(コノ場合ニハ、文主ニ對スル附加ト見ラル、トモアル)。3. B. Siegend starb der Held (=der Held starb, indem er siegte). Dies hörend, brach er in Tränen aus. usw.

B. 過去分詞形ハ、主ニ、下ノ様ナモノトシテ用ヒラル。

a) 動詞ノ合時形、受働態形ヲ構成スルモノトシテ。3. B. Ich habe (hatte) es gehört. Der Hund wird geschlagen. usw.

b) 文主, 又ハ, 客言トシテ。3. B. Aufgehoben (=was aufgehoben ist) ist nicht aufgehoben. usw.

c) 附加トシテ。3. B. ein gebissener Hund, der erfahrene Lehrer usw.

d) 補足トシテ。 3. B. Man fand ihn **erfarrt**. Ich weiß es **getan**.
usw.

e) 状況トシテ。 3. B. Aber alles **zusammengenommen** gewann ich
doch so viel, daß..... usw.

f) 命令ヲ表ハスモノトシテ。 3. B. **Still gestanden!** Hier **ge-**
blieben! usw.

備考。 1) 前置詞トシテ用ヒラル、モノモアル。 3. B. während, un-
geachtet usw.

2) haben ナ探ル自・再歸・非人稱動詞ノ過去分詞形ハ、大抵、合
時形ヲ作ルニ用ヒラル、バカリデアル。

3) 分詞形カラ名詞ヲ作ルコトモ出来ル。 3. B. der Liebende,
ein Geliebter usw.

4) 分詞形ノ語尾ニ **end** ナ附ケテ副詞ヲ作ルコトモアル。 3. B.
eifend, vergebend usw.

第二條。叙述形。

第一款。時ニ對スル形。

第一項。連續現在形 (概論參照)。

連續現在形ハ、主ニ、下ノ様ナ場合ニ用ヒラル、。

A. 事件ヲ、現在ニ於テ連續シテキルモノトシテ叙スル場合ニ。 3. B.
Ich lese. Ich arbeite, während er schläft.

B. 時ニ關係ナク、働、有様等ノ經過ヲ眼中ニ置カズ、タゞ、事實ヲ事實
トシテ叙スル場合ニ (Inhaltangabe). 3. B. Die Nachtigall **singt**. Die
Jugend **ist** die Zeit der Saat. Zweimal **zwei ist** vier. usw.

C. 連續過去形ノ代ニ、(過去ノ連續事件ヲ、タゞ單ニ一ツノ出来事トシ
テ、目前ニ見ルガ如ク叙スル場合ニ) (historisches od. erzählendes Präsens).
3. B. Ich **gehe** (statt ging) zestern mit meinem Kinde bei dem Auf-
steigen Luftballons vor das Tor, **komme** (st. kam) mit ihm ins Gedränge,
verliere (st. verlor) es aus meinen Augen und **finde** (st. fand) es erst
nach einer Stunde beinahe zerdrückt und zertreten wieder. usw.

D. 連續未來形ノ代ニ (事物ヲ、未來ニ於テ、確實ニ起ルベキモノトシテ
叙スル場合ニ)。 3. B. Ich **komme** (st. werde kommen). Ich **gehe** bald (st.
werde bald gehen). usw.

備考。 コノ場合ニハ、未來ヲ表ハス時ノ副詞ヲ用フルコト間々アル。

第二項。連續過去形。

連續過去形ハ、本來ハ、自己經驗ヲ叙スルモノデアルガ、主ニ、下ノ様ナ
場合ニ用ヒラル、。

A. 事件ヲ過去ニ於テ連續シテ非タモノトシテ叙スル場合ニ。 3. B.
Ich **las** (=war im Lesen), als er **hereintrat**. Ich **saug** beim An-
fleiden. usw.

B. 過去ノ事件ヲ歴史的ノ事件トシテ叙スル場合ニ。 3. B. Ein armer

Schiffer **fiel** in Schlunden. Alexander **schlug** die Perser am Garuikus.
usw.

- C. 日常生活上ノ、過去ノ事件ヲ、或時期ヲ經過シタ後テ叙スル場合ニ。
 3. B. Das Feuer **brach** aus. Gestern **schlug** der Blitz **ein**. usw.

備考。文章中ニ過去ヲ表ハス時ノ副詞ガアル場合ニ、特ニ自己ノ経験ト
シテ叙スル場合ニハコレヲ用フル。

第三項。完了現在形。

完了現在形ハ、主ニ、下ノ様ナ場合ニ用ヒラル。

- A. 事件ヲ、現在ニ於テ完了シタモノトシテ叙スル場合ニ。 3. B. Ich
habe gelesen. Kaum **habe** ich gesungen, so spielt er Klavier. usw.

- B. 過去ノ事件ノ結果ヲ現存シテキルモノトシテ叙スル場合ニ。 3. B.
Homer **hat** die Iliade **gesungen**. Schiller **hat** die Geschichte der dreißig=
jährigen Krieges **geschrieben**. usw.

備考。Er **ist** geboren ハ、生存者ニ對シテ用ヒ、Er wurde geboren ハ、
傳記中ノ人ニ對シテ用フル。

- C. 過去ノ事件ヲ、結果ノ存否ヲ眼中ニ置カズ、タゞ、報告的ニ叙スル場
合ニ。 3. B. In Danzig lebt ein alter Rittermeister; er **hat** eine Frau
gehabt. usw.

- D. 日常生活上ノ過去ノ事件ヲ、自ラ経験セザル、他人カラ聞イタモノト

シテ叙スル場合ニ。 3. B. Neulich **hat** der Blitz **eingeschlagen**. Sie
sind gestern in der Oper **gewesen**. usw.

- E. 完了過去形ノ代ニ(連続過去形ノ代ニ歴史的現在ヲ用フル場合ニ)。
Kaum **haben** (st. hatten) die Iekten den Fuß aufs feste Land **gesetzt**, so
macht (st. machte) sich der Wind auf. usw.

- F. 完了未來形ノ代ニ(連続現在形ヲ、連続未來形ニ代ヘテ用フルト同條
件ノ下ニ。又、受働態形ノ過長ヲ避クル場合ニ)。 3. B. Wenn ihr tapfer
gekämpft **habt** (st. gekämpft haben werdet), werdet ihr Lohn empfangen.
Wenn er **ergriffen** **worden** **ist**, (st. ergriffen worden sein wird),..... usw.

備考。連続現在形テ表ハスベキ、他ノ事件ノ起ル前ニ、既ニ完了シタ事
件ヲ表ハス、從屬文章中ニ用ヒラル、フモアル(大抵ハ、seit,
seitdem テ始マル)。 3. B. Der Gedankenaustausch **ist**
ingemein lebhaft, seitdem die Buchdruckerkunst **erfunden**
worden **ist**. usw.

第四項。完了過去形。

完了過去形ハ、主ニ、過去ニ於テ、他ノ事件ノ前ニ完了シタ事件ヲ叙スル
場合ニ用ヒラル。 3. B. Ich **hatte** aber kaum den Fuß auf **gesetzt**, als es zu regnen anfang. Vor Columbus **hatte** kein Europäer
den Atlantischen Ocean **durchschiff**. usw.

第五項。連續未來形。

連續未來形ハ、主ニ、下ノ様ナ場合ニ用ヒラル。

A. 事件ヲ、未來ニ於テ連續スルモノトシテ叙スル場合ニ。 3. B. Ich werde lesen, während du schreiben wirst. usw.

B. 事件ヲ、單ニ、未來ニ於テ起ルベキモノトシテ叙スル場合ニ (absolute Zeit)。 3. B. Ich werde einmal den Plato lesen. Ich werde gehen. usw.

C. 連續現在形ノ代ニ (推測、假定等ヲ表ハス場合ニ。 コノ場合ニハ、werden ハ können, mögen 等ノ意味ヲ有テキル)。 3. B. Die Sache wird sich wohl anders verhalten (, wenn man es genauer untersucht). Das kann nicht sein; du wirst dich irren (= Du irrst dich wahrscheinlich). usw.

D. 命令法形ノ代ニ (命令ヲ、忠告、請求ノ形式ヲ叙スル場合ニ)。 3. B. Du wirst zu Hause bleiben! Ihr werdet nicht gehen! usw.

備考。未來ヲ表ハスベキ werden ガ zu ト組ミ合セラルベキ場合ニハ、wollen ナ以テ、コレニ代フル。 3. B. Es scheint regnen zu wollen. Das Wetter scheint sich ändern zu wollen. usw.

第六項。完了未來形。

完了未來形ハ、主ニ、下ノ様ナ場合ニ用ヒラル。

A. 事件ヲ、未來ニ屬スベキデハアルガ、未來ニ於ケル他ノ事件ノ起ル前ニ、既ニ完了スルモノトシテ叙スル場合ニ。 3. B. Ich werde ihn besuchen, sobald ich angekommen sein werde. Wenn (nachdem) er durch seine Reise den beabsichtigten Erfolg erreicht haben wird, wird er sich freuen. usw.

B. 連續現在形ノ代ニ (推測、假定等ヲ表ハス場合ニ)。 3. B. Er wird wohl der Täter gewesen sein (wenn man es genauer untersucht). Vormittag werde ich die Arbeit vollendet haben. usw.

第二款。態形。

第一項。能働態形。

能働態形ハ、主ニ、文主ガ發働スル態勢ニ在ルヲ表ハス爲ニ用ヒラル。

備考。何レノ動詞モ、コノ態形ヲ有スルヲ出來ル。

A. 文主ガ、働ヲ他ニ及ボスヲ表ハス場合ニ。 3. B. Der Herr schlägt den Hund. Ich liebe dich. usw.

B. 文主ガ、或働ナシ、又ハ、或有様ニアルヲ等ヲ表ハス場合ニ。 3. B. Der Hund bellt. Der Zucker schmeckt süß. Ein Baum steht hier. Das ist wichtig. usw.

第二項。受働態形。

受働態形ハ、主ニ、文主ガ働ヲ受クル態勢ニアルヲ表ハス場合ニ。 3. B. Er wird geliebt. Der Hund wird von dem Herrn geschlagen. Du wirst von mir geliebt. usw.

備考。1) 完全ナ受働態形ノ作ラル、モノハ、他動詞バカリデアル。

2) 能働的ノ文章ヲ受働的ノ文章ニ直ホスニハ、前者ノ叙述ヲ受働態形ニ直ホシ、第四格ノ補足ヲ文主トナシ、文主ヲ von, 又ハ、 durch ト組ミ合ハセテ状況トスレバイ。 3. B. Columbus hat Amerika entdeckt. Amerika ist von (durch) Columbus entdeckt worden. usw.

2) 的確ナモノヲ、主トシ能ハヌ場合、又ハ、スルヲ欲セヌ場合ニハ、非人稱代名詞 es ナ文主トシ、自動詞ヲ受働態形ニスルヲモアル。 3. B. Es wurde gelacht (=Man lachte). Es werde des Vorfalls gedacht (=Des Vorfalls werde gedacht). Dem Könige wird gehuldigt. usw.

第三款。法形。

第一項。直說法形。

直說法形ハ、事件ヲ事實トシテ叙スル場合ニ用ヒラル。

第一領。獨立文章中ニ。

A. 確說文章中ニ (事件ヲ事實トシテ叙スル場合ニ)。 3. B. Unrecht Gut gedeihet nicht. Der Friede ernährt. Er ist ein Schüler. Der Hund schläft. usw.

B. 疑問文章中ニ、(疑問ヲ確定的ニ叙スル場合ニ)。 3. B. Ernährt auch der Unfriede? Wer reitet so spät durch Nacht und Wind? Wie geht es Ihnen? usw.

C. 願望命令文章中ニ。

a) 命令法形ノ代ニ (命令ヲ表ハス助動詞ヲ用フル場合ニ)。 3. B. Du magst es behalten. (st. behalle es!). Du sollst nicht töten! Er soll, kann, mag) gehen. usw.

b) 命令ヲ、疑ナク、實行サルベキモノトシテ表ハス爲ニ、第二人稱ニ對スル連續現在形ヲ用フル場合ニ (、コノ場合ニハ、daß ナ前ニ置クヲモアル)。 3. B. Du bleibst! Daß Ihr nicht fortgeht! usw.

c) 命令ヲ、忠告、又ハ、請求ノ形式デスル爲ニ、第二人稱ニ對スル連續未來形ヲ用フル場合ニ。 3. B. Du wirst nicht gehen! Ihr werdet bleiben! usw.

D. 感嘆文章中ニ。 3. B. Er lebt! Er ist da! Wie schön ist die Landschaft! usw.

第二領。從屬文章中ニ。

A. 從屬文章ノ内容ヲ實際的ノモノトシテ叙スル場合ニ。 3. B. Denke, ehe du sprichst! Warte, bis man dich fragt! usw.

B. 話者ノ意見, 信憑等ヲ表ハス場合ニ。 3. B. Wer seine Schuld bezahlt, verbessert seine Güte. Wenn du fleißig bist, lernst du etwas. Der Lehrer straft den Schüler, damit er fleißig wird. usw.

C. 本文章ノ主ガ, 從屬文章ノ内容ヲ自己ノ信憑, 賛同セル事實トシテ表ハス場合ニ。 3. B. Ich glaube, daß du recht hast. Ich weiß zu gut, daß ich verraten bin. usw.

備考。コノ場合ニハ, 本文章ノ主ハ, 主ニ, 第一人稱デアッテ, 動詞ハ, 主ニ, 信憑, 賛同等ヲ表ハスモノデアル。而シテ, 時ハ, 大抵, 連続現在デアル。

D. 許容文章ノ内容ガ, 事實トナツタ過去ノ事件デアルカ, 又ハ, 現在ニ有効ナモノデアル場合ニ。 3. B. So wenige ihrer waren, so schwer war es sie zu bewältigen. Ist es auch schwer, so will ich es versuchen. usw.

備考。條件ヲ可能的ノモノトシテ叙スル場合ニハ, sollen ノ連続過去形ヲ用フルヲモアル。又, 動詞ヲ連続現在形トシテ etwa 等ヲ以テ, コレヲ助クルヲモアル。 3. B. Wenn er fragen sollte (w. e. etwa fragt), so gib ihm eine bestimmte Antwort. usw.

第二項。 接續法形。

接續法形ハ, 主ニ, 事件ヲ, タゞ單ニ, 意想中ノモノ, 殊ニ, optativ, potential u. nicht wirklich (希求・可能・反實際的) ノモノトシテ叙スル場合ニ用ヒラル。

備考。接續法形ノ時ニ對スル形ハ, 直說法形ノソレノ様ニ, 時ヲ正確ニ表ハスモノデナクテ, 話法ノ差異ヲ表ハスモノデアル。接續法形ヲ現在・過去形ニ分ツツガ出來ル。現在形ハ, 主ニ, 希望, 可能等ヲ表ハスニ用ヒラレテ過去形ハ, 主ニ, 反事實的ノ事ヲ表ハスニ用ヒラル。現在形ニ屬スルモノハ, 連続現在形, 完了現在形, 連続未來形, 完了未來形デアッテ; 過去形ニ屬スルモノハ, 連続過去形, 完了過去形, 及ビ, 約束法形デアル。

第一項。 獨立文章中ニ。

A. 確說文章中ノ Potentialsatz (可能文章) 中ニ (反事實的ノ事件, 又ハ, 主張等ヲ謙遜的ニ叙スル場合ニ, (過去形)。 3. B. Es wäre billig, daß du ihn um Entschuldigung bätest. Wenn er mäßig wäre, so wäre er gesund. Beinahe wäre er ertrunken. Ich hätte wohl Lust dazu. Sie dürften sich geirrt haben. usw.

備考。1) 反事實的ノ事件ヲ叙スル場合ニハ, コレニ對シテ, 條件文章ガアルヲモアル。コレハ, 約束法形ヲ表ハスヲモ, beinahe, fast 等ヲ用フルヲモアル。

2) 主張等ヲ謙遜的ニ叙スル場合ニハ, dürfen, mögen 等ヲ用フルヲモアル。

3) können, müssen, sollen ナ用フル場合ニハ, 主ニ, 必然・可能

的ノ事ノ實現セナカッタヲ表ハス。 3. B. Du solltest abbitten. Sein Wort hatte er halten müssen. Er könnte mir helfen. usw.

4) 可能的ノ色彩モ帶ビズ, 條件モ附ケラレテキナイ, 實際的ノ内容ヲ確認的ニ叙スル場合ニ用ヒラル、ヲモアル。 3. B. Es wäre der schöne Tag gekommen. Gottlob, wir wären am Ziel. usw.

B. 疑問文章中ニ(、驚怪ノ意ヲ含ム疑問ヲ表ハス場合ニ)。 3. B. Wäre's möglich? Könnt' ich nicht mehr, wie ich wollte? Wer spräche nicht gern von edlen Menschen? usw.

C. 願望命令文章中ニ。 3. B. Lang! lebe der König! Wäre ich doch bei dir! Eilen wir! Sie gehen! Daß er noch lebe! Daß (wenn) er doch gekommen wäre! Daß er ja bleibe! Du mügest es mir gestatten. Ihr wollet es mir nicht übernehmen. usw.

備考。1) 願望ヲ成就スベキモノトシテ叙スル場合ニハ, 現在形ヲ用ヒ, 不可能的ノモノトシテ叙スル場合ニハ, 過去形ヲ用フル。キトシテハ, doch, daß, daß doch, wenn doch 等ヲ用フルヲモアル。

2) 命令ヲ表ハス場合ニハ, 現在形ヲ用フルガ, 主ニ, 第一人稱ノ複數, 又ハ, 第三人稱ニ對スル場合ニ用フル。キトシテハ, daß ヲ用フルヲモアル。又, mögen, wollen ヲ用ヒテ, 第二人稱ニ對スル命令ヲ表ハスヲモアル。

第二領。從屬文章中ニ。

接續法形ハ, 從屬文章中ニ於テモ亦, 希求・可能的ノモノ, 又ハ, 話者ガ, 不確實ト思惟スルモノヲ表ハス場合ニ用ヒラル。

A. 從屬文章ノ内容ヲ, タゞ, 可能的ノ事, 願望, 命令等トシテ叙スル場合ニ。 3. B. Man glaubt, er lebe noch. Wir bitten Gott, daß er uns gesund behalte. Ich sagte ihm, er möge mich besuchen.

備考。1) 名詞的文章中ニ, コレヲ用フル場合ニハ, 本文章中ニハ, 大抵, 不定ノ認知, 結果ノ不定ヲ働ナ表ハス動詞, glauben, bitten, ahnen, vermuten 等ヲ用フル。

2) 間接說話中ニコレヲ用フル。

3) 時ヲ表ハス從屬文章ハ, 主ニ, ehe, bevor, bis, bis daß 等; 目的文章ハ, damit, auf daß, daß 等; 條件文章ハ, wenn, falls, insofern, wofern, so, wo 等; 工合ヲ表ハス文章ハ, als daß, als wenn, wie wenn, als ob, als 等ヲ以テ始ムル。許容文章中ニハ, auch, gleich, schon, wohl 等ヲ用ヒ, 本文章中ニハ, 主ニ, doch ヲ用フル。

B. 從屬文章ノ内容ヲ, 本文章ノ主ノ意見, 信憑等トシテ叙スル場合ニ。 3. B. Die Bürger klagten ihn an, weil er seine Pflicht verletzt habe. usw.

C. 本文章中ノ否定的成分ヲ限定スル場合ニ。 3. B. Es gibt keinen Menschen, der zu Lösung dieser Aufgabe geeigneter wäre. Niemand ist so weise, daß er alles wüßte. usw.

備考。1) direkte Rede (直接説話) ナ, indirekte Rede (間接説話) = 直
ホス場合ニハ, 前者中ニ, 接續法ノ過去形ヲ用ヒテアルナラ
バ, ソノ接續法形ヲ用フルガ, 直説法形ガ用ヒテアルナラバ,
下ノ様ニ書キ換フル。(コノ場合ニ用ヒラル、接續法ノ現在
形ハ, ソレヲ含メル文章ガ從屬的ノモノタルヲ表ハシ; 過
去形ハ, 從屬的ノモノタルヲ表ハスト同時ニ, 反實際的ノ
モノタルヲ表ハス)。

a) 連現ハ, 連現ニ, 3. B.

Er sagte: „Ich lese“ — Er sagte, er lese.

b) 完現ハ, 完現ニ, 3. B.

Er sagte: „Ich habe gelesen“ — „ „ ,er habe gelesen.

c) 連未ハ, 連未ニ, 3. B.

Er sagte: „Ich werde lesen“ — „ „ ,er werde lesen.

d) 完未ハ, 完未ニ, 3. B.

Er sagte: „Ich werde ge= — Er sagte, er werde ge=
lesen haben, wenn mein lesen haben, wenn sein
Freund mich abholen wird.“ Freund ihn abholen
werde.

e) 連過ハ, 完現ニ, 3. B.

Er sagte: „Ich las, als mein — Er sagte, er habe gelesen,
Freund schrieb.“ als sein Freund ge=
schrieben habe.

f) 完過ハ, 直説法ノ場合ノ助動詞ノ連過ヲ完現ニスル。3. B.

Er sagte: „Ich hatte gelesen, — Er sagte, er habe gelesen
als mein Freund schrieb.“ gehabt, als sein Freund
geschrieben habe.

(完了過去形全體ヲ完了現在形ニシテ, ソレニ對スル從屬文章
ヲ, ehe, bevor ナ以テ書キ換フルヲモ, 本文章ヲ nachdem ナ
以テ始マル從屬文章トシテ從屬文章ヲ文章ニ書キ換フルヲ
モアル。3. B. Er sagte, er habe gelesen, ehe (bevor) sein
Freund geschrieben habe. Nachdem er gelesen habe, habe
sein Freund geschrieben habe.)

2) 以上ノ場合ニ, 接續法ノ現在形ガ直説法ノ形ト同一デア
ラバ, 接續法ノ過去形ヲ書キ換フル。

a) 連現ハ, 連過ニ, 3. B.

Er sagte: „Wir lesen.“ — Er sagte, sie läsen.

b) 完現ハ, 完過ニ, 3. B.

„ : „Sie haben gelesen.“ — „ , sie hätten ge=
lesen.

c) 連未ハ, 第一約束法形ニ, 3. B.

„ : „Wir werden lesen.“ — „ , sie würden
lesen.

d) 完未ハ, 第二約束法形ニ, 3. B.

„ : „Wir werden gelesen — „ , sie würden ge=
haben, wenn ihr uns ab= lesen haben, wenn wir
holen werdet.“ sie abholen würden.

3) 以上ノ場合ニ, 直接説話中ニ, 命令法形ガアルナラバ, mögen,
sollen ノ接續法ノ連續過去形ヲ書キ換フル。3. B. Goethe

sagte: „Sieh jeder, wie er's treibe!“ — G. j., jeder möchte sehen, wie er's treibe. Er schrieb: „Besuche mich!“ G. sch., ich sollte (möchte) ihn besuchen. usw.

第三項。命令法形。

命令法形ハ、現在ニ於テ、第二人稱ノモノニ命令スル場合ニ用ヒラル、
3. B. Höre! Hört! usw.

備考。1) コノ形ヲ用フル場合ニハ、文主ヲ用ヒヌ。

2) 自己ニ命令スル場合ニ、第二人稱ノモノニ命令スル様ニスル
ヲモアル。3. B. Stirb! Gög! usw.

第三條。本動詞ノ用法上ノ注意事項。

第一款。自動詞。

第一項。主的動詞。

主的動詞ハ補足ヲ要セヌセノデアアルガ、動詞ニヨッテハ、第二・第三格ノ
補足ヲ採ラセラル、モノモ、文飾的ニ内的補足ヲ採ラセラル、モノモアル。
3. B. Ich **schlafe**. Ich **schone** meiner. Ich **schmeichle** mir. Der
Snake **schläft** den letzten Schlafe. Ich habe einen guten Karpf **ge-**
kämpft. usw.

備考。1) gehen, schlafen, stehen 等ヲ再歸的ニ用フル場合ニハ、形容
詞ト共ニ用フルヲモアル。3. B. Ich **gehe** mich müde.
Ihr **schlaft** euch krank. Ich habe **mich** ganz tief **ge-**
standen. usw.

2) 主的動詞ヲ相互的ニ用フル場合ニハ、sich = 代フルニ、einer
dem andern ナ以テスルヲモ、gegenseitig ナ添フルヲモアル。
3. B. Sie **liegen** sich (einer dem andern) in den Haaren.
Wir **schonen** unser gegenseitig. usw.

3) 做製的ニ用フルヲモアル。3. B. Die Köchin **kocht** die
Suppe. Die Sonne **schmelzt** den Schnee. usw.

4) 非人稱的ニ用フルヲモアル。3. B. Es **raschelt** im Stroh.
Es **klopft**. Es **geht** sich gut. Es **lieft** sich gut. Es wurde
gespielt. usw.

第二項。第二格支配ノ自動詞。

今日デハ、ソノ意味ヲ正確ニスル爲ニ、第二格支配ノ自動詞ニ、第四格ノ
補足、又ハ、前置詞ヲ有スル補足ヲ採ラスルヲモアル。3. B. Mir sei
jedoch **vergönnt**, eines Umstandes (einen Umstand) zu erwähnen. Und
aber muß ich Durstes (am od. vor Durst) **sterben**. usw.

備考。コノ場合ニ用ヒラル、前置詞ハ、an, auf, aus, durch, für, mit,
nach, über, um, von, vor, wegen, zu 等デアアル。in betreff,
inbezug auf 等ヲ用フルヲモアル。

第三項。第三格支配ノ自動詞。

ソノ意味ヲ明了ニスル爲ニ、第三格支配ノ自動詞ニ、前置詞ヲ有スル補足ヲ採ラスルヲモアル。3. B. Der Tadel **dient** der (zur) Besserung. Ich **fordere** dieses Amt mir (für mich). usw.

備考。コノ場合ニ用ヒラル、前置詞ハ、auf, für, gegen, mit, über, zu 等デアル。

第二款。他動詞。

他動詞ニ、前置詞ヲ有スル補足ヲ採ラスルヲモアル。3. B. Er **hofft** das Glück. Er **hofft** auf einen Glück. usw.

備考。1) コノ場合ニ用ヒラル、前置詞ハ、als, an, auf, für, in, nach, um, zu 等デアル。(als ノキハ補足トシテ解釋シテイ、ガ、für ノキハ、文主トシテ解釋スル)。

2) 他動詞ヲ再歸的ニ用フル場合ニハ、補足ノ後ニ selbst ナ附加スル方ガイ、。3. B. Nicht ich **rühme** dich, sondern du **rühmst** dich selbst. usw.

3) arbeiten, spielen, sprechen 等ヲ再歸的ニ用フル場合ニハ、形容詞ト共ニ用フルヲモアル。3. B. Ich **arbeite** mich tot. Du **spielt** dich arm. usw.

4) 相互的ニ用フル場合ニハ、sich ニ代フニ、einander ナ以テスルヲモ、untereinander ナ添フルヲモアル。3. B. Die

Knaben **schlagen** sich (einander). **Siebet** einander (euch untereinander). usw.

第三款。再歸動詞。

第一・第二人稱ニ對シテハ、再歸代名詞ガナイカラ、人代名詞ヲ以テコレニ代フル。3. B. Ich **freue** mich. Ihr **erinnert** euch des Krieges. usw.

備考。純再歸動詞ノ場合ニ、als ト組ミ合ハセラレタ Apposition ガアルナラバ、文主ニ關係スルカラ第一格ニスル。併シ、他動詞ヲ再歸的ニ用フル場合ニハ、補足ニ關係スルカラ第四格ニスル。3. B. Ich **erinnere** mich als einer der Ohrenzeuge. Er **bezeichnete** sich als den Schuldigen. usw.

第四款。相互動詞。

相互動詞ノ補足トシテハ sich ナ用フルガ、mit einander ナ以テ、コレニ代フルヲモアル。3. B. Die Knabe **balgen** sich (miteinander). Sie **paden** sich. usw.

備考。相互動詞ノ、主ト、補足トハ、共ニ、複數カ、又ハ、複數的ノ意味ヲ含ムデオラネバナラス。併シ、一方ガ特ニ強ク働クヲ表ハス場合ニハ、單數トシテ補足ヲ mit ト組ミ合ハスルヲモアル。3. B. Warum **zankst** du mit ihm? usw.

第五款。 做製動詞。

做製動詞ノ補足トシテハ第四格ノモノヲ用フル。 3. B. Salz rötet die Wangen. Der Hirt tränkt das Pferd. usw.

備考。 做製動詞ノ代ニ、 幹詞ト machen トナ以テスルヲモアル。 3. B. Die Freude rötet (macht) die Wangen (rot). Die Nähterin säumt (macht einen Saum). usw.

第六款。 非人稱動詞。

非人稱動詞ノ主トシテハ、 非人稱代名詞 es ヲ用フル。 3. B. Es donnert. Es bangt. usw.

備考。 1) es gibt ノ場合ノ、 第四格ノ補足ハ、 文主ノ様ニ譯スル。 3. B. Es gibt einen Gott. (Gott ist) usw.

2) 第三格ヲ支配スル非人稱動詞ヲ用フル場合ニ、 文主以外ノ詞ヲ、 文章ノ初ニ置クナラバ、 一般ニ、 es ヲ略スル。 3. B. Mir ekelt lange vor allem Wissen. Nun wird uns weh und bange. Mir ist unwohl. usw.

第四條。 助動詞ノ用法上ノ注意事項。

助動詞ハ、 主ニ、 本動詞ト組ミ合ハセテ、 時・法ノ關係等ヲ表ハス爲ニ用ヒラルハ。

第一款。 時ノ助動詞。

時ノ助動詞ハ、 主ニ、 時ノ關係ヲ表ハスモノデアルガ、 下ノ様ナ場合ニ用ヒラルハ。

A. haben, sein ハ、 主ニ、 完了形ヲ作ル場合ニ。 3. B. Ich habe (hatte) den Hund geschlagen. Ich werde den Hund geschlagen haben. Ich bin (war) gekommen. usw.

備考。 1) haben ハ、 besitzen, halten, enthalten, bekommen 等ノ意味ヲ實詞トシテ用ヒラルハ、 ヲモアル。 又、 zu ト組ミ合ハセラレタ不定法ト共ニ用ヒラルハ、 ヲモアル。 コノ場合ニハ müssen ノ意味トナル。 3. B. Er hat Geld. Es hat keine Eile. Das hat seinen Grund. Da haben Sie es! Das haben wir erst abzuwarten. usw.

2) sein ハ dasein, vorhanden, gehören, geschehen 等ノ意味ヲ實詞トシテ用ヒラルハ、 ヲモ、 文帶トシテ用ヒラルハ、 ヲモアル。 3. B. Hier bin ich. Sie ist es Ihnen? Er ist Offizier. Es ist mir lieb. Du bist des Todes. Es ist mir, als ob ich ihn sprechen hörte. usw.

B. werden ハ、 主ニ、 未來形、 又ハ、 受働態形ヲ作ル場合ニ。 3. B. Ich werde kommen. Ich werde gekommen sein. — Der Hund wird geschlagen.

備考。 werden ハ、 entstehen, wachsen, geschehen 等ノ意味ヲ、 實詞トシテ用ヒラルハ、 ヲモ、 文帶トシテ用ヒラルハ、 ヲモアル。 3. B. Die

Sache wird werden. Es wurde Lärm. Ich will Kaufmann werden. Sein Haar wird grau. usw.

備考。1) haben, sein, werden が, 相並ベル本動詞=對シテ, 同一關係ヲ有スル助動詞トシテ用ヒラル、場合ニハ, 一般ニ, 最初ノモノニノミ附クル。 3. B. Ich habe gelesen, geschrieben, gerechnet. usw.

2) haben, sein ハ省略サル、7ガ往々アル。 3. B. Als ich dies vernommen (hatte), hatte ich nichts weiter zu tun, als..... Das ist ein Glück, womit ich sehr zufrieden (bin). (Das ist) kein Wunder, wenn das geschieht. usw.

第二款。法ノ助動詞。

法ノ助動詞ハ, 主ニ, 語法上ノ差異ヲ表ハス爲ニ用ヒラル。

A. dürfen ハ, die Erlaubnis, das Recht, Ursache haben; wagen 等ノ意味ヲ用ヒラル。 3. B. Darf ich fragen. Seine Aussage dürfte richtig sein. Sie dürfen nicht glauben. Ich darf es nicht tun. usw.

備考。können, mögen ノ意味ヲ禮讓的ニ用ヒラル、7モアル。 3. B.

Das dürfte kaum so leicht sein, wie er sagt. Man darf wohl erwarten, daß..... usw.

B. können ハ, Vermögen haben, verstehen, möglich sein, Gelegenheit, Recht haben 等ノ意味ヲ用ヒラル。 3. B. Der Vogel kann fliegen.

Das Kind kann schreiben. Seine Aussage kann richtig sein. Ich kann ihn nicht sehen. Du kannst ihn verklagen. usw.

備考。1) dürfen ノ意味ヲ用ヒラル、7モアル。 3. B. Man kann ihm nicht glauben. Sie können mich morgen erwarten.

2) 昔ハ wissen; kennen ノ意味ヲモ有シテキタ。

C. lassen ハ, erlauben, veranlassen, nicht tun 等ノ意味ヲ用ヒラル。 3. B. Die Mutter läßt das Kind spielen. Er läßt sich einen Rock machen. Man hatte das Feuer ausgehen lassen. usw.

備考。lassen ハ, 實詞トシテ用ヒラル、7モアル。 3. B. Er läßt ihn keine Ruhe. usw.

D. mögen ハ, imstande sein, haben wollen, leiden können 等ノ意味ヲ用ヒラル。 3. B. Es mag so sein, wie er sagt. Der Knabe mag essen. Du magst gehen. usw.

備考。1) mögen ハ, gern haben ノ意味ヲ, 實詞トシテ用ヒラル、7モアル。 3. B. Sie mögen mich nicht. usw.

2) können, sollen ノ意味ヲ用ヒラル、7モアル。 3. B. Sie mögen es tun. Er mag es versuchen. usw.

E. müssen ハ, nötig sein, gezwungen sein 等ノ意味ヲ用ヒラル。 3. B. Alle Menschen müssen sterben. Kinder müssen bescheiden sein. usw.

備考。sollen ノ意味ヲ用ヒラル、7モアル。 3. B. Er muß wohl krank sein. Er hätte schneller reisen müssen (sollen). usw.

F. sollen ハ, verpflichtet sein, schicklich sein, es heißt, man sagt 等ノ意味ヲ用ヒラル。 3. B. Du sollst deinen Vater und deine Mutter